

# 宮崎県後期高齢者医療広域連合 医療費等分析業務報告書

( 宮崎市 )

令和6年11月  
宮崎県後期高齢者医療広域連合



第1章 医療費分析業務の概要	
1.医療費分析の目的	1
2.分析に用いたデータ	1
3.統計項目及び分析項目	1
4.分析方法	1
第2章 基礎統計	
1.基礎統計 ※	2
2.高額レセプト統計	4
(1)レセプト件数及び割合 ※	4
(2)年齢階層別医療費とレセプト件数	6
(3)高額レセプトの実態	7
3.生活習慣病罹患割合及び医療費	9
(1)医療費全体に占める生活習慣病の割合 ※	9
(2)糖尿病	10
(3)脂質異常症	11
(4)高血圧症	12
(5)慢性閉塞性肺疾患(COPD)	13
(6)虚血性心疾患	14
(7)脳血管疾患	15
4.ロコモティブシンドローム原因疾患罹患割合及び医療費	16
(1)原因疾患の罹患割合と医療費統計	16
(2)原因疾患別医療費	18
(3)骨折の医療費統計	19
(4)認知症との関連性	21
(5)糖尿病との関連性	23
5.認知症罹患割合及び医療費	25
(1)認知症医療費統計	25
(2)認知症疾病項目別医療費	27
(3)高血圧症との関連性	28
6.大分類による疾病別医療費統計	30
(1)疾病別医療費統計(宮崎市全体) ※	30
(2)疾病別医療費統計(要素別)	32
(3)疾病別医療費統計(年齢×性別 クロス集計)	43
7.中分類による疾病別医療費統計	44
8.ジェネリック医薬品普及率	49
(1)ジェネリック医薬品普及率(金額ベース)	49
(2)ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)	49
(3)ジェネリック医薬品普及率(金額ベース)経年対比 ※	50
(4)ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)経年対比 ※	50

第3章 医療費分析及び保健事業に向けて	
1. 重複受診者等の実態	51
(1) 重複受診者数	51
(2) 頻回受診者数	52
(3) 重複服薬者数	53
2. 人工透析患者の実態	54
(1) 人工透析患者数と起因	54
(2) 人工透析患者の起因別医療費 ※	56
3. 健康診査の受診状況	59
(1) 年齢階層別健康診査受診人数	59
(2) CKD重症度分類	60
(3) 糖尿病重症度分類	61
(4) 貧血及び低栄養分析	62
4. 健康診査及び医療機関受診等の状況	63
(1) 健康診査及び医療機関受診状況グループ化	63
(2) 健康診査受診者・未受診者の医療費比較	64
5. 介護認定区分別歯科分析	66
(1) 介護認定者数	66
(2) 歯科レセプト発生状況	67
(3) 歯科健診受診状況	70
その他(参考資料)	
1. 地区分析について	73
2. 分析方法について(データホライゾン特許技術)	74
3. $\chi^2$ 検定について	76
(1) $\chi^2$ 値算出方法	76
(2) 自由度、有意水準について	76
(3) 関連性の判断	76
4. 健康診査項目正常値の基準	77
5. 疾病分類表(2013年版)	78

※…前年度比較あり。

# 第1章 医療費分析業務の概要

## 1.医療費分析の目的

この分析は宮崎市における医療費の現状と、地域特性を把握するために行う。分析方法は、宮崎県後期高齢者医療広域連合の宮崎市における診療報酬明細書(以下「レセプト」という。)をデータ化したもの、及び健康診査データにより、各種統計資料等を作成し多角的に分析する。なお、レセプトのデータ化については、株式会社データホライズンの医療費分解技術(特許第4312757号)を用いて行うものとする。

当医療費分析が、宮崎市の医療費適正化事業及び保健事業の一助となることを目的とする。

## 2.分析に用いたデータ

- ・宮崎県後期高齢者医療広域連合 レセプト 令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)  
※経年変化をみるため、一部帳票に令和2年4月～令和3年3月診療分、令和3年4月～令和4年3月診療分及び令和4年4月～令和5年3月診療分(36カ月分)のデータを用いる。
- ・健康診査データ 令和5年度分、介護データ 令和5年度分
- ・宮崎県後期高齢者医療広域連合被保険者データ 令和6年3月末日時点で届け出処理が完了している被保険者データ(以後「受領マスタ」と記載する)を用いる。  
※また、2ページの被保険者数は、宮崎県後期高齢者医療広域連合が各月末日時点で届け出処理を完了している被保険者について集計し、厚生労働省へ報告した数値(以後、「報告用マスタ」と記載する)を用いる。

## 3.統計項目及び分析項目

- ・基礎統計
- ・高額レセプト統計
- ・生活習慣病罹患割合及び医療費
- ・ロコモティブシンドローム原因疾患罹患割合及び医療費
- ・認知症罹患割合及び医療費
- ・大分類による疾病別医療費統計
- ・中分類による疾病別医療費統計
- ・ジェネリック医薬品普及率
- ・重複受診者等の実態
- ・人工透析患者の実態
- ・健康診査の受診状況
- ・健康診査及び医療機関受診等の状況
- ・介護認定区分別歯科分析

## 4.分析方法

傷病名に関する統計については、株式会社データホライズンの医療費分解技術(特許第4312757号)を用いて、医療費や患者数等を集計する。

※詳細は74ページに記載する。

# 第2章 基礎統計

## 1.基礎統計

宮崎県後期高齢者医療広域連合が各月月末日時点で届出処理が完了している被保険者について集計し、厚生労働省へ報告した被保険者数は以下の通りである。

令和5年4月	令和5年5月	令和5年6月	令和5年7月	令和5年8月	令和5年9月	
58,181	58,335	58,453	58,693	58,915	59,125	
令和5年10月	令和5年11月	令和5年12月	令和6年1月	令和6年2月	令和6年3月	12カ月平均
59,354	59,625	59,813	60,127	60,318	60,485	59,285

宮崎市における令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)の入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプトを対象とし分析する。被保険者数、レセプト件数、医療費、患者数等は以下の通りである。

### 基礎統計

		令和5年4月	令和5年5月	令和5年6月	令和5年7月	令和5年8月	令和5年9月	令和5年10月	
A	被保険者数(人) ※	58,181	58,335	58,453	58,693	58,915	59,125	59,354	
B	レセプト件数(件)	入院外	76,833	77,748	78,892	78,164	77,863	79,333	80,718
		入院	3,385	3,499	3,547	3,521	3,610	3,489	3,526
		調剤	57,127	57,861	58,356	58,048	58,474	58,602	59,495
		合計	137,345	139,108	140,795	139,733	139,947	141,424	143,739
C	医療費(円) ※	3,966,681,480	4,110,749,860	4,184,457,050	4,152,273,100	4,270,896,320	4,143,350,070	4,244,035,320	
D	患者数(人) ※	48,332	48,525	49,026	48,790	49,200	49,273	49,763	
C/D	患者一人当たりの平均医療費(円)	82,072	84,714	85,352	85,105	86,807	84,090	85,285	
C/A	被保険者一人当たりの平均医療費(円)	68,178	70,468	71,587	70,746	72,493	70,078	71,504	
C/B	レセプト一件当たりの平均医療費(円)	28,881	29,551	29,720	29,716	30,518	29,297	29,526	

		令和5年11月	令和5年12月	令和6年1月	令和6年2月	令和6年3月	12カ月平均	12カ月合計	
A	被保険者数(人) ※	59,625	59,813	60,127	60,318	60,485	59,285		
B	レセプト件数(件)	入院外	79,453	80,275	78,173	77,961	81,134	78,879	946,547
		入院	3,489	3,475	3,424	3,509	3,411	3,490	41,885
		調剤	58,546	60,069	58,540	57,920	59,533	58,548	702,571
		合計	141,488	143,819	140,137	139,390	144,078	140,917	1,691,003
C	医療費(円) ※	4,177,246,360	4,148,913,450	4,192,142,810	4,059,681,690	4,164,652,080	4,151,256,633	49,815,079,590	
D	患者数(人) ※	49,502	50,156	49,543	49,511	50,198	49,318	591,819	
C/D	患者一人当たりの平均医療費(円)	84,385	82,720	84,616	81,996	82,965	84,173		
C/A	被保険者一人当たりの平均医療費(円)	70,059	69,365	69,721	67,305	68,854	70,022		
C/B	レセプト一件当たりの平均医療費(円)	29,524	28,848	29,915	29,125	28,906	29,459		

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

※被保険者数…令和5年4月末日時点～令和6年3月末日時点での報告用マスタで集計。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局を受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

※患者数…医療機関もしくは保険薬局を受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数枚のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

前年度比較用として経年対比表を掲載する。

## 基礎統計 経年対比表

			令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
			12カ月平均	12カ月合計	12カ月平均	12カ月合計	12カ月平均	12カ月合計	12カ月平均	12カ月合計
A	被保険者数(人)	※	54,040		54,518		56,701		59,285	
B	レセプト件数(件)	入院外	71,189	854,273	72,619	871,431	75,333	903,995	78,879	946,547
		入院	3,266	39,194	3,224	38,686	3,269	39,229	3,490	41,885
		調剤	52,899	634,782	54,162	649,943	56,225	674,700	58,548	702,571
		合計	127,354	1,528,249	130,005	1,560,060	134,827	1,617,924	140,917	1,691,003
C	医療費(円)	※	3,633,653,473	43,603,841,680	3,697,894,248	44,374,730,980	3,866,448,479	46,397,381,750	4,151,256,633	49,815,079,590
D	患者数(人)	※	45,118	541,410	45,773	549,277	47,345	568,134	49,318	591,819
C/D	患者一人当たりの平均医療費(円)		80,538		80,788		81,666		84,173	
C/A	被保険者一人当たりの平均医療費(円)		67,240		67,829		68,190		70,022	
C/B	レセプト一件当たりの平均医療費(円)		28,532		28,444		28,677		29,459	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和2年4月～令和3年3月診療分、令和3年4月～令和4年3月診療分、令和4年4月～令和5年3月診療分及び令和5年4月～令和6年3月診療分(48カ月分)。

※被保険者数…令和2年4月末日時点～令和3年3月末日時点、令和3年4月末日時点～令和4年3月末日時点、令和4年4月末日時点～令和5年3月末日時点及び令和5年4月末日時点～令和6年3月末日時点での報告用マスタで集計。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

※患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

## 2.高額レセプト統計

### (1)レセプト件数及び割合

宮崎市における高額(8万点以上)レセプト件数を示す。なお、前年度比較用として経年対比表を掲載する。

#### 高額(8万点以上)レセプト件数及び割合

		令和5年4月	令和5年5月	令和5年6月	令和5年7月	令和5年8月	令和5年9月	令和5年10月
A	レセプト件数全体(件)	137,345	139,108	140,795	139,733	139,947	141,424	143,739
B	高額(8万点以上)レセプト件数(件)	748	765	813	810	852	767	820
B/A	件数構成比(%)	0.5%	0.5%	0.6%	0.6%	0.6%	0.5%	0.6%
C	医療費全体(円) ※	3,966,681,480	4,110,749,860	4,184,457,050	4,152,273,100	4,270,896,320	4,143,350,070	4,244,035,320
D	高額(8万点以上)レセプトの医療費(円)	932,041,880	973,467,710	1,047,000,610	1,009,660,610	1,061,834,750	964,066,590	1,070,289,960
D/C	金額構成比(%)	23.5%	23.7%	25.0%	24.3%	24.9%	23.3%	25.2%

		令和5年11月	令和5年12月	令和6年1月	令和6年2月	令和6年3月	12カ月平均	12カ月合計
A	レセプト件数全体(件)	141,488	143,819	140,137	139,390	144,078	140,917	1,691,003
B	高額(8万点以上)レセプト件数(件)	805	715	826	730	767	785	9,418
B/A	件数構成比(%)	0.6%	0.5%	0.6%	0.5%	0.5%	0.6%	
C	医療費全体(円) ※	4,177,246,360	4,148,913,450	4,192,142,810	4,059,681,690	4,164,652,080	4,151,256,633	49,815,079,590
D	高額(8万点以上)レセプトの医療費(円)	1,034,330,620	909,582,350	1,029,710,350	933,247,940	952,258,150	993,124,293	11,917,491,520
D/C	金額構成比(%)	24.8%	21.9%	24.6%	23.0%	22.9%	23.9%	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

※医療費全体…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

高額(8万点以上)レセプト件数及び割合 経年対比表

		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		12カ月平均	12カ月合計	12カ月平均	12カ月合計	12カ月平均	12カ月合計	12カ月平均	12カ月合計
A	レセプト件数全体(件)	127,354	1,528,249	130,005	1,560,060	134,827	1,617,924	140,917	1,691,003
B	高額(8万点以上)レセプト件数(件)	609	7,309	636	7,634	711	8,537	785	9,418
B/A	件数構成比(%)	0.5%		0.5%		0.5%		0.6%	
C	医療費全体(円) ※	3,633,653,473	43,603,841,680	3,697,894,248	44,374,730,980	3,866,448,479	46,397,381,750	4,151,256,633	49,815,079,590
D	高額(8万点以上)レセプトの医療費(円)	760,167,237	9,122,006,840	806,775,570	9,681,306,840	900,570,691	10,806,848,290	993,124,293	11,917,491,520
D/C	金額構成比(%)	20.9%		21.8%		23.3%		23.9%	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和2年4月～令和3年3月診療分、令和3年4月～令和4年3月診療分、令和4年4月～令和5年3月診療分及び令和5年4月～令和6年3月診療分(48カ月分)。

※医療費全体…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

(2)年齢階層別医療費とレセプト件数

宮崎市における12カ月間の全体の医療費を年齢階層別、入院・入院外別で集計した高額(8万点以上)レセプトの医療費とレセプト件数を示す。

高額(8万点以上)レセプト年齢階層別医療費

年齢階層 ※	入院外(円)	入院(円)	総計(円)	構成比(%)
65歳 ～ 69歳	1,850,130	108,508,890	110,359,020	0.9%
70歳 ～ 74歳	4,089,880	243,290,240	247,380,120	2.1%
75歳 ～ 79歳	458,358,650	3,192,339,580	3,650,698,230	30.6%
80歳 ～ 84歳	315,234,000	3,035,611,310	3,350,845,310	28.1%
85歳 ～ 89歳	109,959,370	2,532,665,500	2,642,624,870	22.2%
90歳 ～ 94歳	23,525,420	1,377,115,310	1,400,640,730	11.8%
95歳 ～	0	514,943,240	514,943,240	4.3%
合計	913,017,450	11,004,474,070	11,917,491,520	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。  
 ※年齢階層…受領マスタによる令和6年3月末日時点の年齢により集計。

高額(8万点以上)レセプト年齢階層別レセプト件数

年齢階層 ※	入院外(件)	入院(件)	入院外および入院(件)	構成比(%)
65歳 ～ 69歳	2	83	85	0.9%
70歳 ～ 74歳	4	210	214	2.3%
75歳 ～ 79歳	370	2,314	2,684	28.5%
80歳 ～ 84歳	243	2,291	2,534	26.9%
85歳 ～ 89歳	92	2,101	2,193	23.3%
90歳 ～ 94歳	15	1,202	1,217	12.9%
95歳 ～	0	491	491	5.2%
合計	726	8,692	9,418	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。  
 データ化範囲(分析範囲)内における高額(8万点以上)レセプトの合計件数を算出。  
 ※年齢階層…受領マスタによる令和6年3月末日時点の年齢により集計。

### (3) 高額レセプトの実態

入院の高額(8万点以上)レセプトの中で、レセプト1件当たりの医療費上位20件を以下に示す。

#### 高額(8万点以上)レセプト1件当たりの医療費上位20件(入院)

順位	診療年月	分類※	分類名※	主傷病名※	医療費(円)※
1	令和5年9月	0902	虚血性心疾患	急性前壁心筋梗塞	10,434,490
2	令和5年4月	0912	その他の循環器系の疾患	急性大動脈解離StanfordA	9,681,430
3	令和6年2月	0902	虚血性心疾患	急性側壁心筋梗塞	9,444,600
4	令和5年5月	0912	その他の循環器系の疾患	弓部大動脈瘤	8,167,890
5	令和5年10月	0903	その他の心疾患	大動脈弁狭窄症	7,991,940
6	令和5年5月	0902	虚血性心疾患	心室瘤	7,878,860
7	令和5年12月	0912	その他の循環器系の疾患	胸部大動脈瘤	7,400,240
8	令和5年8月	0904	くも膜下出血	内頸動脈瘤破裂によるくも膜下出血	7,155,450
9	令和5年6月	0404,0903,1404	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患, その他の心疾患, その他の腎尿路系の疾患	原発性アルドステロン症,大動脈弁輪拡張症,神経因性膀胱	6,876,060
10	令和6年2月	0902,0903	虚血性心疾患,その他の心疾患	狭心症3枝病変,うっ血性心不全	6,733,280
11	令和5年12月	1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	人工弁不全	6,604,470
12	令和5年10月	0903	その他の心疾患	大動脈弁狭窄症	6,530,960
13	令和6年2月	1402	腎不全	慢性腎臓病ステージG5D	6,525,830
14	令和6年1月	0903	その他の心疾患	大動脈弁狭窄症	6,495,590
15	令和5年9月	0903	その他の心疾患	大動脈弁狭窄症	6,493,270
16	令和5年10月	0912	その他の循環器系の疾患	腹部大動脈瘤	6,475,710
17	令和5年12月	0903	その他の心疾患	大動脈弁狭窄症	6,474,480
18	令和5年7月	0902	虚血性心疾患	急性広範前壁心筋梗塞	6,467,240
19	令和6年1月	0903	その他の心疾患	大動脈弁狭窄症兼三尖弁閉鎖不全症	6,367,280
20	令和6年3月	0903	その他の心疾患	大動脈弁狭窄症	6,360,150

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

※分類…主傷病が複数ある場合は全て記載。

※分類名…主傷病が複数ある場合は全て記載。

※主傷病名…主傷病が複数ある場合は全て記載。

※医療費…レセプト1件全体にかかる医療費。

データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

入院外の高額(8万点以上)レセプトの中で、レセプト1件当たりの医療費上位10件を以下に示す。

高額(8万点以上)レセプトの医療費上位10件(入院外)

順位	診療年月	分類 ※	分類名 ※	主傷病名 ※	医療費(円) ※
1	令和5年11月	0903	その他の心疾患	慢性心不全	7,838,080
2	令和6年2月	0903	その他の心疾患	慢性心不全	7,833,970
3	令和5年8月	0903	その他の心疾患	慢性心不全	7,833,320
4	令和5年7月	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌,多発性骨髄腫	3,275,890
5	令和6年3月	0902,0903	虚血性心疾患,その他の心疾患	狭心症,洞不全症候群,不整脈,非持続性心室頻拍	3,186,560
6	令和5年4月	0210,0903	その他の悪性新生物<腫瘍>,その他の心疾患	前立腺癌,大動脈弁狭窄症	3,144,920
7	令和5年5月	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌,多発性骨髄腫	3,123,830
8	令和5年8月	0211,0606,0704,1310	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>,その他の神経系の疾患,その他の眼及び付属器の疾患,その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	結膜良性腫瘍,抗アクアポリン4抗体陽性視神経炎,球後視神経炎,視神経炎,シェーグレン症候群	3,081,850
9	令和5年9月	0401,0606,0704	甲状腺障害,その他の神経系の疾患,その他の眼及び付属器の疾患	結節性甲状腺腫,視神経脊髄炎,球後視神経炎	3,077,590
10	令和5年5月	1309	骨の密度及び構造の障害	ステロイド性骨粗鬆症	3,076,630

データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

※分類…主傷病が複数ある場合は全て記載。

※分類名…主傷病が複数ある場合は全て記載。

※主傷病名…主傷病が複数ある場合は全て記載。

※医療費…レセプト1件全体にかかる医療費。

データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

### 3.生活習慣病罹患割合及び医療費

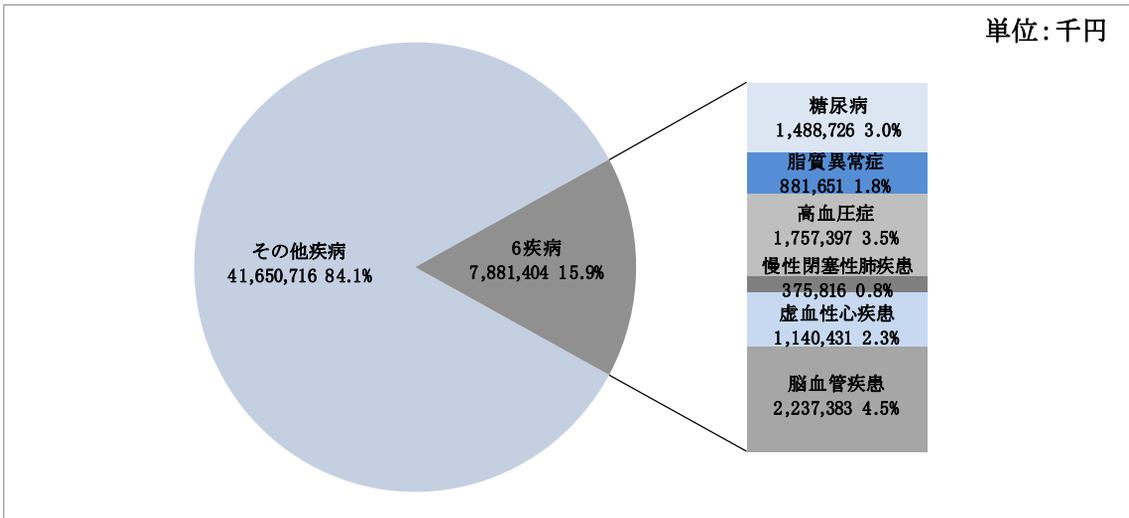
#### (1) 医療費全体に占める生活習慣病の割合

宮崎市での令和5年4月～令和6年3月診療分の12カ月間において、医療費全体に占める糖尿病、脂質異常症、高血圧症、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、虚血性心疾患、脳血管疾患に関わる医療費を下図に示す。

糖尿病は14億8,873万円程度(3.0%)、脂質異常症は8億8,165万円程度(1.8%)、高血圧症は17億5,740万円程度(3.5%)、慢性閉塞性肺疾患(COPD)は3億7,582万円程度(0.8%)、虚血性心疾患は11億4,043万円程度(2.3%)、脳血管疾患は22億3,738万円程度(4.5%)となっており、この6つの疾病は、医療費総計の15.9%を占める。

なお、前年度比較用として経年対比表を掲載する。

医療費全体に占める糖尿病、脂質異常症、高血圧症、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、虚血性心疾患、脳血管疾患の割合



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

医療費全体に占める糖尿病、脂質異常症、高血圧症、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、虚血性心疾患、脳血管疾患の割合 経年対比表

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
6疾病にかかる医療費(千円)	糖尿病	1,301,699	1,344,398	1,392,363	1,488,726
	脂質異常症	852,960	846,565	848,815	881,651
	高血圧症	1,734,549	1,714,651	1,715,426	1,757,397
	慢性閉塞性肺疾患	378,983	355,875	346,235	375,816
	虚血性心疾患	903,867	906,268	1,025,278	1,140,431
	脳血管疾患	2,342,023	2,307,089	2,230,700	2,237,383
	6疾病合計	7,514,081	7,474,845	7,558,817	7,881,404
その他の疾病にかかる医療費(千円)		35,807,594	36,610,028	38,540,988	41,650,716
医療費全体(千円) ※		43,321,676	44,084,873	46,099,806	49,532,121
6疾病にかかる医療費が医療費全体に占める割合(%)	糖尿病	3.0%	3.0%	3.0%	3.0%
	脂質異常症	2.0%	1.9%	1.8%	1.8%
	高血圧症	4.0%	3.9%	3.7%	3.5%
	慢性閉塞性肺疾患	0.9%	0.8%	0.8%	0.8%
	虚血性心疾患	2.1%	2.1%	2.2%	2.3%
	脳血管疾患	5.4%	5.2%	4.8%	4.5%
	6疾病合計	17.3%	17.0%	16.4%	15.9%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和2年4月～令和3年3月診療分、令和3年4月～令和4年3月診療分、令和4年4月～令和5年3月診療分及び令和5年4月～令和6年3月診療分(48カ月分)。

※医療費全体…疾病毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

次に糖尿病、脂質異常症、高血圧症、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、虚血性心疾患、脳血管疾患の医療費、患者数、一人当たりの医療費を、「男女計」「男性」「女性」毎に算出する。

## (2)糖尿病

### 糖尿病(男女計)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	292	17,283,294	1.2%	173	0.5%	99,903	59.2%
70～74歳	616	29,912,091	2.0%	408	1.1%	73,314	66.2%
75～79歳	22,988	524,900,100	35.3%	12,245	34.5%	42,866	53.3%
80～84歳	16,568	430,002,209	28.9%	10,027	28.2%	42,884	60.5%
85～89歳	11,311	298,070,693	20.0%	7,133	20.1%	41,788	63.1%
90～94歳	6,321	137,099,527	9.2%	4,003	11.3%	34,249	63.3%
95歳～	2,392	51,458,066	3.5%	1,507	4.2%	34,146	63.0%
合計	60,488	1,488,725,980		35,496		41,941	58.7%

### 糖尿病(男性)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	175	13,413,684	1.8%	114	0.7%	117,664	65.1%
70～74歳	349	19,725,828	2.6%	251	1.6%	78,589	71.9%
75～79歳	10,258	286,138,433	38.3%	6,053	38.9%	47,272	59.0%
80～84歳	6,894	225,758,549	30.3%	4,576	29.4%	49,335	66.4%
85～89歳	4,113	142,430,382	19.1%	2,927	18.8%	48,661	71.2%
90～94歳	1,825	48,518,750	6.5%	1,298	8.3%	37,380	71.1%
95歳～	450	10,276,601	1.4%	326	2.1%	31,523	72.4%
合計	24,064	746,262,228		15,545		48,007	64.6%

### 糖尿病(女性)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	117	3,869,611	0.5%	59	0.3%	65,587	50.4%
70～74歳	267	10,186,263	1.4%	157	0.8%	64,881	58.8%
75～79歳	12,730	238,761,667	32.2%	6,192	31.0%	38,560	48.6%
80～84歳	9,674	204,243,660	27.5%	5,451	27.3%	37,469	56.3%
85～89歳	7,198	155,640,311	21.0%	4,206	21.1%	37,004	58.4%
90～94歳	4,496	88,580,777	11.9%	2,705	13.6%	32,747	60.2%
95歳～	1,942	41,181,465	5.5%	1,181	5.9%	34,870	60.8%
合計	36,424	742,463,752		19,951		37,214	54.8%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

対象疾病…データホライゾン社基準による(中項目分類を指定し、該当するICD10コードにより集計する)。

※被保険者数…年齢階層は受領マスタの令和6年3月末日時点の年齢により集計。

※医療費…データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

疾病毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数…疾病毎に集計するため合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

(3)脂質異常症

脂質異常症(男女計)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	292	5,199,741	0.6%	164	0.5%	31,706	56.2%
70～74歳	616	11,685,490	1.3%	358	1.0%	32,641	58.1%
75～79歳	22,988	298,979,123	33.9%	12,630	36.5%	23,672	54.9%
80～84歳	16,568	262,335,022	29.8%	9,832	28.4%	26,682	59.3%
85～89歳	11,311	175,103,438	19.9%	6,651	19.2%	26,327	58.8%
90～94歳	6,321	96,305,624	10.9%	3,661	10.6%	26,306	57.9%
95歳～	2,392	32,043,021	3.6%	1,276	3.7%	25,112	53.3%
合計	60,488	881,651,459		34,572		25,502	57.2%

脂質異常症(男性)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	175	2,897,765	0.9%	104	0.8%	27,863	59.4%
70～74歳	349	6,707,874	2.1%	206	1.6%	32,562	59.0%
75～79歳	10,258	119,545,333	38.0%	5,256	40.3%	22,745	51.2%
80～84歳	6,894	98,637,772	31.4%	3,863	29.7%	25,534	56.0%
85～89歳	4,113	57,108,051	18.2%	2,321	17.8%	24,605	56.4%
90～94歳	1,825	23,932,833	7.6%	1,033	7.9%	23,168	56.6%
95歳～	450	5,662,395	1.8%	245	1.9%	23,112	54.4%
合計	24,064	314,492,022		13,028		24,140	54.1%

脂質異常症(女性)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	117	2,301,976	0.4%	60	0.3%	38,366	51.3%
70～74歳	267	4,977,616	0.9%	152	0.7%	32,747	56.9%
75～79歳	12,730	179,433,790	31.6%	7,374	34.2%	24,333	57.9%
80～84歳	9,674	163,697,250	28.9%	5,969	27.7%	27,425	61.7%
85～89歳	7,198	117,995,387	20.8%	4,330	20.1%	27,251	60.2%
90～94歳	4,496	72,372,791	12.8%	2,628	12.2%	27,539	58.5%
95歳～	1,942	26,380,627	4.7%	1,031	4.8%	25,587	53.1%
合計	36,424	567,159,437		21,544		26,326	59.1%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

対象疾病…データホライゾン社基準による(中項目分類を指定し、該当するICD10コードにより集計する)。

※被保険者数…年齢階層は受領マスタの令和6年3月末日時点の年齢により集計。

※医療費…データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

疾病毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数…疾病毎に集計するため合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

(4) 高血圧症

高血圧症(男女計)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	292	7,976,418	0.5%	189	0.4%	42,203	64.7%
70～74歳	616	23,291,187	1.3%	468	1.0%	49,767	76.0%
75～79歳	22,988	488,801,301	27.8%	15,199	33.2%	32,160	66.1%
80～84歳	16,568	465,720,603	26.5%	12,413	27.1%	37,519	74.9%
85～89歳	11,311	385,044,468	21.9%	9,323	20.4%	41,300	82.4%
90～94歳	6,321	261,208,398	14.9%	5,727	12.5%	45,610	90.6%
95歳～	2,392	125,354,993	7.1%	2,417	5.3%	51,864	101.0%
合計	60,488	1,757,397,367		45,736		38,425	75.6%

高血圧症(男性)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	175	5,212,151	0.8%	127	0.7%	41,041	72.6%
70～74歳	349	14,390,228	2.1%	289	1.6%	49,793	82.8%
75～79歳	10,258	234,484,273	34.6%	7,234	38.9%	32,414	70.5%
80～84歳	6,894	197,494,485	29.2%	5,370	28.9%	36,777	77.9%
85～89歳	4,113	132,880,336	19.6%	3,444	18.5%	38,583	83.7%
90～94歳	1,825	70,745,507	10.4%	1,673	9.0%	42,287	91.7%
95歳～	450	22,020,929	3.3%	454	2.4%	48,504	100.9%
合計	24,064	677,227,908		18,591		36,428	77.3%

高血圧症(女性)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	117	2,764,267	0.3%	62	0.2%	44,585	53.0%
70～74歳	267	8,900,959	0.8%	179	0.7%	49,726	67.0%
75～79歳	12,730	254,317,028	23.5%	7,965	29.3%	31,929	62.6%
80～84歳	9,674	268,226,118	24.8%	7,043	25.9%	38,084	72.8%
85～89歳	7,198	252,164,132	23.3%	5,879	21.7%	42,892	81.7%
90～94歳	4,496	190,462,891	17.6%	4,054	14.9%	46,981	90.2%
95歳～	1,942	103,334,064	9.6%	1,963	7.2%	52,641	101.1%
合計	36,424	1,080,169,459		27,145		39,793	74.5%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

対象疾病…データホライゾン社基準による(中項目分類を指定し、該当するICD10コードにより集計する)。

※被保険者数…年齢階層は受領マスタの令和6年3月末日時点の年齢により集計。

※医療費…データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

疾病毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数…疾病毎に集計するため合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

(5) 慢性閉塞性肺疾患 (COPD)

慢性閉塞性肺疾患 (COPD) (男女計)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	292	3,550,586	0.9%	45	0.6%	78,902	15.4%
70～74歳	616	15,005,092	4.0%	107	1.3%	140,235	17.4%
75～79歳	22,988	95,252,943	25.3%	2,324	29.1%	40,987	10.1%
80～84歳	16,568	101,407,765	27.0%	2,211	27.7%	45,865	13.3%
85～89歳	11,311	88,160,100	23.5%	1,778	22.3%	49,584	15.7%
90～94歳	6,321	48,884,346	13.0%	1,034	12.9%	47,277	16.4%
95歳～	2,392	23,554,768	6.3%	492	6.2%	47,876	20.6%
合計	60,488	375,815,599		7,991		47,030	13.2%

慢性閉塞性肺疾患 (COPD) (男性)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	175	2,657,648	1.2%	31	0.7%	85,731	17.7%
70～74歳	349	8,544,081	3.8%	70	1.7%	122,058	20.1%
75～79歳	10,258	68,209,299	30.6%	1,345	32.4%	50,713	13.1%
80～84歳	6,894	64,027,098	28.7%	1,227	29.5%	52,182	17.8%
85～89歳	4,113	48,137,998	21.6%	885	21.3%	54,393	21.5%
90～94歳	1,825	23,125,503	10.4%	446	10.7%	51,851	24.4%
95歳～	450	8,567,228	3.8%	153	3.7%	55,995	34.0%
合計	24,064	223,268,854		4,157		53,709	17.3%

慢性閉塞性肺疾患 (COPD) (女性)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	117	892,937	0.6%	14	0.4%	63,781	12.0%
70～74歳	267	6,461,011	4.2%	37	1.0%	174,622	13.9%
75～79歳	12,730	27,043,644	17.7%	979	25.5%	27,624	7.7%
80～84歳	9,674	37,380,667	24.5%	984	25.7%	37,988	10.2%
85～89歳	7,198	40,022,102	26.2%	893	23.3%	44,818	12.4%
90～94歳	4,496	25,758,843	16.9%	588	15.3%	43,808	13.1%
95歳～	1,942	14,987,540	9.8%	339	8.8%	44,211	17.5%
合計	36,424	152,546,744		3,834		39,788	10.5%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

対象疾病…データホライゾン社基準による(中項目分類を指定し、該当するICD10コードにより集計する)。

※被保険者数…年齢階層は受領マスタの令和6年3月末日時点の年齢により集計。

※医療費…データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

疾病毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数…疾病毎に集計するため合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

(6)虚血性心疾患

虚血性心疾患(男女計)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	292	7,027,712	0.6%	67	0.4%	104,891	22.9%
70～74歳	616	26,743,873	2.3%	175	1.1%	152,822	28.4%
75～79歳	22,988	408,241,770	35.8%	4,532	29.3%	90,080	19.7%
80～84歳	16,568	350,111,752	30.7%	4,286	27.7%	81,687	25.9%
85～89歳	11,311	212,301,097	18.6%	3,359	21.7%	63,204	29.7%
90～94歳	6,321	99,026,446	8.7%	2,109	13.6%	46,954	33.4%
95歳～	2,392	36,978,831	3.2%	938	6.1%	39,423	39.2%
合計	60,488	1,140,431,481		15,466		73,738	25.6%

虚血性心疾患(男性)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	175	6,695,092	1.0%	44	0.6%	152,161	25.1%
70～74歳	349	20,337,688	2.9%	118	1.7%	172,353	33.8%
75～79歳	10,258	296,820,408	42.1%	2,369	34.3%	125,294	23.1%
80～84歳	6,894	208,884,186	29.7%	2,051	29.7%	101,845	29.8%
85～89歳	4,113	123,102,540	17.5%	1,429	20.7%	86,146	34.7%
90～94歳	1,825	38,267,776	5.4%	701	10.1%	54,590	38.4%
95歳～	450	10,382,545	1.5%	196	2.8%	52,972	43.6%
合計	24,064	704,490,235		6,908		101,982	28.7%

虚血性心疾患(女性)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	117	332,621	0.1%	23	0.3%	14,462	19.7%
70～74歳	267	6,406,184	1.5%	57	0.7%	112,389	21.3%
75～79歳	12,730	111,421,362	25.6%	2,163	25.3%	51,512	17.0%
80～84歳	9,674	141,227,565	32.4%	2,235	26.1%	63,189	23.1%
85～89歳	7,198	89,198,557	20.5%	1,930	22.6%	46,217	26.8%
90～94歳	4,496	60,758,670	13.9%	1,408	16.5%	43,152	31.3%
95歳～	1,942	26,596,286	6.1%	742	8.7%	35,844	38.2%
合計	36,424	435,941,246		8,558		50,940	23.5%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

対象疾病…データホライゾン社基準による(中項目分類を指定し、該当するICD10コードにより集計する)。

※被保険者数…年齢階層は受領マスタの令和6年3月末日時点の年齢により集計。

※医療費…データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

疾病毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数…疾病毎に集計するため合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

(7)脳血管疾患

脳血管疾患(男女計)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	292	5,616,728	0.3%	149	0.5%	37,696	51.0%
70～74歳	616	46,550,162	2.1%	353	1.3%	131,870	57.3%
75～79歳	22,988	470,786,982	21.0%	8,112	29.1%	58,036	35.3%
80～84歳	16,568	628,969,189	28.1%	7,895	28.4%	79,667	47.7%
85～89歳	11,311	596,479,475	26.7%	6,300	22.6%	94,679	55.7%
90～94歳	6,321	340,646,209	15.2%	3,642	13.1%	93,533	57.6%
95歳～	2,392	148,333,859	6.6%	1,379	5.0%	107,566	57.7%
合計	60,488	2,237,382,604		27,830		80,395	46.0%

脳血管疾患(男性)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	175	3,866,309	0.4%	102	0.8%	37,905	58.3%
70～74歳	349	38,024,982	3.8%	234	1.9%	162,500	67.0%
75～79歳	10,258	253,383,666	25.2%	4,016	32.7%	63,094	39.1%
80～84歳	6,894	318,587,039	31.7%	3,661	29.8%	87,022	53.1%
85～89歳	4,113	243,880,952	24.3%	2,673	21.8%	91,239	65.0%
90～94歳	1,825	120,972,294	12.0%	1,248	10.2%	96,933	68.4%
95歳～	450	25,520,110	2.5%	332	2.7%	76,868	73.8%
合計	24,064	1,004,235,352		12,266		81,871	51.0%

脳血管疾患(女性)

年齢階層	A	B		C		B/C	C/A
	被保険者数 (人) ※	医療費 (円) ※	構成比 (%)	患者数 (人) ※	構成比 (%)	患者一人当たりの 医療費 (円)	罹患率 (%)
65～69歳	117	1,750,419	0.1%	47	0.3%	37,243	40.2%
70～74歳	267	8,525,179	0.7%	119	0.8%	71,640	44.6%
75～79歳	12,730	217,403,317	17.6%	4,096	26.3%	53,077	32.2%
80～84歳	9,674	310,382,150	25.2%	4,234	27.2%	73,307	43.8%
85～89歳	7,198	352,598,523	28.6%	3,627	23.3%	97,215	50.4%
90～94歳	4,496	219,673,915	17.8%	2,394	15.4%	91,760	53.2%
95歳～	1,942	122,813,750	10.0%	1,047	6.7%	117,301	53.9%
合計	36,424	1,233,147,252		15,564		79,231	42.7%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

対象疾病…データホライゾン社基準による(中項目分類を指定し、該当するICD10コードにより集計する)。

※被保険者数…年齢階層は受領マスタの令和6年3月末日時点の年齢により集計。

※医療費…データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

疾病毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数…疾病毎に集計するため合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

## 4.ロコモティブシンドローム原因疾患罹患割合及び医療費

### (1)原因疾患の罹患割合と医療費統計

宮崎市における令和5年4月～令和6年3月診療分の12カ月間において、医療費全体に占めるロコモティブシンドロームの原因疾患に関わる罹患割合及び医療費を下図に示す。

宮崎市全体においての罹患割合は57.4%、男性は42.7%、女性は67.1%である。

ロコモティブシンドローム原因疾患の年齢階層別医療費統計(男女計)

年齢階層	A	B	構成比 (%)	C	構成比 (%)	D	構成比 (%)	B/D	D/A
	被保険者数 (人)※	原因疾患医療費 (円)※		原因疾患レセプト件数 (件)		原因疾患患者数 (人)※		患者一人当たりの医療費 (円)	原因疾患罹患割合 (%)
65歳～69歳	292	13,672,154	0.3%	1,410	0.3%	136	0.4%	100,531	46.6%
70歳～74歳	616	35,043,745	0.8%	4,152	0.9%	328	0.9%	106,841	53.2%
75歳～79歳	22,988	939,532,042	22.6%	113,592	25.8%	10,470	30.2%	89,736	45.5%
80歳～84歳	16,568	1,120,989,782	26.9%	127,573	28.9%	9,697	27.9%	115,602	58.5%
85歳～89歳	11,311	1,047,695,738	25.2%	104,674	23.7%	7,593	21.9%	137,982	67.1%
90歳～94歳	6,321	705,428,640	16.9%	64,003	14.5%	4,581	13.2%	153,990	72.5%
95歳～	2,392	302,917,019	7.3%	25,389	5.8%	1,919	5.5%	157,851	80.2%
全年齢	60,488	4,165,279,120		440,793		34,724		119,954	57.4%

ロコモティブシンドローム原因疾患の年齢階層別医療費統計(男性)

年齢階層	A	B	構成比 (%)	C	構成比 (%)	D	構成比 (%)	B/D	D/A
	被保険者数 (人)※	原因疾患医療費 (円)※		原因疾患レセプト件数 (件)		原因疾患患者数 (人)※		患者一人当たりの医療費 (円)	原因疾患罹患割合 (%)
65歳～69歳	175	5,047,996	0.6%	761	0.7%	71	0.7%	71,099	40.6%
70歳～74歳	349	16,887,637	1.9%	1,932	1.9%	154	1.5%	109,660	44.1%
75歳～79歳	10,258	230,484,956	25.3%	30,231	29.0%	3,395	33.1%	67,890	33.1%
80歳～84歳	6,894	263,896,146	28.9%	32,896	31.6%	3,134	30.5%	84,204	45.5%
85歳～89歳	4,113	224,814,200	24.6%	23,535	22.6%	2,167	21.1%	103,744	52.7%
90歳～94歳	1,825	132,365,693	14.5%	11,755	11.3%	1,051	10.2%	125,943	57.6%
95歳～	450	38,560,619	4.2%	3,091	3.0%	299	2.9%	128,965	66.4%
全年齢	24,064	912,057,247		104,201		10,271		88,799	42.7%

ロコモティブシンドローム原因疾患の年齢階層別医療費統計(女性)

年齢階層	A	B	構成比 (%)	C	構成比 (%)	D	構成比 (%)	B/D	D/A
	被保険者数 (人)※	原因疾患医療費 (円)※		原因疾患レセプト件数 (件)		原因疾患患者数 (人)※		患者一人当たりの医療費 (円)	原因疾患罹患割合 (%)
65歳～69歳	117	8,624,158	0.3%	649	0.2%	65	0.3%	132,679	55.6%
70歳～74歳	267	18,156,108	0.6%	2,220	0.7%	174	0.7%	104,345	65.2%
75歳～79歳	12,730	709,047,086	21.8%	83,361	24.8%	7,075	28.9%	100,219	55.6%
80歳～84歳	9,674	857,093,636	26.3%	94,677	28.1%	6,563	26.8%	130,595	67.8%
85歳～89歳	7,198	822,881,538	25.3%	81,139	24.1%	5,426	22.2%	151,655	75.4%
90歳～94歳	4,496	573,062,947	17.6%	52,248	15.5%	3,530	14.4%	162,341	78.5%
95歳～	1,942	264,356,400	8.1%	22,298	6.6%	1,620	6.6%	163,183	83.4%
全年齢	36,424	3,253,221,873		336,592		24,453		133,040	67.1%

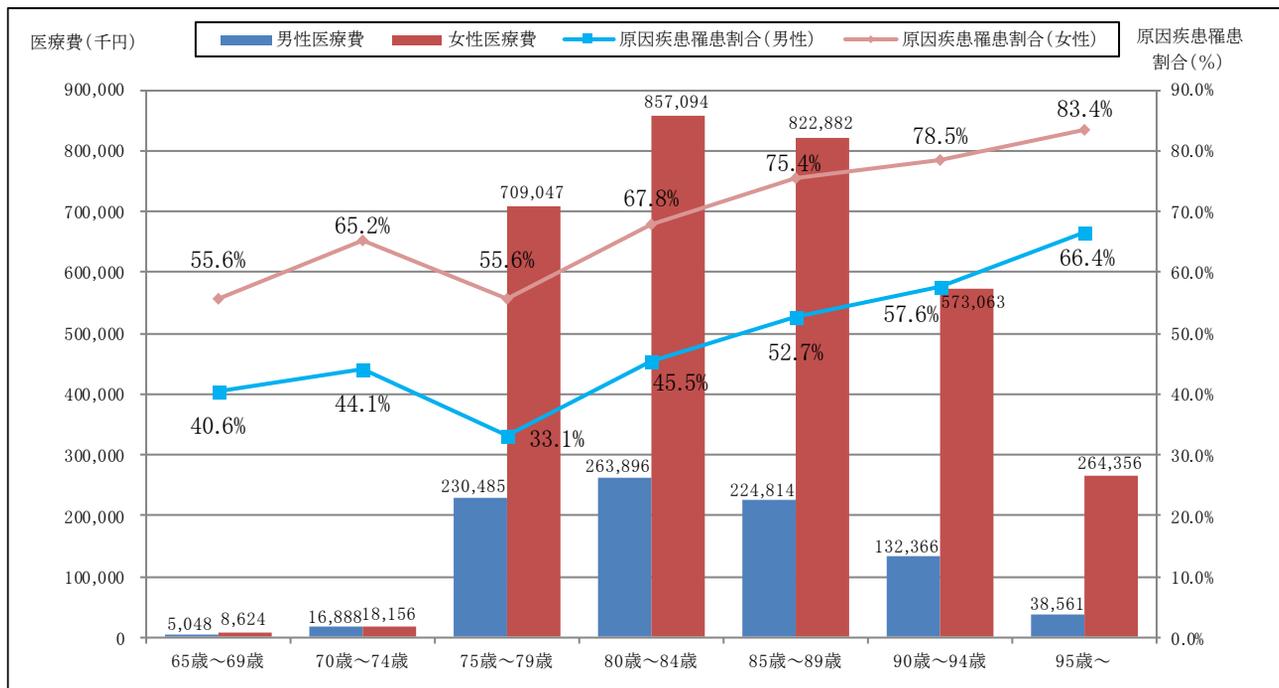
データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

※被保険者数…年齢階層は受領マスタの令和6年3月末日時点の年齢により集計。資格は令和6年3月末日時点で有効な被保険者を対象に集計。

※原因疾患医療費…データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

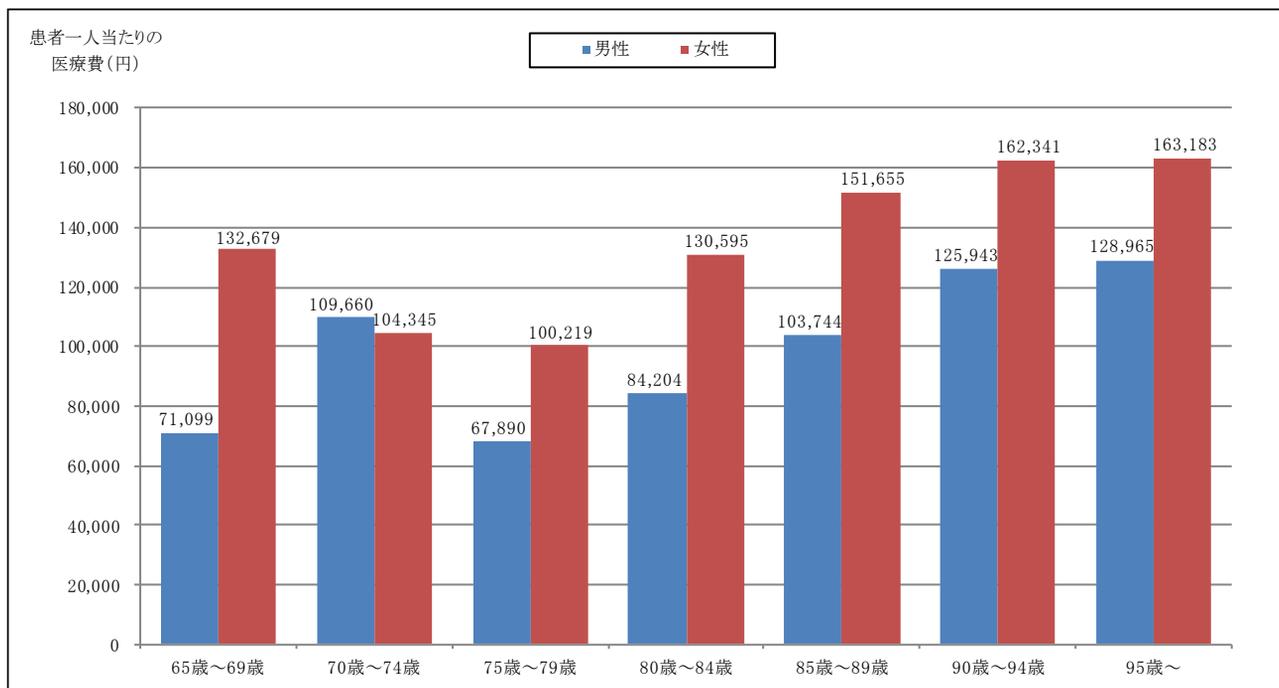
※原因疾患患者数…同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

男女別年齢階層別 ロコモティブシンドローム原因疾患 罹患割合と医療費



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

男女別年齢階層別 ロコモティブシンドローム原因疾患 患者一人当たりの医療費



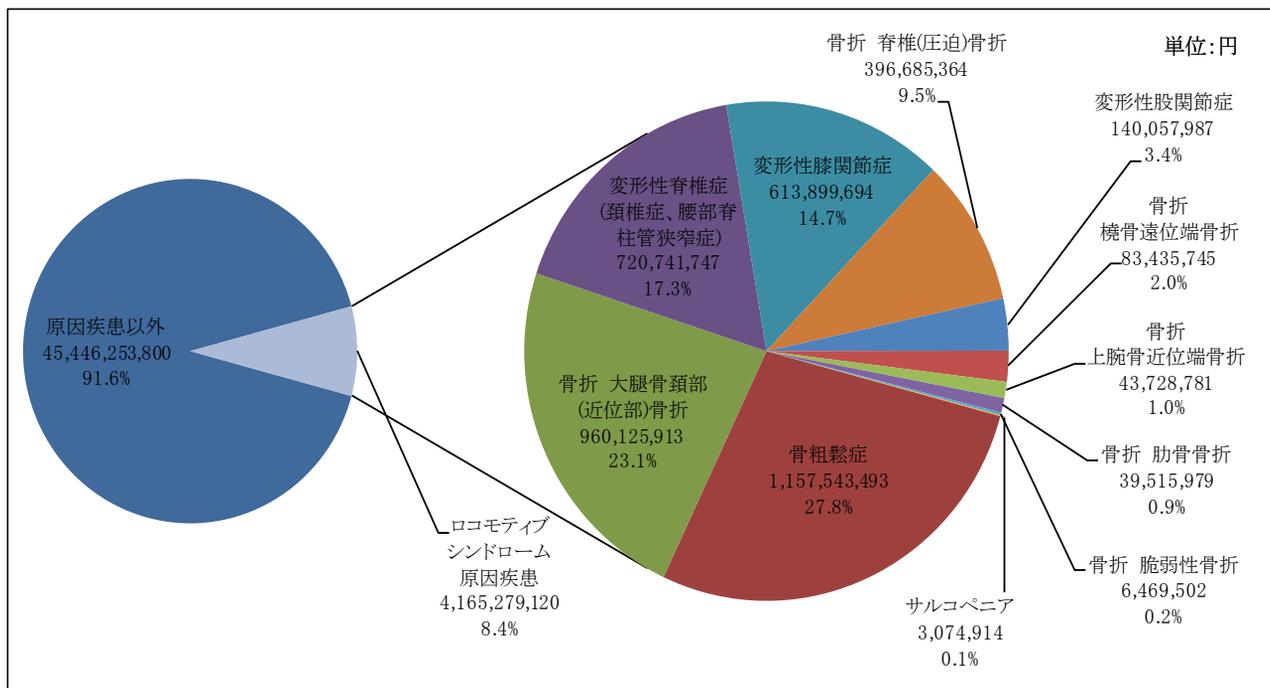
データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

## (2)原因疾患別医療費

原因疾患別に医療費を算出した。医療費総計のうち、ロコモティブシンドロームの原因疾患にかかわる医療費の割合は、8.4%となっている。

原因疾患別に見ると、「骨粗鬆症」が27.8%を占め、次いで「骨折 大腿骨頸部(近位部)骨折」が23.1、「変形性脊椎症(頸椎症、腰部脊柱管狭窄症)」が17.3%を占めている。

### ロコモティブシンドローム原因疾患別医療費



※小数点第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

項目		医療費(円)※
原因疾患	変形性膝関節症	613,899,694
	変形性股関節症	140,057,987
	変形性脊椎症(頸椎症、腰部脊柱管狭窄症)	720,741,747
	骨粗鬆症	1,157,543,493
	骨折 大腿骨頸部(近位部)骨折	960,125,913
	骨折 橈骨遠位端骨折	83,435,745
	骨折 上腕骨近位端骨折	43,728,781
	骨折 脊椎(圧迫)骨折	396,685,364
	骨折 肋骨骨折	39,515,979
	骨折 脆弱性骨折	6,469,502
	サルコペニア	3,074,914
	合計	4,165,279,120
原因疾患以外		45,446,253,800

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

※医療費…データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

### (3)骨折の医療費統計

ロコモティブシンドロームの原因疾患の中で、骨折について医療費、罹患割合を年齢階層別、男女別に集計した。骨折の罹患割合は、宮崎市全体で14.4%、男性は8.0%、女性は18.7%である。

#### ロコモティブシンドローム原因疾患 骨折の年齢階層別医療費統計(男女計)

年齢階層	A	B		C		D		B/D	D/A
	被保険者数 (人)※	原因疾患骨折 医療費 (円)※	構成比 (%)	原因疾患骨折 レセプト件数 (件)	構成比 (%)	原因疾患骨折 患者数 (人)※	構成比 (%)	患者一人 当たりの医療費 (円)	原因疾患骨折 罹患割合 (%)
65歳～69歳	292	1,342,716	0.1%	134	0.2%	24	0.3%	55,946	8.2%
70歳～74歳	616	7,727,161	0.5%	510	0.9%	64	0.7%	120,737	10.4%
75歳～79歳	22,988	200,483,158	13.1%	10,675	18.8%	1,820	20.9%	110,156	7.9%
80歳～84歳	16,568	329,179,276	21.5%	14,691	25.9%	2,222	25.5%	148,145	13.4%
85歳～89歳	11,311	444,320,893	29.0%	15,077	26.6%	2,223	25.5%	199,874	19.7%
90歳～94歳	6,321	368,321,964	24.1%	10,894	19.2%	1,614	18.5%	228,204	25.5%
95歳～	2,392	178,586,115	11.7%	4,691	8.3%	759	8.7%	235,291	31.7%
全年齢	60,488	1,529,961,284		56,672		8,726		175,334	14.4%

#### ロコモティブシンドローム原因疾患 骨折の年齢階層別医療費統計(男性)

年齢階層	A	B		C		D		B/D	D/A
	被保険者数 (人)※	原因疾患骨折 医療費 (円)※	構成比 (%)	原因疾患骨折 レセプト件数 (件)	構成比 (%)	原因疾患骨折 患者数 (人)※	構成比 (%)	患者一人 当たりの医療費 (円)	原因疾患骨折 罹患割合 (%)
65歳～69歳	175	1,002,537	0.3%	77	0.8%	14	0.7%	71,610	8.0%
70歳～74歳	349	4,368,201	1.3%	264	2.6%	30	1.6%	145,607	8.6%
75歳～79歳	10,258	56,804,871	17.4%	2,084	20.5%	459	23.8%	123,758	4.5%
80歳～84歳	6,894	79,872,123	24.4%	2,648	26.0%	520	27.0%	153,600	7.5%
85歳～89歳	4,113	95,293,393	29.1%	2,727	26.8%	479	24.9%	198,942	11.6%
90歳～94歳	1,825	67,249,129	20.6%	1,927	18.9%	327	17.0%	205,655	17.9%
95歳～	450	22,496,707	6.9%	453	4.4%	98	5.1%	229,558	21.8%
全年齢	24,064	327,086,961		10,180		1,927		169,739	8.0%

#### ロコモティブシンドローム原因疾患 骨折の年齢階層別医療費統計(女性)

年齢階層	A	B		C		D		B/D	D/A
	被保険者数 (人)※	原因疾患骨折 医療費 (円)※	構成比 (%)	原因疾患骨折 レセプト件数 (件)	構成比 (%)	原因疾患骨折 患者数 (人)※	構成比 (%)	患者一人 当たりの医療費 (円)	原因疾患骨折 罹患割合 (%)
65歳～69歳	117	340,179	0.0%	57	0.1%	10	0.1%	34,018	8.5%
70歳～74歳	267	3,358,960	0.3%	246	0.5%	34	0.5%	98,793	12.7%
75歳～79歳	12,730	143,678,288	11.9%	8,591	18.5%	1,361	20.0%	105,568	10.7%
80歳～84歳	9,674	249,307,153	20.7%	12,043	25.9%	1,702	25.0%	146,479	17.6%
85歳～89歳	7,198	349,027,501	29.0%	12,350	26.6%	1,744	25.7%	200,130	24.2%
90歳～94歳	4,496	301,072,834	25.0%	8,967	19.3%	1,287	18.9%	233,934	28.6%
95歳～	1,942	156,089,409	13.0%	4,238	9.1%	661	9.7%	236,141	34.0%
全年齢	36,424	1,202,874,323		46,492		6,799		176,919	18.7%

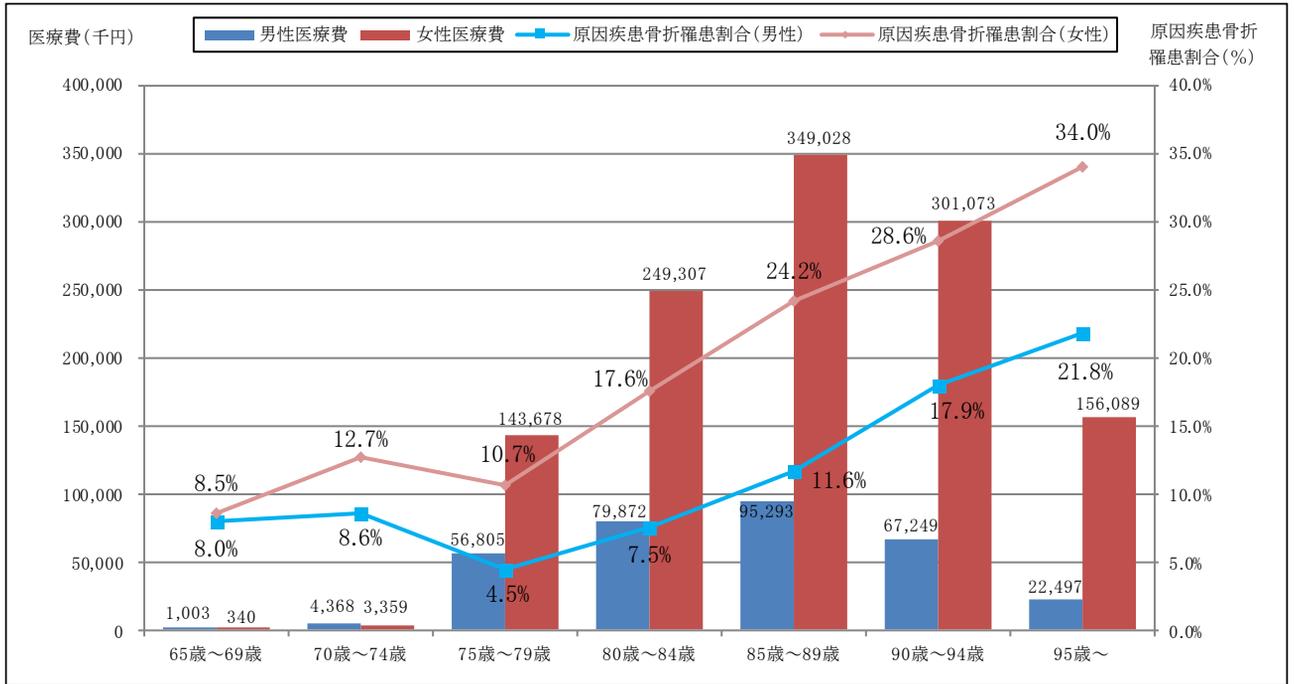
データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

※被保険者数…年齢階層は受領マスタの令和6年3月末日時点の年齢により集計。資格は令和6年3月末日時点で有効な被保険者を対象に集計。

※原因疾患骨折医療費…データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

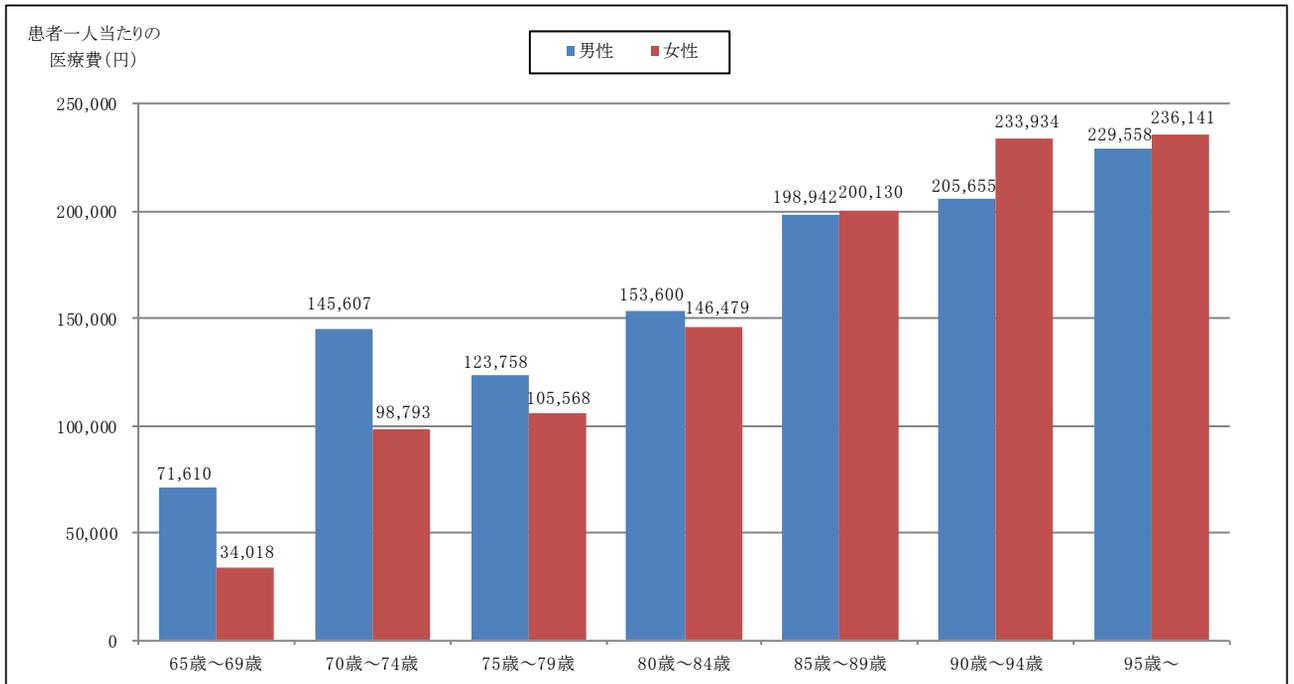
※原因疾患骨折患者数…同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

男女別年齢階層別 ロコモティブシンドローム原因疾患 骨折の罹患割合と医療費



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

男女別年齢階層別 ロコモティブシンドローム原因疾患 骨折の患者一人当たりの医療費



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

#### (4) 認知症との関連性

ロコモティブシンドローム原因疾患と認知症の関連性を検証した。

分析期間内の全ての患者(ロコモティブシンドローム原因疾患及び認知症患者に限らない)を対象とし、ロコモティブシンドローム原因疾患または認知症の罹患を集計したところ、ロコモティブシンドローム原因疾患に罹患している患者の認知症罹患割合は17.0%、ロコモティブシンドローム原因疾患に罹患していない患者の認知症罹患割合は12.6%となった。

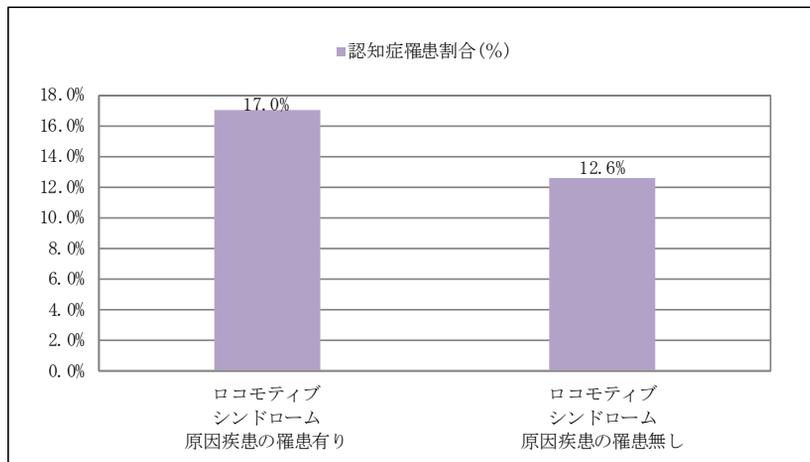
ロコモティブシンドローム原因疾患と認知症の罹患 クロス集計表

ロコモティブシンドローム原因疾患の罹患	認知症の罹患				合計 (患者数:人※)
	有り (患者数:人※)	割合 (%)	無し (患者数:人※)	割合 (%)	
有り(患者数:人※)	5,914	17.0%	28,810	83.0%	34,724
無し(患者数:人※)	3,467	12.6%	24,005	87.4%	27,472
合計	9,381	15.1%	52,815	84.9%	62,196

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

※患者数…分析期間内の全ての患者(ロコモティブシンドローム原因疾患及び認知症患者に限らない)を対象とし、ロコモティブシンドローム原因疾患または認知症の罹患を集計。患者数は実人数を集計する。

ロコモティブシンドローム原因疾患罹患の有無別 認知症罹患割合



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

さらに、ロコモティブシンドローム原因疾患と認知症の関連性について、 $\chi^2$ 検定を行った。 $\chi^2$ 検定とは、本分析において両疾病の関連性の有無を $\chi^2$ 値を元に検証する統計学的手法である。今回のケースでは、 $\chi^2$ 値が3.84以上の場合両疾病に関連性があると言えるが、上記クロス集計表より $\chi^2$ 値を計算したところ233.03となった。

このことから、今回の分析結果についてロコモティブシンドローム原因疾患と認知症の罹患には関連性があると考えられる。

※今回のケースでは自由度1、有意水準5%として検定している。詳細は76ページに記載する。

次に、ロコモティブシンドローム原因疾患患者における認知症罹患について把握する為、ロコモティブシンドローム原因疾患患者を認知症罹患の有無に分けて、患者数、全レセプトについての医療費、患者一人当たりの医療費(ロコモティブシンドローム原因疾患及び認知症による医療費に限らない)を年齢階層別、男女別に集計した。

ロコモティブシンドローム原因疾患患者のうち認知症にも罹患している患者は17.0%、その患者の全レセプトについての患者一人当たりの医療費は137万1,821円となった。

### ロコモティブシンドローム原因疾患患者における認知症患者数、全レセプトの医療費、患者一人当たりの医療費

年齢階層	認知症罹患有り				
	患者数(人)※			医療費(円)※	患者一人当たりの医療費(円)※
	男性	女性	男女計	男女計	
65歳～69歳	4	4	8	18,418,370	2,302,296
70歳～74歳	18	12	30	111,221,050	3,707,368
75歳～79歳	246	459	705	1,050,449,030	1,489,999
80歳～84歳	399	933	1,332	1,834,146,300	1,376,987
85歳～89歳	420	1,338	1,758	2,417,522,950	1,375,155
90歳～94歳	280	1,121	1,401	1,864,076,320	1,330,533
95歳～	90	590	680	817,118,300	1,201,645
全年齢	1,457	4,457	5,914	8,112,952,320	1,371,821

年齢階層	認知症罹患無し				
	患者数(人)※			医療費(円)※	患者一人当たりの医療費(円)※
	男性	女性	男女計	男女計	
65歳～69歳	67	61	128	271,990,870	2,124,929
70歳～74歳	136	162	298	629,241,210	2,111,548
75歳～79歳	3,149	6,616	9,765	7,019,474,480	718,840
80歳～84歳	2,735	5,630	8,365	6,875,963,610	821,992
85歳～89歳	1,747	4,088	5,835	4,936,538,520	846,022
90歳～94歳	771	2,409	3,180	2,598,978,550	817,289
95歳～	209	1,030	1,239	1,040,339,810	839,661
全年齢	8,814	19,996	28,810	23,372,527,050	811,264

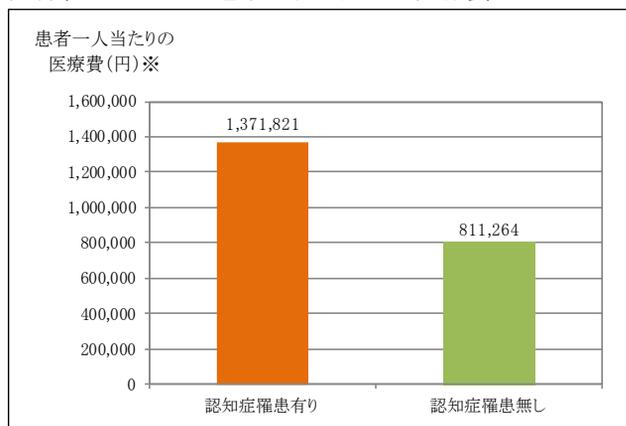
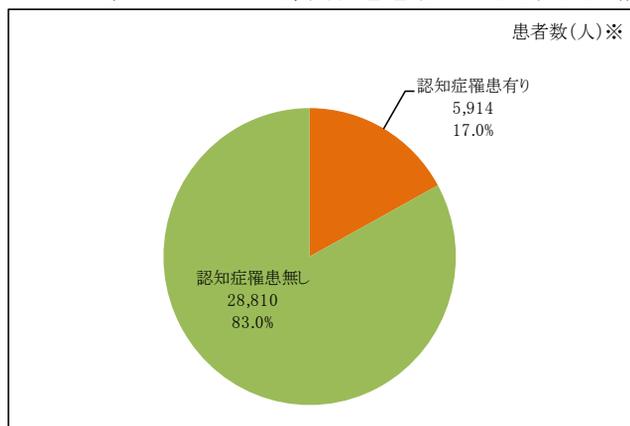
データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

年齢階層…受領マスタによる令和6年3月末時点の年齢により集計。

※患者数…ロコモティブシンドローム原因疾患患者について、認知症罹患の有無別に患者を集計。

※医療費、患者一人当たりの医療費…ロコモティブシンドローム原因疾患患者について、認知症罹患の有無別に全レセプトにおける医療費(ロコモティブシンドローム原因疾患及び認知症による医療費に限らない)をもとに集計。

### ロコモティブシンドローム原因疾患患者における認知症患者割合、全レセプトの患者一人当たりの医療費



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

※患者数…ロコモティブシンドローム原因疾患患者について、認知症罹患の有無別に患者を集計。

※患者一人当たりの医療費…ロコモティブシンドローム原因疾患患者について、認知症罹患の有無別に全レセプトにおける医療費(ロコモティブシンドローム原因疾患及び認知症による医療費に限らない)をもとに集計。

## (5) 糖尿病との関連性

ロコモティブシンドローム原因疾患と糖尿病の関連性を検証した。

分析期間内の全ての患者(ロコモティブシンドローム原因疾患及び糖尿病患者に限らない)を対象とし、ロコモティブシンドローム原因疾患または糖尿病の罹患を集計したところ、ロコモティブシンドローム原因疾患に罹患している患者の糖尿病罹患割合は60.2%、ロコモティブシンドローム原因疾患に罹患していない患者の糖尿病罹患割合は53.1%となった。

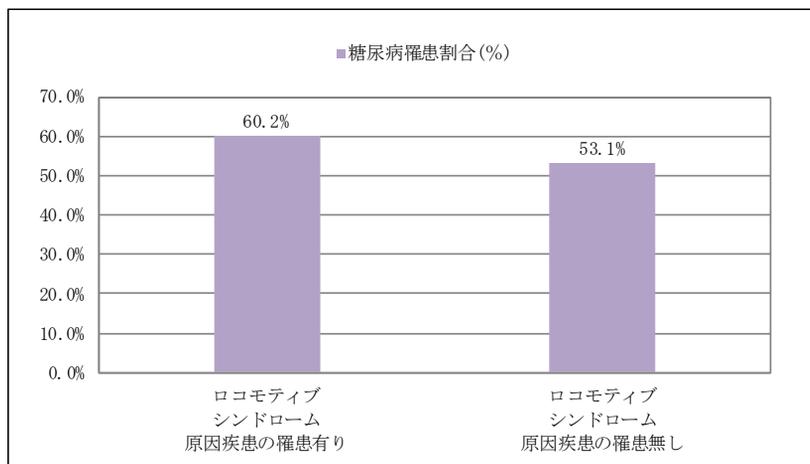
ロコモティブシンドローム原因疾患と糖尿病の罹患 クロス集計表

ロコモティブシンドローム原因疾患の罹患	糖尿病の罹患				合計 (患者数:人※)
	有り (患者数:人※)	割合 (%)	無し (患者数:人※)	割合 (%)	
有り(患者数:人※)	20,892	60.2%	13,832	39.8%	34,724
無し(患者数:人※)	14,592	53.1%	12,880	46.9%	27,472
合計	35,484	57.1%	26,712	42.9%	62,196

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

※患者数…分析期間内の全ての患者(ロコモティブシンドローム原因疾患及び糖尿病患者に限らない)を対象とし、ロコモティブシンドローム原因疾患または糖尿病の罹患を集計。患者数は実人数を集計する。

ロコモティブシンドローム原因疾患罹患の有無別 糖尿病罹患割合



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

さらに、ロコモティブシンドローム原因疾患と糖尿病の関連性について、 $\chi^2$ 検定を行った。 $\chi^2$ 検定とは、本分析において両疾病の関連性の有無を $\chi^2$ 値を元に検証する統計学的手法である。今回のケースでは、 $\chi^2$ 値が3.84以上の場合両疾病に関連性があると言えるが、上記クロス集計表より $\chi^2$ 値を計算したところ311.11となった。

このことから、今回の分析結果についてロコモティブシンドローム原因疾患と糖尿病の罹患には関連性があると考えられる。

※今回のケースでは自由度1、有意水準5%として検定している。詳細は76ページに記載する。

次に、ロコモティブシンドローム原因疾患患者における糖尿病罹患について把握する為、ロコモティブシンドローム原因疾患患者を糖尿病罹患の有無に分けて、患者数、全レセプトについての医療費、患者一人当たりの医療費(ロコモティブシンドローム原因疾患及び糖尿病による医療費に限らない)を年齢階層別、男女別に集計した。

ロコモティブシンドローム原因疾患患者のうち糖尿病にも罹患している患者は60.2%、その患者の全レセプトについての患者一人当たりの医療費は103万469円となった。

#### ロコモティブシンドローム原因疾患患者における糖尿病患者数、全レセプトの医療費、患者一人当たりの医療費

年齢階層	糖尿病罹患有り				
	患者数(人)※			医療費(円)※	患者一人当たりの医療費(円)※
	男性	女性	男女計	男女計	
65歳～69歳	53	40	93	219,439,270	2,359,562
70歳～74歳	109	108	217	531,485,990	2,449,244
75歳～79歳	2,265	3,845	6,110	5,621,728,040	920,086
80歳～84歳	2,132	3,877	6,009	6,173,721,910	1,027,413
85歳～89歳	1,504	3,221	4,725	5,040,365,040	1,066,744
90歳～94歳	709	2,012	2,721	2,886,670,180	1,060,886
95歳～	184	833	1,017	1,055,145,550	1,037,508
全年齢	6,956	13,936	20,892	21,528,555,980	1,030,469

年齢階層	糖尿病罹患無し				
	患者数(人)※			医療費(円)※	患者一人当たりの医療費(円)※
	男性	女性	男女計	男女計	
65歳～69歳	18	25	43	70,969,970	1,650,464
70歳～74歳	45	66	111	208,976,270	1,882,669
75歳～79歳	1,130	3,230	4,360	2,448,195,470	561,513
80歳～84歳	1,002	2,686	3,688	2,536,388,000	687,741
85歳～89歳	663	2,205	2,868	2,313,696,430	806,728
90歳～94歳	342	1,518	1,860	1,576,384,690	847,519
95歳～	115	787	902	802,312,560	889,482
全年齢	3,315	10,517	13,832	9,956,923,390	719,847

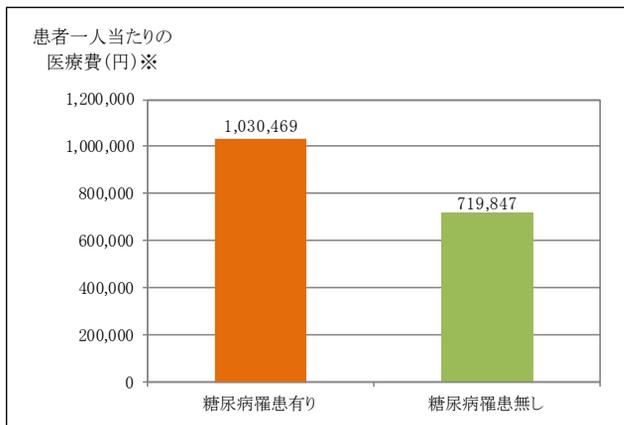
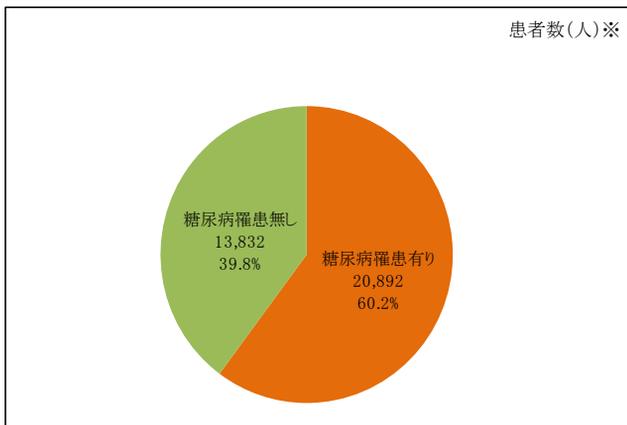
データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

年齢階層…受領マスタによる令和6年3月末時点の年齢により集計。

※患者数…ロコモティブシンドローム原因疾患患者について、糖尿病罹患の有無別に患者を集計。

※医療費、患者一人当たりの医療費…ロコモティブシンドローム原因疾患患者について、糖尿病罹患の有無別に全レセプトにおける医療費(ロコモティブシンドローム原因疾患及び糖尿病による医療費に限らない)をもとに集計。

#### ロコモティブシンドローム原因疾患患者における糖尿病罹患割合、全レセプトの患者一人当たりの医療費



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

※患者数…ロコモティブシンドローム原因疾患患者について、糖尿病罹患の有無別に患者を集計。

※患者一人当たりの医療費…ロコモティブシンドローム原因疾患患者について、糖尿病罹患の有無別に全レセプトにおける医療費(ロコモティブシンドローム原因疾患及び糖尿病による医療費に限らない)をもとに集計。

## 5. 認知症罹患割合及び医療費

### (1) 認知症医療費統計

宮崎市における令和5年4月～令和6年3月診療分の12カ月間において、医療費全体に占める認知症の罹患割合及び医療費を下図に示す。

宮崎市全体においての認知症罹患割合は15.5%、男性は12.4%、女性は17.6%である。

#### 認知症の年齢階層別医療費統計(男女計)

年齢階層	A	B	C		D		B/D	D/A	
	被保険者数(人)※	認知症医療費(円)※	構成比(%)	認知症レセプト件数(件)	構成比(%)	認知症患者数(人)※	構成比(%)	患者一人当たりの医療費(円)	認知症罹患割合(%)
65歳～69歳	292	9,110,276	0.6%	239	0.3%	22	0.2%	414,103	7.5%
70歳～74歳	616	12,067,097	0.8%	384	0.5%	61	0.7%	197,821	9.9%
75歳～79歳	22,988	213,648,130	14.4%	9,290	12.0%	1,266	13.5%	168,758	5.5%
80歳～84歳	16,568	328,497,057	22.1%	17,522	22.7%	2,203	23.5%	149,114	13.3%
85歳～89歳	11,311	471,140,503	31.8%	22,795	29.5%	2,711	28.9%	173,788	24.0%
90歳～94歳	6,321	321,683,177	21.7%	18,248	23.6%	2,109	22.5%	152,529	33.4%
95歳～	2,392	127,582,953	8.6%	8,821	11.4%	1,009	10.8%	126,445	42.2%
合計	60,488	1,483,729,192		77,299		9,381		158,163	15.5%

#### 認知症の年齢階層別医療費統計(男性)

年齢階層	A	B	C		D		B/D	D/A	
	被保険者数(人)※	認知症医療費(円)※	構成比(%)	認知症レセプト件数(件)	構成比(%)	認知症患者数(人)※	構成比(%)	患者一人当たりの医療費(円)	認知症罹患割合(%)
65歳～69歳	175	1,669,363	0.3%	142	0.6%	13	0.4%	128,413	7.4%
70歳～74歳	349	8,662,249	1.8%	262	1.2%	40	1.3%	216,556	11.5%
75歳～79歳	10,258	92,265,318	18.9%	3,737	17.0%	534	17.9%	172,781	5.2%
80歳～84歳	6,894	131,094,301	26.9%	5,784	26.3%	814	27.3%	161,050	11.8%
85歳～89歳	4,113	139,759,126	28.7%	6,757	30.7%	857	28.7%	163,079	20.8%
90歳～94歳	1,825	79,095,216	16.2%	4,054	18.4%	549	18.4%	144,071	30.1%
95歳～	450	34,543,618	7.1%	1,254	5.7%	176	5.9%	196,271	39.1%
合計	24,064	487,089,191		21,990		2,983		163,288	12.4%

#### 認知症の年齢階層別医療費統計(女性)

年齢階層	A	B	C		D		B/D	D/A	
	被保険者数(人)※	認知症医療費(円)※	構成比(%)	認知症レセプト件数(件)	構成比(%)	認知症患者数(人)※	構成比(%)	患者一人当たりの医療費(円)	認知症罹患割合(%)
65歳～69歳	117	7,440,912	0.7%	97	0.2%	9	0.1%	826,768	7.7%
70歳～74歳	267	3,404,848	0.3%	122	0.2%	21	0.3%	162,136	7.9%
75歳～79歳	12,730	121,382,812	12.2%	5,553	10.0%	732	11.4%	165,824	5.8%
80歳～84歳	9,674	197,402,756	19.8%	11,738	21.2%	1,389	21.7%	142,119	14.4%
85歳～89歳	7,198	331,381,377	33.2%	16,038	29.0%	1,854	29.0%	178,739	25.8%
90歳～94歳	4,496	242,587,960	24.3%	14,194	25.7%	1,560	24.4%	155,505	34.7%
95歳～	1,942	93,039,335	9.3%	7,567	13.7%	833	13.0%	111,692	42.9%
合計	36,424	996,640,001		55,309		6,398		155,774	17.6%

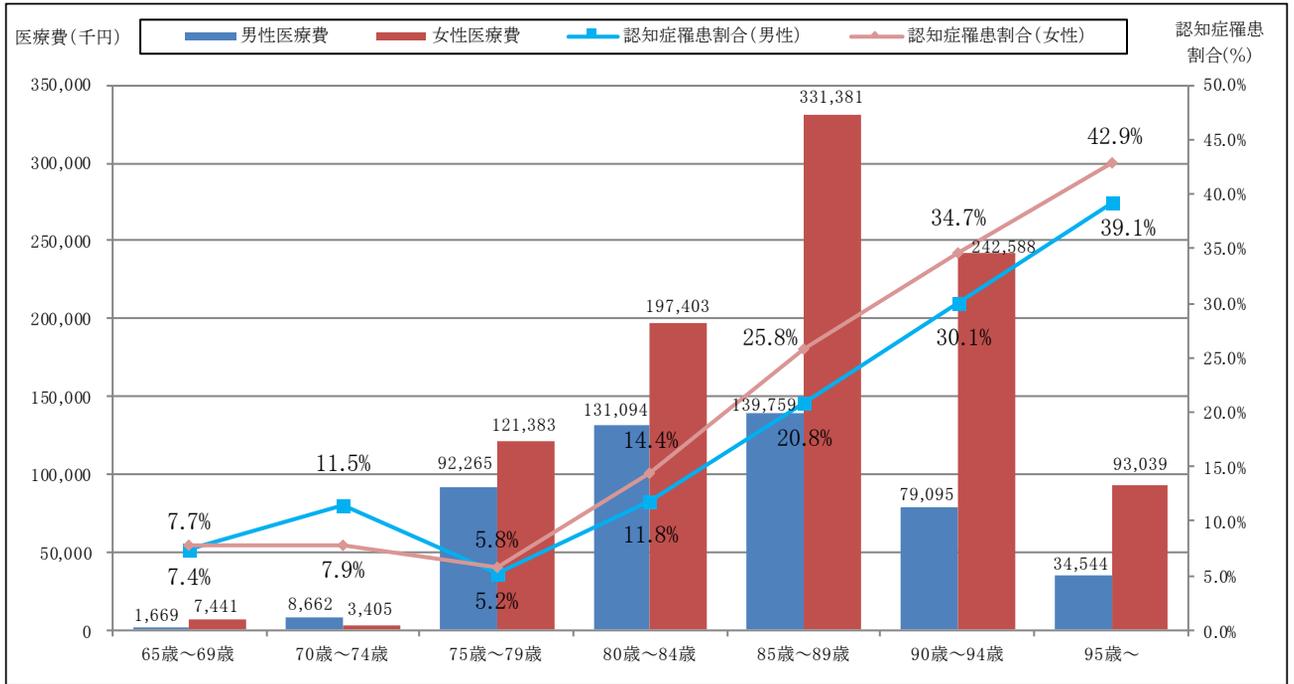
データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

※被保険者数…年齢階層は受領マスタの令和6年3月末日時点の年齢により集計。資格は令和6年3月末日時点で有効な被保険者を対象に集計。

※認知症医療費…データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

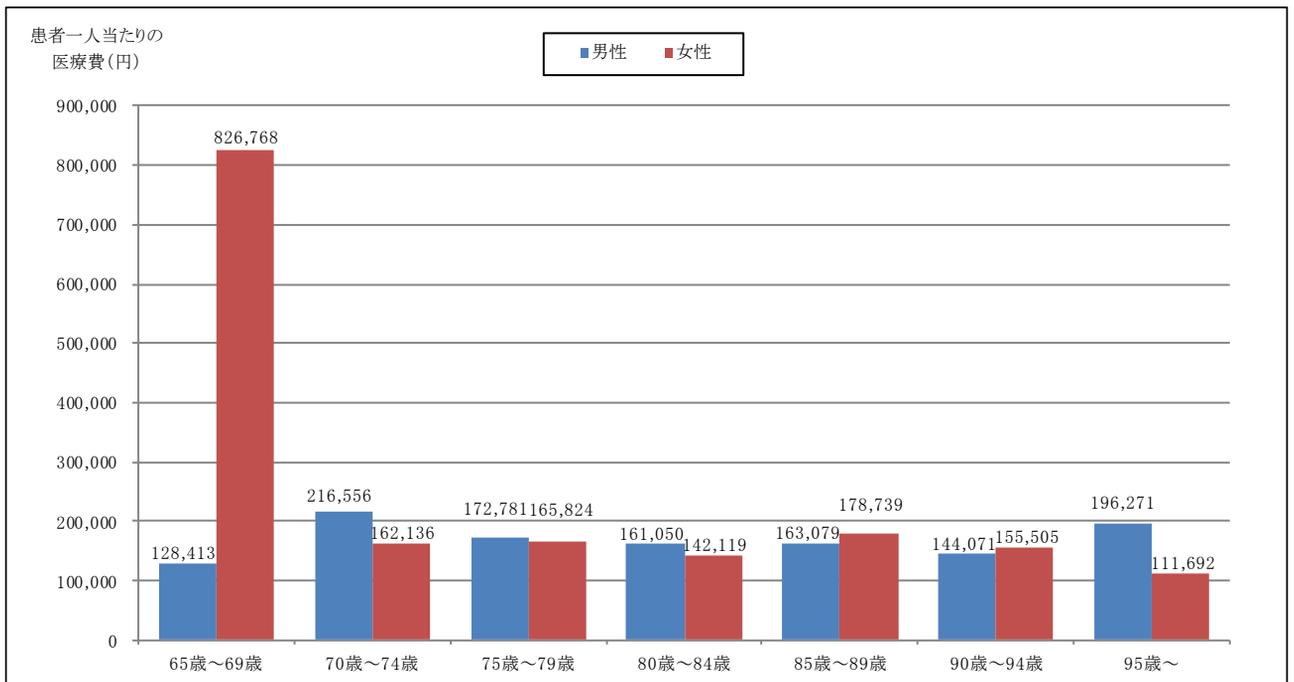
※認知症患者数…同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。令和6年度の分析から、延べ人数でなく実人数を集計。

## 男女別年齢階層別 認知症 罹患割合と医療費



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。  
令和6年度の分析から、認知症患者数の延べ人数でなく実人数を用いて認知症罹患割合を算出。

## 男女別年齢階層別 認知症 患者一人当たりの医療費



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。  
令和6年度の分析から、認知症患者数の延べ人数でなく実人数を用いて認知症患者一人当たりの医療費を算出。

(2) 認知症疾病項目別医療費

認知症疾病項目別に医療費を算出した。医療費総計のうち、認知症にかかわる医療費の割合は、2.99%となっている。原因疾患別に見ると、「アルツハイマー型認知症」が1.79%を占め、次いで「血管性認知症」が0.92%、「レビー小体型認知症」が0.15%を占めている。

認知症疾病項目別医療費(男女計)

項目	A	B	C	B/被保険者数	D	
	医療費(円) ※	患者数(人) ※	患者一人当たり 医療費(円)	認知症 罹患割合(%)	疾病別 医療費割合(%)	
認知症関連	アルツハイマー型認知症	889,241,727	5,554	160,108	9.18%	1.79%
	血管性認知症	456,061,867	4,794	95,132	7.93%	0.92%
	レビー小体型認知症	74,071,446	501	147,847	0.83%	0.15%
	前頭側頭葉型認知症	11,326,137	38	298,056	0.06%	0.02%
	その他の認知症	53,028,015	143	370,825	0.24%	0.11%
	合計(実人数)	1,483,729,192	9,381	158,163	15.51%	2.99%
	合計(延べ人数)		11,030	134,518	18.24%	
認知症関連以外	48,127,803,728	62,170	774,132		97.01%	

認知症疾病項目別医療費(男性)

項目	A	B	C	B/被保険者数	D	
	医療費(円) ※	患者数(人) ※	患者一人当たり 医療費(円)	認知症 罹患割合(%)	疾病別 医療費割合(%)	
認知症関連	アルツハイマー型認知症	254,131,609	1,596	159,230	6.63%	1.15%
	血管性認知症	168,380,770	1,719	97,953	7.14%	0.76%
	レビー小体型認知症	25,999,489	163	159,506	0.68%	0.12%
	前頭側頭葉型認知症	5,705,364	17	335,610	0.07%	0.03%
	その他の認知症	32,871,958	74	444,216	0.31%	0.15%
	合計(実人数)	487,089,191	2,983	163,288	12.40%	2.21%
	合計(延べ人数)		3,569	136,478	14.83%	
認知症関連以外	21,598,530,919	24,937	866,124		97.79%	

認知症疾病項目別医療費(女性)

項目	A	B	C	B/被保険者数	D	
	医療費(円) ※	患者数(人) ※	患者一人当たり 医療費(円)	認知症 罹患割合(%)	疾病別 医療費割合(%)	
認知症関連	アルツハイマー型認知症	635,110,118	3,958	160,462	10.87%	2.31%
	血管性認知症	287,681,097	3,075	93,555	8.44%	1.05%
	レビー小体型認知症	48,071,957	338	142,225	0.93%	0.17%
	前頭側頭葉型認知症	5,620,773	21	267,656	0.06%	0.02%
	その他の認知症	20,156,057	69	292,117	0.19%	0.07%
	合計(実人数)	996,640,001	6,398	155,774	17.57%	3.62%
	合計(延べ人数)		7,461	133,580	20.48%	
認知症関連以外	26,529,272,809	37,233	712,520		96.38%	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。  
 ※医療費…データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。  
 ※患者数…同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

### (3) 高血圧症との関連性

認知症と高血圧症の関連性を検証した。

分析期間内の全ての患者(認知症及び高血圧症患者に限らない)を対象とし、認知症または高血圧症の罹患を集計したところ、認知症に罹患している患者の高血圧症罹患割合は75.1%、認知症に罹患していない患者の高血圧症罹患割合は73.2%となった。

認知症と高血圧症の罹患 クロス集計表

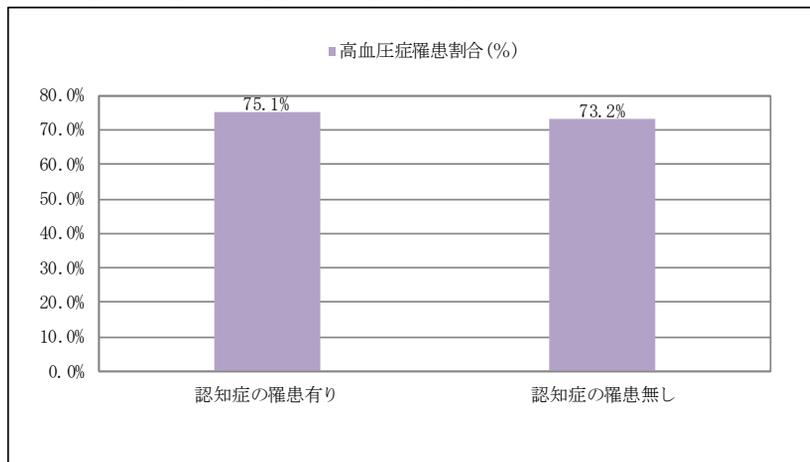
認知症の罹患	高血圧症の罹患				合計 (患者数:人※)
	有り (患者数:人※)	割合 (%)	無し (患者数:人※)	割合 (%)	
有り(患者数:人※)	7,048	75.1%	2,333	24.9%	9,381
無し(患者数:人※)	38,636	73.2%	14,179	26.8%	52,815
合計	45,684	73.5%	16,512	26.5%	62,196

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

※患者数…分析期間内の全ての患者(認知症及び高血圧症患者に限らない)を対象とし、認知症または高血圧症の罹患を集計。

患者数は実人数を集計する。

認知症罹患の有無別 高血圧症罹患割合



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

さらに、認知症と高血圧症の関連性について、 $\chi^2$ 検定を行った。 $\chi^2$ 検定とは、本分析において両疾病の関連性の有無を $\chi^2$ 値を元に検証する統計学的手法である。今回のケースでは、 $\chi^2$ 値が3.84以上の場合両疾病に関連性があると言えるが、上記クロス集計表より $\chi^2$ 値を計算したところ15.97となった。

このことから、今回の分析結果について認知症と高血圧症の罹患には関連性があると考えられる。

※今回のケースでは自由度1、有意水準5%として検定している。詳細は76ページに記載する。

次に、認知症患者における高血圧症罹患について把握する為、認知症患者を高血圧症罹患の有無に分けて、患者数、全レセプトについての医療費、患者一人当たりの医療費(認知症及び高血圧症による医療費に限らない)を年齢階層別、男女別に集計した。

認知症患者のうち高血圧症にも罹患している患者は75.1%、その患者の全レセプトについての患者一人当たりの医療費は129万7,483円となった。

#### 認知症患者における高血圧症患者数、全レセプトの医療費、患者一人当たりの医療費

年齢階層	高血圧症罹患有り				
	患者数(人)※			医療費(円)※	患者一人当たりの医療費(円)※
	男性	女性	男女計	男女計	
65歳～69歳	5	4	9	13,690,780	1,521,198
70歳～74歳	27	8	35	103,262,170	2,950,348
75歳～79歳	367	493	860	1,211,558,830	1,408,789
80歳～84歳	586	993	1,579	2,106,475,570	1,334,057
85歳～89歳	638	1,418	2,056	2,651,707,810	1,289,741
90歳～94歳	431	1,278	1,709	2,169,774,040	1,269,616
95歳～	125	675	800	888,187,470	1,110,234
全年齢	2,179	4,869	7,048	9,144,656,670	1,297,483

年齢階層	高血圧症罹患無し				
	患者数(人)※			医療費(円)※	患者一人当たりの医療費(円)※
	男性	女性	男女計	男女計	
65歳～69歳	8	5	13	28,578,560	2,198,351
70歳～74歳	13	13	26	85,746,940	3,297,959
75歳～79歳	167	239	406	553,188,110	1,362,532
80歳～84歳	228	396	624	822,545,940	1,318,183
85歳～89歳	219	436	655	986,522,700	1,506,142
90歳～94歳	118	282	400	595,838,190	1,489,595
95歳～	51	158	209	286,990,200	1,373,159
全年齢	804	1,529	2,333	3,359,410,640	1,439,953

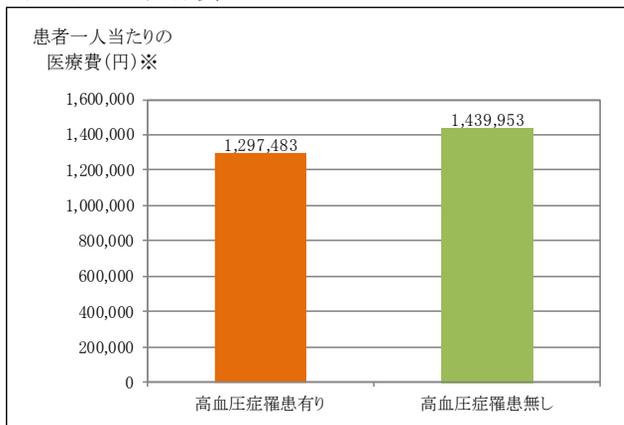
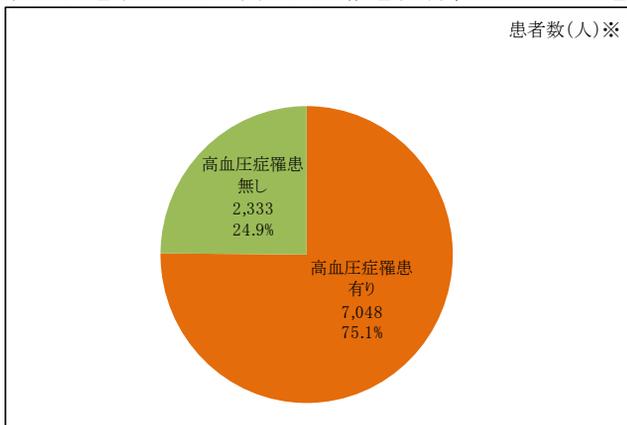
データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

年齢階層…受領マスタによる令和6年3月末時点の年齢により集計。

※患者数…認知症患者について、高血圧症罹患の有無別に患者を集計。

※医療費、患者一人当たりの医療費…認知症患者について、高血圧症罹患の有無別に全レセプトにおける医療費(認知症及び高血圧症による医療費に限らない)をもとに集計。

#### 認知症患者における高血圧症罹患割合、全レセプトの患者一人当たりの医療費



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

※患者数…認知症患者について、高血圧症罹患の有無別に患者を集計。

※患者一人当たりの医療費…認知症患者について、高血圧症罹患の有無別に全レセプトにおける医療費(認知症及び高血圧症による医療費に限らない)をもとに集計。

# 6.大分類による疾病別医療費統計

## (1) 疾病別医療費統計(宮崎市全体)

宮崎市全体における、大分類による疾病別医療費統計を示す。

### 大分類による疾病別医療費統計(宮崎市全体)

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数(件) ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	955,596,991	1.9%	14	146,844	13	25,666	12	37,232	13
II. 新生物<腫瘍>	5,254,367,381	10.6%	3	208,802	10	30,536	8	172,071	2
III. 血液及び血管系の疾患並びに免疫機構の障害	505,936,692	1.0%	16	87,389	16	14,928	17	33,892	15
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	3,577,028,829	7.2%	6	753,504	3	50,611	3	70,677	10
V. 精神及び行動の障害	1,763,165,094	3.6%	11	156,322	12	15,435	16	114,232	6
VI. 神経系の疾患	3,123,235,614	6.3%	7	441,125	5	31,579	7	98,902	7
VII. 眼及び付属器の疾患	1,773,555,792	3.6%	10	166,029	11	27,656	11	64,129	11
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	155,217,455	0.3%	18	38,730	18	9,149	18	16,966	17
IX. 循環器系の疾患	9,459,540,600	19.1%	1	894,772	1	54,633	1	173,147	1
X. 呼吸器系の疾患	3,011,684,924	6.1%	8	324,334	6	37,500	5	80,312	9
X I. 消化器系の疾患 ※	4,296,007,495	8.7%	4	799,573	2	52,539	2	81,768	8
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	1,065,120,531	2.2%	12	218,334	9	30,316	9	35,134	14
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	5,427,393,715	11.0%	2	656,391	4	46,922	4	115,668	5
X IV. 腎尿路生殖系系の疾患	3,978,704,761	8.0%	5	276,769	7	30,165	10	131,898	3
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	75,139	0.0%	21	24	21	10	21	7,514	21
X VI. 周産期に発生した病態 ※	58,699	0.0%	22	21	22	6	22	9,783	20
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	20,062,312	0.0%	19	3,965	19	1,382	19	14,517	18
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,038,750,680	2.1%	13	240,062	8	32,381	6	32,079	16
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	2,946,906,670	5.9%	9	136,500	14	23,087	13	127,644	4
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	249,228,882	0.5%	17	120,075	15	18,780	14	13,271	19
X X II. 特殊目的用コード	929,282,854	1.9%	15	40,751	17	16,635	15	55,863	12
分類外	1,199,469	0.0%	20	803	20	163	20	7,359	22
合計	49,532,120,580			1,681,161		62,270		795,441	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠, 分娩及び産じょく…レセプトの情報をそのままデータ化するため、想定しない結果が発生する場合がある。

※周産期に発生した病態…レセプトの情報をそのままデータ化するため、想定しない結果が発生する場合がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医療レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

前年度比較用として経年対比表を掲載する。

### 大分類による疾病別医療費統計(医療費上位5疾病) 経年対比表

疾病項目(大分類)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	順位	医療費 (円)	順位	医療費 (円)	順位	医療費 (円)	順位	医療費 (円)
IX. 循環器系の疾患	1	8,533,524,130	1	9,072,699,975	1	9,176,774,213	1	9,459,540,600
XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	2	4,990,091,185	2	4,890,203,609	2	5,026,738,911	2	5,427,393,715
Ⅱ. 新生物<腫瘍>	3	4,069,287,441	3	4,180,748,232	3	4,442,125,419	3	5,254,367,381
XⅠ. 消化器系の疾患 ※	4	4,000,716,231	4	4,091,261,657	4	4,092,142,491	4	4,296,007,495
XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	5	3,824,351,282	5	3,774,651,045	5	3,718,305,965	5	3,978,704,761

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和2年4月～令和3年3月診療分、令和3年4月～令和4年3月診療分、令和4年4月～令和5年3月診療分及び令和5年4月～令和6年3月診療分(48カ月分)。  
 データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。  
 ※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

### 大分類による疾病別医療費統計(患者一人当たりの医療費上位5疾病) 経年対比表

疾病項目(大分類)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	順位	患者一人 当たりの医療費 (円)	順位	患者一人 当たりの医療費 (円)	順位	患者一人 当たりの医療費 (円)	順位	患者一人 当たりの医療費 (円)
IX. 循環器系の疾患	1	176,582	1	181,498	1	175,364	1	173,147
Ⅱ. 新生物<腫瘍>	2	156,253	2	155,113	2	154,541	2	172,071
XⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	3	147,040	3	138,912	3	129,711	3	131,898
XⅨ. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	5	120,172	4	115,893	-	-	4	127,644
XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	-	-	-	-	4	111,949	5	115,668
V. 精神及び行動の障害	4	120,520	5	115,185	5	110,713	-	-

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和2年4月～令和3年3月診療分、令和3年4月～令和4年3月診療分、令和4年4月～令和5年3月診療分及び令和5年4月～令和6年3月診療分(48カ月分)。  
 データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

(2) 疾病別医療費統計(要素別)

宮崎市における、要素別の疾病別医療費統計を示す。

大分類による疾病別医療費統計(入院)

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数(件) ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	499,476,933	2.1%	13	4,780	12	2,576	13	193,896	11
II. 新生物<腫瘍>	2,653,655,901	11.2%	2	7,041	11	3,644	10	728,226	1
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	276,905,645	1.2%	15	3,657	15	2,148	14	128,913	18
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	760,846,522	3.2%	10	9,814	7	4,625	5	164,507	13
V. 精神及び行動の障害	1,317,123,397	5.5%	8	10,062	5	2,962	12	444,674	5
VI. 神経系の疾患	1,722,100,301	7.2%	7	13,497	3	4,464	6	385,775	6
VII. 眼及び付属器の疾患	268,764,861	1.1%	16	1,768	16	1,161	16	231,494	10
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	30,985,101	0.1%	18	393	18	213	18	145,470	16
IX. 循環器系の疾患	5,354,325,003	22.5%	1	18,178	1	7,511	1	712,864	2
X. 呼吸器系の疾患	1,764,826,657	7.4%	6	9,953	6	4,691	4	376,215	7
X I. 消化器系の疾患 ※	1,781,918,494	7.5%	5	14,321	2	6,706	2	265,720	8
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	371,141,656	1.6%	14	4,762	13	2,109	15	175,980	12
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	2,304,069,304	9.7%	4	12,304	4	4,983	3	462,386	4
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	959,096,243	4.0%	9	7,297	10	3,728	9	257,268	9
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	36,189	0.0%	21	2	21	1	21	36,189	20
X VI. 周産期に発生した病態 ※	35,448	0.0%	22	2	21	1	21	35,448	21
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	9,190,887	0.0%	19	116	19	71	19	129,449	17
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	551,979,724	2.3%	11	7,729	9	3,774	8	146,259	15
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	2,512,374,931	10.6%	3	9,196	8	3,830	7	655,973	3
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	101,003,917	0.4%	17	1,695	17	792	17	127,530	19
X X II. 特殊目的用コード	516,471,330	2.2%	12	4,739	14	3,224	11	160,196	14
分類外	150,773	0.0%	20	6	20	5	20	30,155	22
合計	23,756,479,220			41,751		14,049		1,690,973	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データホライズン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠, 分娩及び産じょく…レセプトの情報をそのままデータ化するため、想定しない結果が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…レセプトの情報をそのままデータ化するため、想定しない結果が発生する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(入院外)

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数(件) ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	456,120,058	1.8%	12	142,064	13	24,620	12	18,526	14
II. 新生物<腫瘍>	2,600,711,480	10.1%	5	201,761	10	29,867	8	87,076	2
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	229,031,047	0.9%	16	83,732	16	13,939	16	16,431	15
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	2,816,182,307	10.9%	4	743,690	3	49,869	3	56,472	5
V. 精神及び行動の障害	446,041,697	1.7%	13	146,260	12	13,924	17	32,034	10
VI. 神経系の疾患	1,401,135,313	5.4%	8	427,628	5	30,265	7	46,296	8
VII. 眼及び付属器の疾患	1,504,790,930	5.8%	7	164,261	11	27,439	11	54,841	6
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	124,232,354	0.5%	18	38,337	17	9,058	18	13,715	17
IX. 循環器系の疾患	4,105,215,597	15.9%	1	876,594	1	53,791	1	76,318	3
X. 呼吸器系の疾患	1,246,858,267	4.8%	9	314,381	6	36,204	5	34,440	9
X I. 消化器系の疾患 ※	2,514,089,000	9.8%	6	785,252	2	51,811	2	48,524	7
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	693,978,875	2.7%	10	213,572	9	29,535	9	23,497	12
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	3,123,324,411	12.1%	2	644,087	4	46,073	4	67,791	4
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	3,019,608,518	11.7%	3	269,472	7	29,059	10	103,913	1
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	38,950	0.0%	21	22	21	9	21	4,328	22
X VI. 周産期に発生した病態 ※	23,251	0.0%	22	19	22	5	22	4,650	21
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	10,871,425	0.0%	19	3,849	19	1,336	19	8,137	18
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	486,770,955	1.9%	11	232,333	8	31,035	6	15,685	16
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	434,531,739	1.7%	14	127,304	14	22,076	13	19,683	13
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	148,224,964	0.6%	17	118,380	15	18,522	14	8,003	19
X X II. 特殊目的用コード	412,811,524	1.6%	15	36,012	18	14,598	15	28,279	11
分類外	1,048,696	0.0%	20	797	20	161	20	6,514	20
合計	25,775,641,360			1,639,410		61,304		420,456	

データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12ヵ月分)。

データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠, 分娩及び産じょく…レセプトの情報をそのままデータ化するため、想定しない結果が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…レセプトの情報をそのままデータ化するため、想定しない結果が発生する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(男性)

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数(件) ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	446,003,552	2.0%	13	60,322	12	10,539	12	42,319	13
II. 新生物<腫瘍>	3,154,133,122	14.3%	2	116,212	8	14,795	6	213,189	1
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	216,528,198	1.0%	16	34,734	16	6,191	16	34,975	15
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	1,598,203,791	7.2%	5	309,759	3	20,378	3	78,428	10
V. 精神及び行動の障害	683,148,517	3.1%	11	45,214	14	5,005	17	136,493	4
VI. 神経系の疾患	1,127,510,071	5.1%	8	152,654	6	11,391	10	98,983	7
VII. 眼及び付属器の疾患	768,029,837	3.5%	10	61,937	11	10,653	11	72,095	11
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	58,116,638	0.3%	18	12,852	18	3,251	18	17,877	17
IX. 循環器系の疾患	4,433,181,697	20.1%	1	361,281	1	22,045	1	201,097	2
X. 呼吸器系の疾患	1,525,834,234	6.9%	7	135,603	7	15,293	5	99,773	6
X I. 消化器系の疾患 ※	1,813,025,926	8.2%	4	317,986	2	21,171	2	85,637	9
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	452,275,298	2.0%	12	86,310	10	11,913	9	37,965	14
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	1,551,149,446	7.0%	6	203,516	4	16,976	4	91,373	8
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	2,432,895,647	11.0%	3	156,531	5	14,250	7	170,730	3
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	5,669	0.0%	22	2	22	1	22	5,669	21
X VI. 周産期に発生した病態 ※	7,256	0.0%	21	7	21	2	21	3,628	22
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	5,514,915	0.0%	19	1,270	19	451	19	12,228	19
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	435,061,258	2.0%	14	93,217	9	12,826	8	33,920	16
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	866,546,297	3.9%	9	39,483	15	7,967	13	108,767	5
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	106,670,521	0.5%	17	55,082	13	7,887	14	13,525	18
X X II. 特殊目的用コード	394,980,029	1.8%	15	16,552	17	6,782	15	58,239	12
分類外	734,353	0.0%	20	366	20	85	20	8,639	20
合計	22,069,556,270			678,921		24,972		883,772	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む), 入院外, 調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12ヵ月分)。

データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠, 分娩及び産じょく…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため, データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト, 月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(女性)

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数(件) ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	509,593,439	1.9%	15	86,522	14	15,127	12	33,688	13
II. 新生物<腫瘍>	2,100,234,259	7.6%	4	92,590	13	15,741	11	133,424	3
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	289,408,494	1.1%	16	52,655	16	8,737	17	33,124	15
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	1,978,825,038	7.2%	7	443,745	4	30,233	3	65,452	10
V. 精神及び行動の障害	1,080,016,577	3.9%	10	111,108	10	10,430	15	103,549	5
VI. 神経系の疾患	1,995,725,543	7.3%	6	288,471	5	20,188	6	98,857	6
VII. 眼及び付属器の疾患	1,005,525,955	3.7%	11	104,092	11	17,003	9	59,138	11
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	97,100,817	0.4%	18	25,878	17	5,898	18	16,463	17
IX. 循環器系の疾患	5,026,358,904	18.3%	1	533,491	1	32,588	1	154,240	1
X. 呼吸器系の疾患	1,485,850,690	5.4%	9	188,731	6	22,207	5	66,909	9
X I. 消化器系の疾患 ※	2,482,981,569	9.0%	3	481,587	2	31,368	2	79,157	8
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	612,845,234	2.2%	12	132,024	8	18,403	8	33,301	14
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	3,876,244,269	14.1%	2	452,875	3	29,946	4	129,441	4
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	1,545,809,115	5.6%	8	120,238	9	15,915	10	97,129	7
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	69,470	0.0%	21	22	21	9	21	7,719	21
X VI. 周産期に発生した病態 ※	51,443	0.0%	22	14	22	4	22	12,861	20
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	14,547,397	0.1%	19	2,695	19	931	19	15,626	18
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	603,689,422	2.2%	13	146,845	7	19,555	7	30,871	16
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	2,080,360,373	7.6%	5	97,017	12	15,120	13	137,590	2
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	142,558,361	0.5%	17	64,993	15	10,893	14	13,087	19
X X II. 特殊目的用コード	534,302,825	1.9%	14	24,199	18	9,853	16	54,227	12
分類外	465,116	0.0%	20	437	20	78	20	5,963	22
合計	27,462,564,310			1,002,240		37,298		736,301	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む), 入院外, 調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12ヵ月分)。

データホライズン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠, 分娩及び産じょく…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため, データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト, 月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(65歳～69歳)

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数(件) ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	13,915,705	2.7%	12	1,089	11	146	11	95,313	13
II. 新生物<腫瘍>	21,674,814	4.1%	8	898	13	155	10	139,838	8
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,789,621	0.5%	17	724	16	93	16	29,996	18
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	41,313,100	7.9%	4	3,590	2	243	3	170,013	5
V. 精神及び行動の障害	18,653,838	3.6%	9	1,443	9	108	13	172,721	4
VI. 神経系の疾患	46,123,397	8.8%	3	2,804	4	189	6	244,039	2
VII. 眼及び付属器の疾患	10,929,277	2.1%	13	1,009	12	134	12	81,562	14
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	1,670,919	0.3%	18	174	18	38	18	43,972	17
IX. 循環器系の疾患	59,587,542	11.4%	2	3,571	3	256	2	232,764	3
X. 呼吸器系の疾患	22,704,036	4.3%	7	1,751	7	197	5	115,249	10
X I. 消化器系の疾患 ※	37,404,159	7.2%	5	4,098	1	272	1	137,515	9
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	18,445,461	3.5%	10	1,679	8	189	6	97,595	12
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	36,272,417	6.9%	6	2,740	5	219	4	165,627	6
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	147,277,841	28.2%	1	2,018	6	175	8	841,588	1
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	0	0.0%		0		0		0	
X VI. 周産期に発生した病態 ※	0	0.0%		0		0		0	
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	247,547	0.0%	19	76	19	16	19	15,472	20
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	8,777,429	1.7%	15	1,377	10	162	9	54,182	16
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	17,565,349	3.4%	11	786	14	108	13	162,642	7
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	10,130,504	1.9%	14	776	15	99	15	102,328	11
X X II. 特殊目的用コード	6,869,721	1.3%	16	268	17	93	16	73,868	15
分類外	21,224	0.0%	20	14	20	1	20	21,224	19
合計	522,373,900			7,988		309		1,690,530	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む), 入院外, 調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12ヵ月分)。

データホライズン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠, 分娩及び産じょく…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため, データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト, 月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(70歳～74歳)

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数(件) ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	28,119,195	2.2%	13	2,317	11	330	10	85,210	13
II. 新生物<腫瘍>	41,026,390	3.2%	9	1,777	16	301	11	136,300	9
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	15,055,621	1.2%	16	1,993	14	252	14	59,745	15
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	81,136,282	6.3%	6	8,628	3	565	3	143,604	7
V. 精神及び行動の障害	76,296,084	5.9%	8	2,789	10	204	17	374,000	2
VI. 神経系の疾患	99,836,520	7.7%	3	6,317	5	416	6	239,992	4
VII. 眼及び付属器の疾患	29,415,683	2.3%	12	2,106	12	293	12	100,395	11
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	1,843,574	0.1%	18	485	18	92	18	20,039	19
IX. 循環器系の疾患	171,133,052	13.2%	2	9,818	1	584	2	293,036	3
X. 呼吸器系の疾患	83,536,802	6.4%	5	4,327	7	443	5	188,571	6
X I. 消化器系の疾患 ※	78,116,097	6.0%	7	9,761	2	585	1	133,532	10
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	34,520,415	2.7%	11	3,874	8	402	7	85,872	12
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	95,078,493	7.3%	4	7,454	4	500	4	190,157	5
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	371,403,405	28.6%	1	4,409	6	383	8	969,722	1
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	0	0.0%		0		0		0	
X VI. 周産期に発生した病態 ※	0	0.0%		0		0		0	
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	1,019,487	0.1%	19	119	19	34	19	29,985	18
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	21,583,614	1.7%	14	3,080	9	366	9	58,972	16
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	39,195,607	3.0%	10	1,864	15	280	13	139,984	8
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	9,842,516	0.8%	17	2,016	13	244	15	40,338	17
X X II. 特殊目的用コード	19,405,133	1.5%	15	594	17	231	16	84,005	14
分類外	30,023	0.0%	20	26	20	2	20	15,012	20
合計	1,297,593,990			18,767		660		1,966,052	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む), 入院外, 調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12ヵ月分)。

データホライズン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠, 分娩及び産じょく…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため, データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト, 月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(75歳～79歳)

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数(件) ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	275,691,544	2.0%	12	44,156	12	8,183	12	33,691	13
II. 新生物<腫瘍>	2,342,764,313	16.6%	2	71,613	7	11,294	6	207,434	1
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	128,120,900	0.9%	16	19,626	16	3,834	16	33,417	14
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	1,120,266,763	8.0%	5	242,122	2	17,504	3	64,001	9
V. 精神及び行動の障害	438,509,146	3.1%	11	35,998	14	3,672	17	119,420	4
VI. 神経系の疾患	725,831,860	5.2%	7	110,747	5	9,230	10	78,638	7
VII. 眼及び付属器の疾患	650,641,735	4.6%	9	53,205	11	10,025	8	64,902	8
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	51,870,193	0.4%	18	11,950	17	2,992	18	17,336	18
IX. 循環器系の疾患	2,472,846,356	17.6%	1	262,658	1	18,289	1	135,209	2
X. 呼吸器系の疾患	721,873,471	5.1%	8	95,649	6	12,207	5	59,136	11
X I. 消化器系の疾患 ※	1,119,440,631	7.9%	6	229,007	3	17,651	2	63,421	10
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	256,797,348	1.8%	13	59,418	10	9,406	9	27,301	15
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	1,563,447,245	11.1%	3	186,342	4	15,371	4	101,714	5
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	1,165,866,553	8.3%	4	71,587	8	9,198	11	126,752	3
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	5,528	0.0%	22	2	22	2	22	2,764	22
X VI. 周産期に発生した病態 ※	50,694	0.0%	21	13	21	4	21	12,674	19
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	9,373,528	0.1%	19	1,356	19	484	19	19,367	17
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	236,814,734	1.7%	14	63,621	9	10,106	7	23,433	16
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	547,428,040	3.9%	10	34,671	15	6,569	13	83,335	6
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	65,328,584	0.5%	17	36,349	13	5,974	14	10,935	20
X X II. 特殊目的用コード	193,481,145	1.4%	15	11,890	18	4,990	15	38,774	12
分類外	489,989	0.0%	20	250	20	53	20	9,245	21
合計	14,086,940,300			540,890		22,217		634,061	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む), 入院外, 調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12ヵ月分)。

データホライズン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠, 分娩及び産じょく…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため, データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト, 月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(80歳～84歳)

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数(件) ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	251,105,784	1.9%	14	41,947	12	7,094	12	35,397	13
II. 新生物<腫瘍>	1,675,608,921	12.4%	2	64,389	9	8,974	7	186,718	1
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	124,973,210	0.9%	16	21,207	16	3,832	17	32,613	14
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	1,036,421,106	7.7%	5	222,485	3	13,915	3	74,482	9
V. 精神及び行動の障害	414,978,888	3.1%	11	40,468	13	3,934	16	105,485	6
VI. 神経系の疾患	843,487,504	6.2%	7	125,962	5	8,814	8	95,699	7
VII. 眼及び付属器の疾患	573,192,577	4.2%	10	49,295	11	8,159	11	70,253	11
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	49,279,217	0.4%	18	11,909	17	2,790	18	17,663	17
IX. 循環器系の疾患	2,574,390,108	19.1%	1	256,463	1	14,917	1	172,581	2
X. 呼吸器系の疾患	730,342,855	5.4%	8	92,946	6	10,243	5	71,302	10
X I. 消化器系の疾患 ※	1,164,992,498	8.6%	4	228,490	2	14,363	2	81,111	8
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	263,775,561	2.0%	13	57,773	10	8,210	10	32,129	15
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	1,590,512,400	11.8%	3	193,082	4	13,095	4	121,460	3
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	960,083,824	7.1%	6	77,199	7	8,240	9	116,515	4
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	15,542	0.0%	21	6	21	3	21	5,181	22
X VI. 周産期に発生した病態 ※	5,545	0.0%	22	4	22	1	22	5,545	21
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	3,781,040	0.0%	19	1,078	19	394	19	9,597	19
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	267,866,361	2.0%	12	68,403	8	9,100	6	29,436	16
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	698,886,833	5.2%	9	38,041	14	6,388	13	109,406	5
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	68,684,316	0.5%	17	37,751	15	5,791	14	11,861	18
X X II. 特殊目的用コード	211,573,600	1.6%	15	10,394	18	4,243	15	49,864	12
分類外	366,249	0.0%	20	276	20	53	20	6,910	20
合計	13,504,323,940			502,915		16,840		801,919	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む), 入院外, 調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠, 分娩及び産じょく…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため, データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト, 月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(85歳～89歳)

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数(件) ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	218,707,324	2.0%	15	31,557	14	5,307	11	41,211	13
II. 新生物<腫瘍>	803,832,155	7.4%	5	43,107	10	5,872	10	136,892	3
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	112,419,880	1.0%	16	20,258	16	3,422	17	32,852	16
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	728,085,737	6.7%	8	157,898	3	10,027	3	72,613	10
V. 精神及び行動の障害	453,715,482	4.2%	10	38,019	11	3,777	15	120,126	6
VI. 神経系の疾患	761,926,549	7.1%	7	105,967	5	7,023	6	108,490	7
VII. 眼及び付属器の疾患	323,556,688	3.0%	11	33,248	12	5,220	12	61,984	12
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	30,961,235	0.3%	18	8,644	17	1,959	18	15,805	17
IX. 循環器系の疾患	2,172,785,352	20.1%	1	194,774	1	10,997	1	197,580	1
X. 呼吸器系の疾患	674,136,662	6.2%	9	69,853	6	7,579	5	88,948	9
X I. 消化器系の疾患 ※	969,104,469	9.0%	3	175,411	2	10,555	2	91,815	8
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	243,715,356	2.3%	12	48,060	9	6,234	9	39,095	14
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	1,184,586,257	11.0%	2	147,411	4	9,674	4	122,451	5
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	806,508,840	7.5%	4	65,218	7	6,505	8	123,983	4
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	16,090	0.0%	21	13	21	3	21	5,363	20
X VI. 周産期に発生した病態 ※	0	0.0%		0		0		0	
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	2,748,842	0.0%	19	758	19	269	19	10,219	19
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	241,925,696	2.2%	13	54,691	8	6,847	7	35,333	15
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	779,940,011	7.2%	6	31,943	13	5,125	13	152,183	2
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	54,880,722	0.5%	17	27,089	15	4,072	14	13,478	18
X X II. 特殊目的用コード	228,657,263	2.1%	14	8,490	18	3,467	16	65,952	11
分類外	159,340	0.0%	20	112	20	30	20	5,311	21
合計	10,792,369,950			350,493		12,019		897,942	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む), 入院外, 調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データホライズン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠, 分娩及び産じょく…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため, データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト, 月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(90歳～94歳)

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数(件) ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	118,051,722	1.8%	15	17,524	14	3,173	11	37,205	15
II. 新生物<腫瘍>	294,704,028	4.5%	9	20,646	12	2,922	12	100,857	7
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	81,436,701	1.2%	16	16,388	15	2,414	15	33,735	16
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	399,265,260	6.1%	7	86,882	3	5,896	3	67,718	11
V. 精神及び行動の障害	257,660,143	3.9%	10	25,777	10	2,550	14	101,043	6
VI. 神経系の疾患	472,075,057	7.2%	6	63,045	5	4,155	6	113,616	4
VII. 眼及び付属器の疾患	144,928,137	2.2%	14	19,437	13	2,750	13	52,701	12
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	14,703,689	0.2%	18	4,140	18	955	18	15,397	19
IX. 循環器系の疾患	1,380,475,940	21.1%	1	118,409	1	6,668	1	207,030	1
X. 呼吸器系の疾患	526,605,554	8.0%	5	41,093	6	4,662	5	112,957	5
X I. 消化器系の疾患 ※	619,904,293	9.5%	3	106,622	2	6,331	2	97,916	9
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	160,858,063	2.5%	13	31,627	9	3,972	8	40,498	14
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	701,522,334	10.7%	2	86,706	4	5,704	4	122,988	3
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	386,914,177	5.9%	8	39,435	7	3,937	9	98,276	8
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	37,979	0.0%	21	3	22	2	21	18,990	17
X VI. 周産期に発生した病態 ※	2,460	0.0%	22	4	21	1	22	2,460	22
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	2,530,597	0.0%	19	405	19	134	19	18,885	18
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	179,138,988	2.7%	11	34,619	8	4,096	7	43,735	13
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	597,649,092	9.1%	4	20,986	11	3,245	10	184,175	2
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	30,302,543	0.5%	17	12,592	16	1,987	17	15,250	20
X X II. 特殊目的用コード	177,049,639	2.7%	12	5,949	17	2,392	16	74,017	10
分類外	107,822	0.0%	20	98	20	18	20	5,990	21
合計	6,545,924,220			188,704		7,104		921,442	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む), 入院外, 調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データホライゾン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠, 分娩及び産じょく…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため, データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト, 月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

大分類による疾病別医療費統計(95歳～)

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数(件) ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	50,005,716	1.8%	14	8,254	11	1,433	10	34,896	16
II. 新生物<腫瘍>	74,756,759	2.7%	13	6,372	15	1,018	16	73,435	10
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	41,140,760	1.5%	15	7,193	14	1,081	14	38,058	14
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	170,540,582	6.1%	7	31,899	4	2,461	3	69,297	11
V. 精神及び行動の障害	103,351,513	3.7%	9	11,828	10	1,190	13	86,850	7
VI. 神経系の疾患	173,954,726	6.3%	6	26,283	5	1,752	7	99,289	6
VII. 眼及び付属器の疾患	40,891,695	1.5%	16	7,729	13	1,075	15	38,039	15
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	4,888,629	0.2%	18	1,428	18	323	18	15,135	18
IX. 循環器系の疾患	628,322,250	22.6%	1	49,079	1	2,922	1	215,032	1
X. 呼吸器系の疾患	252,485,544	9.1%	5	18,715	6	2,169	5	116,406	3
X I. 消化器系の疾患 ※	307,045,346	11.0%	2	46,184	2	2,782	2	110,369	4
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	87,008,328	3.1%	11	15,903	8	1,903	6	45,722	13
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	255,974,569	9.2%	4	32,656	3	2,359	4	108,510	5
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	140,650,121	5.1%	8	16,903	7	1,727	8	81,442	8
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	0	0.0%		0		0		0	
X VI. 周産期に発生した病態 ※	0	0.0%		0		0		0	
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	361,271	0.0%	19	173	19	51	19	7,084	19
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	82,643,857	3.0%	12	14,271	9	1,704	9	48,500	12
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	266,241,738	9.6%	3	8,209	12	1,372	11	194,054	2
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	10,059,697	0.4%	17	3,502	16	613	17	16,411	17
X X II. 特殊目的用コード	92,246,354	3.3%	10	3,166	17	1,219	12	75,674	9
分類外	24,823	0.0%	20	27	20	6	20	4,137	20
合計	2,782,594,280			71,404		3,121		891,571	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む), 入院外, 調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データホライズン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠, 分娩及び産じょく…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…レセプトの情報をそのままデータ化するため, 想定しない結果が発生する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため, データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト, 月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため, 合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

### (3) 疾病別医療費統計(年齢×性別 クロス集計)

宮崎市における、年齢階層別、性別の疾病別医療費統計を示す。

#### 年齢階層別 医療費上位5疾病(男女計)

年齢階層	1	2	3	4	5
65歳～69歳	XIV. 腎尿路生殖器官系の疾患	IX. 循環器系の疾患	VI. 神経系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	X I. 消化器系の疾患
70歳～74歳	XIV. 腎尿路生殖器官系の疾患	IX. 循環器系の疾患	VI. 神経系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X. 呼吸器系の疾患
75歳～79歳	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XIV. 腎尿路生殖器官系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
80歳～84歳	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X I. 消化器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
85歳～89歳	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X I. 消化器系の疾患	XIV. 腎尿路生殖器官系の疾患	II. 新生物<腫瘍>
90歳～94歳	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X I. 消化器系の疾患	XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	X. 呼吸器系の疾患
95歳～	IX. 循環器系の疾患	X I. 消化器系の疾患	XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X. 呼吸器系の疾患

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データホライゾン社医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプトの情報と思われるものはデータ化対象外のため含まれていない。

#### 年齢階層別 医療費上位5疾病(男性)

年齢階層	1	2	3	4	5
65歳～69歳	XIV. 腎尿路生殖器官系の疾患	IX. 循環器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	VI. 神経系の疾患	X I. 消化器系の疾患
70歳～74歳	XIV. 腎尿路生殖器官系の疾患	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	VI. 神経系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
75歳～79歳	II. 新生物<腫瘍>	IX. 循環器系の疾患	XIV. 腎尿路生殖器官系の疾患	X I. 消化器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
80歳～84歳	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	XIV. 腎尿路生殖器官系の疾患	X I. 消化器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
85歳～89歳	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	XIV. 腎尿路生殖器官系の疾患	X I. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
90歳～94歳	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	X I. 消化器系の疾患	XIV. 腎尿路生殖器官系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患
95歳～	IX. 循環器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	X I. 消化器系の疾患	XIV. 腎尿路生殖器官系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データホライゾン社医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプトの情報と思われるものはデータ化対象外のため含まれていない。

#### 年齢階層別 医療費上位5疾病(女性)

年齢階層	1	2	3	4	5
65歳～69歳	XIV. 腎尿路生殖器官系の疾患	VI. 神経系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	IX. 循環器系の疾患	X I. 消化器系の疾患
70歳～74歳	XIV. 腎尿路生殖器官系の疾患	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	VI. 神経系の疾患	V. 精神及び行動の障害
75歳～79歳	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	X I. 消化器系の疾患
80歳～84歳	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X I. 消化器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
85歳～89歳	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X I. 消化器系の疾患	XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	VI. 神経系の疾患
90歳～94歳	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	X I. 消化器系の疾患	VI. 神経系の疾患
95歳～	IX. 循環器系の疾患	X I. 消化器系の疾患	XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X. 呼吸器系の疾患

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データホライゾン社医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプトの情報と思われるものはデータ化対象外のため含まれていない。

# 7. 中分類による疾病別医療費統計

社会保険表章用疾病分類単位で集計した。宮崎市全体における、中分類による疾病別医療費統計を示す。

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。  
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

## 中分類による疾病別医療費統計(全体)

総合計	医療費総計(円)			レセプト件数(件) ※			患者数(人) ※				
	49,532,120,580			1,681,161			62,270				
疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数(件) ※	構成比 (%)	順位	患者数(人) ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
<b>I. 感染症及び寄生虫症</b>	955,596,991	1.9%		146,844	8.7%		25,666	41.2%		37,232	
0101 腸管感染症	91,611,834	0.2%	73	27,854	1.7%	57	6,860	11.0%	52	13,354	95
0102 結核	32,856,591	0.1%	90	6,671	0.4%	89	1,902	3.1%	84	17,275	86
0103 主として性的伝播様式をとる感染症	11,094,735	0.0%	107	3,574	0.2%	98	1,992	3.2%	83	5,570	116
0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	106,394,029	0.2%	71	18,941	1.1%	69	4,480	7.2%	63	23,749	74
0105 ウイルス性肝炎	135,903,928	0.3%	67	30,172	1.8%	52	5,128	8.2%	60	26,502	66
0106 その他のウイルス性疾患	30,310,237	0.1%	92	2,557	0.2%	103	1,159	1.9%	95	26,152	68
0107 真菌症	262,366,652	0.5%	51	52,151	3.1%	46	11,107	17.8%	34	23,622	75
0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	6,760,920	0.0%	110	1,551	0.1%	108	295	0.5%	108	22,918	76
0109 その他の感染症及び寄生虫症	278,298,066	0.6%	48	23,677	1.4%	63	5,868	9.4%	56	47,426	39
<b>II. 新生物&lt;腫瘍&gt;</b>	5,254,367,381	10.6%		208,802	12.4%		30,536	49.0%		172,071	
0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	333,946,830	0.7%	39	29,383	1.7%	53	7,989	12.8%	48	41,801	44
0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	449,800,515	0.9%	33	29,202	1.7%	54	6,980	11.2%	51	64,441	31
0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	178,880,058	0.4%	61	5,738	0.3%	90	625	1.0%	101	286,208	4
0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	184,146,983	0.4%	60	9,763	0.6%	83	2,317	3.7%	79	79,476	24
0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	720,017,544	1.5%	22	22,124	1.3%	66	5,106	8.2%	61	141,014	13
0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	255,453,512	0.5%	52	12,713	0.8%	77	1,701	2.7%	87	150,178	11
0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	52,717,202	0.1%	82	2,022	0.1%	106	427	0.7%	105	123,459	16
0208 悪性リンパ腫	238,920,377	0.5%	54	4,994	0.3%	93	798	1.3%	98	299,399	3
0209 白血病	132,271,142	0.3%	68	4,187	0.2%	95	867	1.4%	97	152,562	10
0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	2,425,911,358	4.9%	4	103,327	6.1%	26	17,131	27.5%	23	141,609	12
0211 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	282,301,861	0.6%	47	32,709	1.9%	51	9,911	15.9%	39	28,484	60
<b>III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害</b>	505,936,692	1.0%		87,389	5.2%		14,928	24.0%		33,892	
0301 貧血	296,627,089	0.6%	41	71,911	4.3%	39	10,996	17.7%	35	26,976	64
0302 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	209,309,603	0.4%	55	20,241	1.2%	67	6,233	10.0%	55	33,581	53
<b>IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患</b>	3,577,028,829	7.2%		753,504	44.8%		50,611	81.3%		70,677	
0401 甲状腺障害	275,666,911	0.6%	50	116,777	6.9%	24	13,500	21.7%	29	20,420	79
0402 糖尿病	1,488,725,980	3.0%	8	402,581	23.9%	4	35,496	57.0%	3	41,941	43
0403 脂質異常症	881,651,459	1.8%	20	499,513	29.7%	3	34,572	55.5%	5	25,502	70
0404 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	930,984,478	1.9%	17	199,597	11.9%	12	22,670	36.4%	11	41,067	45
<b>V. 精神及び行動の障害</b>	1,763,165,094	3.6%		156,322	9.3%		15,435	24.8%		114,232	
0501 血管性及び詳細不明の認知症	475,658,283	1.0%	32	15,607	0.9%	72	4,916	7.9%	62	96,757	20
0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	55,106,905	0.1%	81	1,002	0.1%	110	128	0.2%	111	430,523	1
0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	577,109,432	1.2%	28	51,496	3.1%	47	4,451	7.1%	64	129,658	15

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。  
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数(件) ※	患者数(人) ※
	49,532,120,580	1,681,161	62,270

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 (件) ※	構成比 (%)	順位	患者数(人) ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位	
0504	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	283,484,519	0.6%	46	55,475	3.3%	45	4,311	6.9%	66	65,758	29
0505	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	186,870,416	0.4%	58	68,938	4.1%	40	6,727	10.8%	53	27,779	61
0506	知的障害<精神遅滞>	14,017,010	0.0%	103	471	0.0%	113	52	0.1%	117	269,558	5
0507	その他の精神及び行動の障害	170,918,529	0.3%	63	9,578	0.6%	84	1,868	3.0%	85	91,498	22
VI. 神経系の疾患		3,123,235,614	6.3%		441,125	26.2%		31,579	50.7%		98,902	
0601	パーキンソン病	289,211,492	0.6%	45	19,934	1.2%	68	1,491	2.4%	88	193,971	7
0602	アルツハイマー病	889,402,475	1.8%	19	62,574	3.7%	42	5,569	8.9%	58	159,706	9
0603	てんかん	202,994,149	0.4%	56	22,690	1.3%	65	2,162	3.5%	81	93,892	21
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	48,039,954	0.1%	85	3,085	0.2%	101	589	0.9%	102	81,562	23
0605	自律神経系の障害	15,778,560	0.0%	101	7,960	0.5%	86	797	1.3%	99	19,797	81
0606	その他の神経系の疾患	1,677,808,984	3.4%	7	380,118	22.6%	7	27,912	44.8%	8	60,111	33
VII. 眼及び付属器の疾患		1,773,555,792	3.6%		166,029	9.9%		27,656	44.4%		64,129	
0701	結膜炎	117,616,552	0.2%	69	74,690	4.4%	37	13,916	22.3%	28	8,452	107
0702	白内障	524,946,302	1.1%	31	56,584	3.4%	44	11,699	18.8%	32	44,871	41
0703	屈折及び調節の障害	153,919,034	0.3%	64	114,301	6.8%	25	22,329	35.9%	12	6,893	114
0704	その他の眼及び付属器の疾患	977,073,905	2.0%	16	139,911	8.3%	20	23,993	38.5%	10	40,723	48
VIII. 耳及び乳様突起の疾患		155,217,455	0.3%		38,730	2.3%		9,149	14.7%		16,966	
0801	外耳炎	12,000,592	0.0%	105	7,935	0.5%	87	2,428	3.9%	77	4,943	119
0802	その他の外耳疾患	19,719,444	0.0%	96	7,536	0.4%	88	3,611	5.8%	69	5,461	117
0803	中耳炎	17,728,123	0.0%	98	4,557	0.3%	94	1,105	1.8%	96	16,044	88
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	14,108,471	0.0%	102	3,149	0.2%	99	786	1.3%	100	17,950	84
0805	メニエール病	18,438,985	0.0%	97	11,679	0.7%	81	2,027	3.3%	82	9,097	102
0806	その他の内耳疾患	21,706,504	0.0%	94	5,517	0.3%	91	1,458	2.3%	90	14,888	90
0807	その他の耳疾患	51,515,336	0.1%	83	12,914	0.8%	76	4,163	6.7%	68	12,375	98
IX. 循環器系の疾患		9,459,540,600	19.1%		894,772	53.2%		54,633	87.7%		173,147	
0901	高血圧性疾患	1,757,397,367	3.5%	6	744,128	44.3%	1	45,736	73.4%	1	38,425	49
0902	虚血性心疾患	1,140,431,481	2.3%	12	174,528	10.4%	14	15,466	24.8%	26	73,738	25
0903	その他の心疾患	3,442,936,622	7.0%	1	392,366	23.3%	5	34,925	56.1%	4	98,581	19
0904	くも膜下出血	93,612,059	0.2%	72	2,414	0.1%	104	408	0.7%	107	229,441	6
0905	脳内出血	338,106,769	0.7%	38	12,570	0.7%	78	2,916	4.7%	75	115,949	17
0906	脳梗塞	1,476,970,915	3.0%	9	166,257	9.9%	16	14,453	23.2%	27	102,191	18
0907	脳動脈硬化(症)	1,079,091	0.0%	115	683	0.0%	112	122	0.2%	112	8,845	105
0908	その他の脳血管疾患	327,613,771	0.7%	40	80,981	4.8%	33	9,931	15.9%	38	32,989	54
0909	動脈硬化(症)	186,564,375	0.4%	59	47,386	2.8%	48	7,255	11.7%	50	25,715	69
0911	低血圧(症)	8,740,266	0.0%	109	2,079	0.1%	105	277	0.4%	109	31,553	58
0912	その他の循環器系の疾患	686,087,886	1.4%	24	57,530	3.4%	43	10,093	16.2%	37	67,977	28
X. 呼吸器系の疾患		3,011,684,924	6.1%		324,334	19.3%		37,500	60.2%		80,312	
1001	急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒>	11,430,867	0.0%	106	9,552	0.6%	85	3,209	5.2%	73	3,562	121
1002	急性咽喉炎及び急性扁桃炎	39,966,095	0.1%	87	27,619	1.6%	58	8,455	13.6%	44	4,727	120
1003	その他の急性上気道感染症	66,001,466	0.1%	78	34,804	2.1%	50	10,322	16.6%	36	6,394	115

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。  
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数(件) ※	患者数(人) ※
	49,532,120,580	1,681,161	62,270

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 (件) ※	構成比 (%)	順位	患者数(人) ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
1004 肺炎	557,762,432	1.1%	29	25,651	1.5%	59	8,517	13.7%	43	65,488	30
1005 急性気管支炎及び急性細気管支炎	59,685,884	0.1%	80	23,815	1.4%	62	8,269	13.3%	45	7,218	113
1006 アレルギー性鼻炎	139,254,711	0.3%	66	86,761	5.2%	31	12,937	20.8%	30	10,764	100
1007 慢性副鼻腔炎	32,170,765	0.1%	91	13,269	0.8%	75	2,176	3.5%	80	14,784	91
1008 急性又は慢性と明示されない気管支炎	25,281,303	0.1%	93	11,875	0.7%	79	3,217	5.2%	72	7,859	110
1009 慢性閉塞性肺疾患	375,815,599	0.8%	36	98,513	5.9%	29	7,991	12.8%	47	47,030	40
1010 喘息	349,370,194	0.7%	37	101,316	6.0%	27	7,885	12.7%	49	44,308	42
1011 その他の呼吸器系の疾患	1,354,945,608	2.7%	10	81,678	4.9%	32	19,166	30.8%	21	70,695	27
X I . 消化器系の疾患	4,296,007,495	8.7%		799,573	47.6%		52,539	84.4%		81,768	
1101 う蝕 ※	2,688	0.0%	122	2	0.0%	121	1	0.0%	121	2,688	122
1102 歯肉炎及び歯周疾患	989,117	0.0%	116	341	0.0%	115	118	0.2%	113	8,382	108
1103 その他の歯及び歯の支持組織の障害	3,031,398	0.0%	112	256	0.0%	117	102	0.2%	116	29,720	59
1104 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	293,264,471	0.6%	42	127,611	7.6%	21	11,514	18.5%	33	25,470	71
1105 胃炎及び十二指腸炎	665,802,399	1.3%	25	389,106	23.1%	6	30,116	48.4%	7	22,108	77
1106 痔核	41,140,054	0.1%	86	13,984	0.8%	73	2,616	4.2%	76	15,726	89
1107 アルコール性肝疾患	13,990,034	0.0%	104	5,016	0.3%	92	428	0.7%	104	32,687	56
1108 慢性肝炎 (アルコール性のものを除く)	39,539,823	0.1%	88	28,999	1.7%	55	2,398	3.9%	78	16,489	87
1109 肝硬変 (アルコール性のものを除く)	35,258,306	0.1%	89	10,029	0.6%	82	1,334	2.1%	92	26,431	67
1110 その他の肝疾患	276,938,042	0.6%	49	157,661	9.4%	17	24,053	38.6%	9	11,514	99
1111 胆石症及び胆のう炎	292,174,939	0.6%	43	28,540	1.7%	56	5,789	9.3%	57	50,471	37
1112 膵疾患	64,644,365	0.1%	79	23,475	1.4%	64	4,390	7.0%	65	14,725	92
1113 その他の消化器系の疾患	2,569,231,859	5.2%	3	527,416	31.4%	2	40,787	65.5%	2	62,991	32
X II . 皮膚及び皮下組織の疾患	1,065,120,531	2.2%		218,334	13.0%		30,316	48.7%		35,134	
1201 皮膚及び皮下組織の感染症	107,076,951	0.2%	70	18,732	1.1%	70	5,279	8.5%	59	20,284	80
1202 皮膚炎及び湿疹	427,467,816	0.9%	34	143,836	8.6%	18	21,708	34.9%	13	19,692	82
1203 その他の皮膚及び皮下組織の疾患	530,575,764	1.1%	30	117,878	7.0%	23	19,999	32.1%	18	26,530	65
X III . 筋骨格系及び結合組織の疾患	5,427,393,715	11.0%		656,391	39.0%		46,922	75.4%		115,668	
1301 炎症性多発性関節障害	589,502,331	1.2%	27	76,571	4.6%	35	8,099	13.0%	46	72,787	26
1302 関節症	1,066,036,969	2.2%	13	216,802	12.9%	10	19,512	31.3%	20	54,635	36
1303 脊椎障害(脊椎症を含む)	824,695,127	1.7%	21	193,490	11.5%	13	20,184	32.4%	16	40,859	47
1304 椎間板障害	83,001,490	0.2%	75	24,893	1.5%	60	3,050	4.9%	74	27,214	63
1305 頰腕症候群	82,982,472	0.2%	76	66,471	4.0%	41	6,654	10.7%	54	12,471	97
1306 腰痛症及び坐骨神経痛	392,328,385	0.8%	35	209,502	12.5%	11	20,829	33.4%	14	18,836	83
1307 その他の脊柱障害	67,621,524	0.1%	77	24,662	1.5%	61	3,236	5.2%	71	20,897	78
1308 肩の傷害<損傷>	151,980,810	0.3%	65	87,498	5.2%	30	8,783	14.1%	41	17,304	85
1309 骨の密度及び構造の障害	1,179,175,817	2.4%	11	244,109	14.5%	8	19,624	31.5%	19	60,088	34
1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	990,068,790	2.0%	15	169,650	10.1%	15	20,072	32.2%	17	49,326	38

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。  
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数(件) ※	患者数(人) ※
	49,532,120,580	1,681,161	62,270

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 (件) ※	構成比 (%)	順位	患者数(人) ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費 (円)	順位
XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	3,978,704,761	8.0%		276,769	16.5%		30,165	48.4%		131,898	
1401 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	176,628,814	0.4%	62	17,342	1.0%	71	4,311	6.9%	66	40,972	46
1402 腎不全	2,653,310,181	5.4%	2	80,165	4.8%	34	8,598	13.8%	42	308,596	2
1403 尿路結石症	84,046,570	0.2%	74	13,865	0.8%	74	3,304	5.3%	70	25,438	72
1404 その他の腎尿路系の疾患	698,961,828	1.4%	23	143,662	8.5%	19	20,672	33.2%	15	33,812	52
1405 前立腺肥大(症)	289,906,552	0.6%	44	100,096	6.0%	28	8,827	14.2%	40	32,843	55
1406 その他の男性生殖器系の疾患	20,815,924	0.0%	95	11,841	0.7%	80	1,467	2.4%	89	14,189	93
1407 月経障害及び閉経周辺期障害	4,436,876	0.0%	111	1,971	0.1%	107	543	0.9%	103	8,171	109
1408 乳房及びその他の女性生殖器系の疾患	50,598,017	0.1%	84	3,778	0.2%	96	1,858	3.0%	86	27,233	62
XV. 妊娠, 分娩及び産じょく	75,139	0.0%		24	0.0%		10	0.0%		7,514	
1501 流産	5,087	0.0%	121	2	0.0%	121	1	0.0%	121	5,087	118
1502 妊娠高血圧症候群	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1503 単胎自然分娩	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1504 その他の妊娠, 分娩及び産じょく	70,052	0.0%	118	22	0.0%	118	9	0.0%	118	7,784	111
XVI. 周産期に発生した病態	58,699	0.0%		21	0.0%		6	0.0%		9,783	
1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1602 その他の周産期に発生した病態	58,699	0.0%	119	21	0.0%	119	6	0.0%	119	9,783	101
XVII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	20,062,312	0.0%		3,965	0.2%		1,382	2.2%		14,517	
1701 心臓の先天奇形	2,987,778	0.0%	113	369	0.0%	114	118	0.2%	113	25,320	73
1702 その他の先天奇形, 変形及び染色体異常	17,074,534	0.0%	99	3,606	0.2%	97	1,270	2.0%	93	13,445	94
XVIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,038,750,680	2.1%		240,062	14.3%		32,381	52.0%		32,079	
1800 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,038,750,680	2.1%	14	240,062	14.3%	9	32,381	52.0%	6	32,079	57
XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	2,946,906,670	5.9%		136,500	8.1%		23,087	37.1%		127,644	
1901 骨折	2,110,837,065	4.3%	5	75,691	4.5%	36	11,751	18.9%	31	179,630	8
1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷	192,363,835	0.4%	57	2,770	0.2%	102	1,397	2.2%	91	137,698	14
1903 熱傷及び腐食	15,971,478	0.0%	100	1,194	0.1%	109	416	0.7%	106	38,393	50
1904 中毒	10,527,628	0.0%	108	3,105	0.2%	100	1,210	1.9%	94	8,701	106
1905 その他の損傷及びその他の外因の影響	617,206,664	1.2%	26	73,000	4.3%	38	16,421	26.4%	25	37,586	51
XXI. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	249,228,882	0.5%		120,075	7.1%		18,780	30.2%		13,271	
2101 検査及び診査のための保健サービスの利用者	974,456	0.0%	117	259	0.0%	116	110	0.2%	115	8,859	104
2102 予防接種	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2103 正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2104 歯の補てつ	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。  
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数(件) ※	患者数(人) ※
	49,532,120,580	1,681,161	62,270

疾病分類		医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 (件) ※	構成比 (%)	順位	患者数(人) ※	構成比 (%)	順位	患者一人 当たりの 医療費 (円)	順位
2105	特定の処置(歯の補てつを 除く)及び保健ケアのための保健 サービスの利用者	45,066	0.0%	120	13	0.0%	120	5	0.0%	120	9,013	103
2106	その他の理由による保健サービスの利用者	248,209,359	0.5%	53	119,822	7.1%	22	18,698	30.0%	22	13,275	96
XXII. 特殊目的用コード		929,282,854	1.9%		40,751	2.4%		16,635	26.7%		55,863	
2210	重症急性性呼吸器症候群[SARS]	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2220	その他の特殊目的用コード	929,282,854	1.9%	18	40,751	2.4%	49	16,635	26.7%	24	55,863	35
分類外		1,199,469	0.0%		803	0.0%		163	0.3%		7,359	
9999	分類外	1,199,469	0.0%	114	803	0.0%	111	163	0.3%	110	7,359	112

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データホライゾン社医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

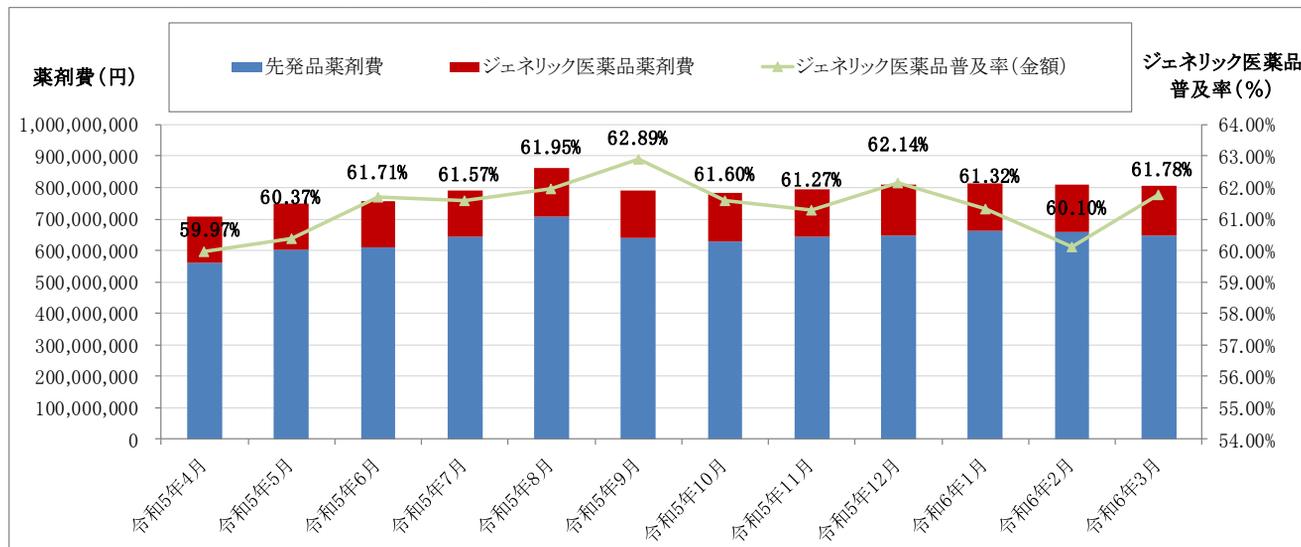
※う蝕…「う蝕」等歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

## 8.ジェネリック医薬品普及率

### (1)ジェネリック医薬品普及率(金額ベース)

診療年月毎の先発品薬剤費合計、ジェネリック医薬品薬剤費合計、ジェネリック医薬品普及率(金額ベース)を以下に示す。

#### ジェネリック医薬品普及率(金額ベース)推移



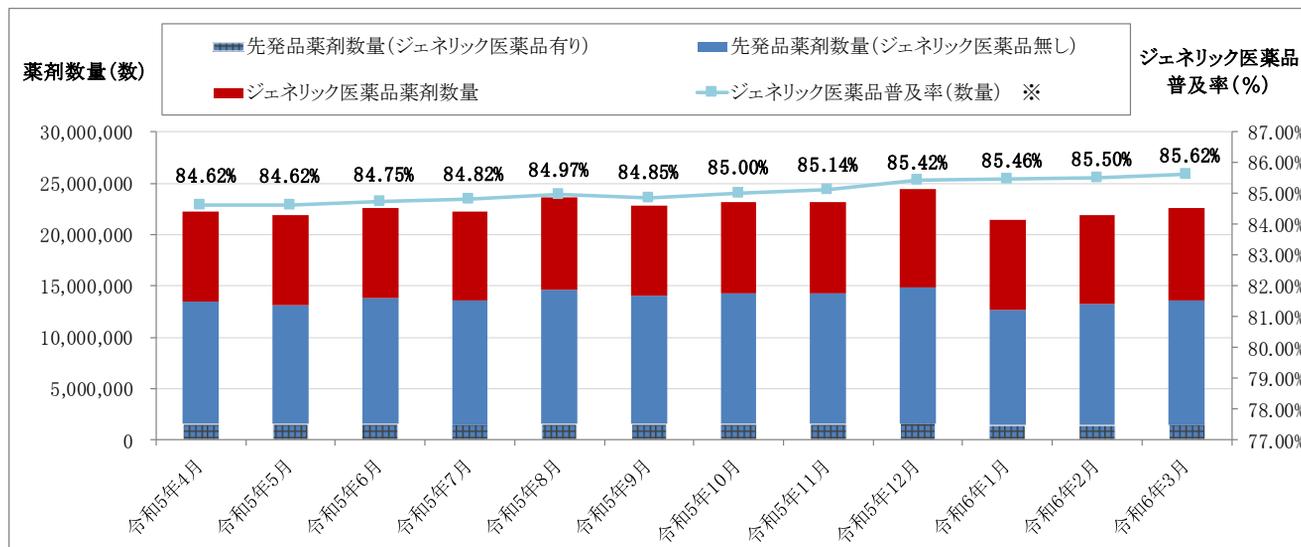
データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

### (2)ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)

診療年月毎の先発品薬剤数合計、ジェネリック医薬品薬剤数合計、ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)を以下に示す。

数量ベースの普及率については、平成25年度より厚生労働省から公布された、後発品に置き換えられる先発品及び後発品をベースとした後発品の割合を算出する新指標を用いて集計を行った。

#### ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)推移



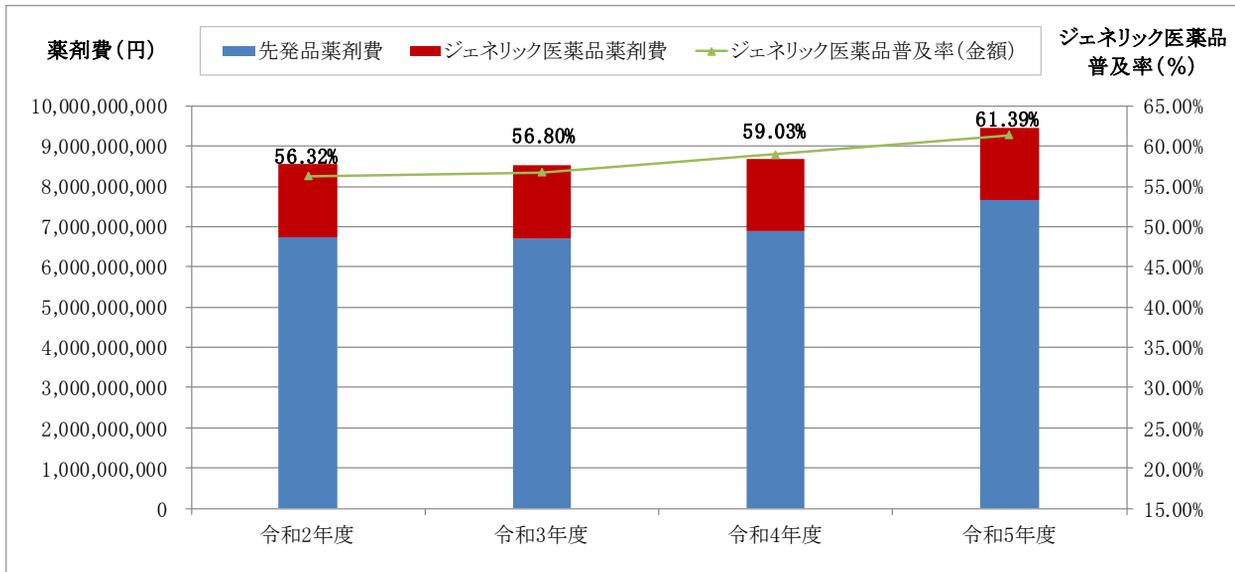
データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

※ジェネリック医薬品普及率(数量)…後発品に置き換えられる先発品及び後発品をベースとした後発品の割合。

### (3) ジェネリック医薬品普及率(金額ベース)経年対比

年度別の先発品薬剤費合計、ジェネリック医薬品薬剤費合計、ジェネリック医薬品普及率(金額ベース)を以下に示す。

ジェネリック医薬品普及率(金額ベース)経年対比

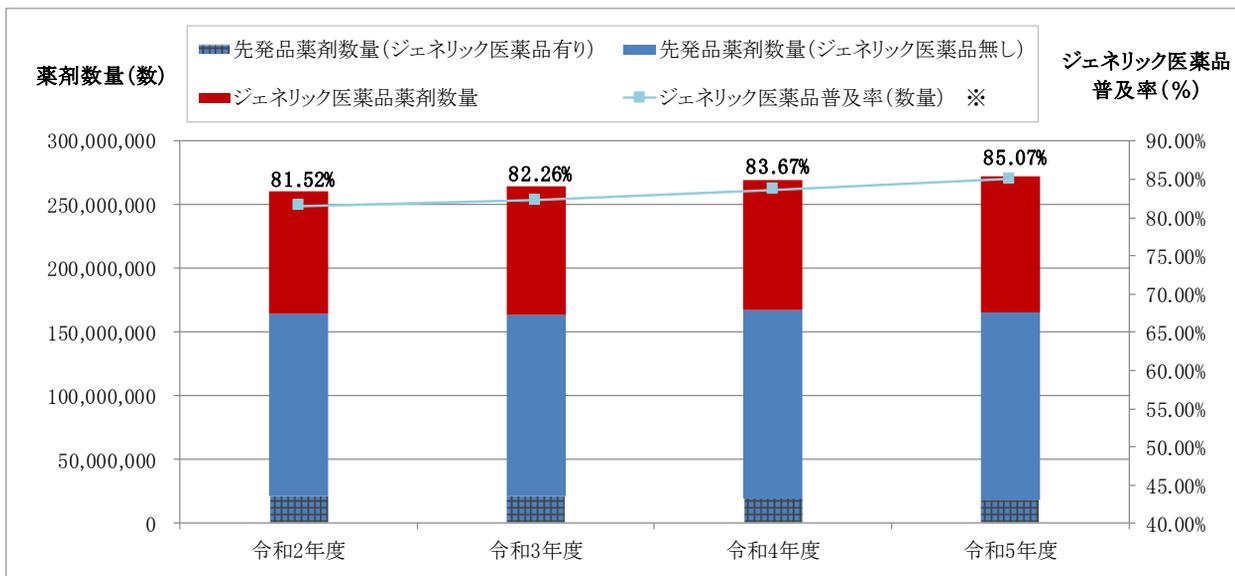


データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和2年4月～令和3年3月診療分、令和3年4月～令和4年3月診療分、令和4年4月～令和5年3月診療分及び令和5年4月～令和6年3月診療分(48カ月分)。

### (4) ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)経年対比

年度別の先発品薬剤数合計、ジェネリック医薬品薬剤数合計、ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)を以下に示す。

ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)経年対比



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和2年4月～令和3年3月診療分、令和3年4月～令和4年3月診療分、令和4年4月～令和5年3月診療分及び令和5年4月～令和6年3月診療分(48カ月分)。

※ジェネリック医薬品普及率(数量)…後発品に置き換えられる先発品及び後発品をベースとした後発品の割合。

# 第3章 医療費分析及び保健事業に向けて

## 1. 重複受診者等の実態

### (1) 重複受診者数

ひと月に同系の疾病を理由に2医療機関以上に受診している「重複受診者」について示す。

#### 重複受診者数

	令和5年10月	令和5年11月	令和5年12月	令和6年1月	令和6年2月	令和6年3月
重複受診者数(人) ※	459	471	485	439	467	502
6か月間の延べ人数						2,823
6か月間の実人数						1,644

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年10月～令和6年3月診療分(6か月分)。

データホライゾン社特許医療費分解を用いて算出。

※重複受診者数…1か月間に同系の疾病を理由に、2医療機関以上受診している人を対象とする。透析中、治療行為を行っていないレセプトは対象外とする。

※「除外疾病(精神疾患、癌、難病)」、宮崎県後期高齢者医療広域連合が指定する「新生物」、「血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害」、「神経系の疾患」等がレセプトに記載されており、且つ診療行為のある患者は除く。

※ICD10-1がE10～E14(糖尿病)かつ、ICD10-2が設定されている傷病において重複受診と判定された患者は除く。

重複受診の要因となる主な上位疾病は以下の通りである。

順位	病名	分類	割合(%)
1	高血圧症	循環器系の疾患	16.4%
2	糖尿病	内分泌、栄養及び代謝疾患	5.9%
3	慢性胃炎	消化器系の疾患	4.5%
4	便秘症	消化器系の疾患	4.0%
5	骨粗鬆症	筋骨格系及び結合組織の疾患	3.9%
6	変形性膝関節症	筋骨格系及び結合組織の疾患	3.3%
7	不眠症	神経系の疾患	3.0%
8	腰痛症	筋骨格系及び結合組織の疾患	2.6%
9	高脂血症	内分泌、栄養及び代謝疾患	2.5%
10	脂質異常症	内分泌、栄養及び代謝疾患	2.0%

また、ひと月に同系の疾病を理由に3医療機関以上に受診している「重複受診者」について示す。

#### 【参考】重複受診者数

	令和5年10月	令和5年11月	令和5年12月	令和6年1月	令和6年2月	令和6年3月
重複受診者数(人) ※	5	7	5	9	4	10
6か月間の延べ人数						40
6か月間の実人数						37

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年10月～令和6年3月診療分(6か月分)。

データホライゾン社特許医療費分解を用いて算出。

※重複受診者数…1か月間に同系の疾病を理由に、3医療機関以上受診している人を対象とする。透析中、治療行為を行っていないレセプトは対象外とする。

※「除外疾病(精神疾患、癌、難病)」、宮崎県後期高齢者医療広域連合が指定する「新生物」、「血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害」、「神経系の疾患」等がレセプトに記載されており、且つ診療行為のある患者は除く。

※ICD10-1がE10～E14(糖尿病)かつ、ICD10-2が設定されている傷病において重複受診と判定された患者は除く。

(2) 頻回受診者数

ひと月に同一の医療機関に12回以上受診している「頻回受診者」について示す。

頻回受診者数

	令和5年10月	令和5年11月	令和5年12月	令和6年1月	令和6年2月	令和6年3月
頻回受診者数(人) ※	129	118	116	92	111	144
6か月間の延べ人数						710
6か月間の実人数						279

データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年10月～令和6年3月診療分(6か月分)。

※頻回受診者数…1か月間に12回以上受診している患者を対象とする。透析患者は対象外とする。

※「除外疾病(精神疾患、癌、難病)」、宮崎県後期高齢者医療広域連合が指定する「新生物」、「血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害」、「神経系の疾患」等がレセプトに記載されており、且つ診療行為のある患者は除く。

頻回受診の要因となる主な上位疾病は以下の通りである。

順位	病名	分類	割合(%)
1	変形性膝関節症	筋骨格系及び結合組織の疾患	10.8%
2	変形性腰椎症	筋骨格系及び結合組織の疾患	8.4%
3	腰部脊柱管狭窄症	筋骨格系及び結合組織の疾患	7.0%
4	骨粗鬆症	筋骨格系及び結合組織の疾患	4.8%
5	肩関節周囲炎	筋骨格系及び結合組織の疾患	4.4%
6	高血圧症	循環器系の疾患	3.3%
7	変形性頸椎症	筋骨格系及び結合組織の疾患	2.7%
8	腰痛症	筋骨格系及び結合組織の疾患	2.3%
9	頸椎症	筋骨格系及び結合組織の疾患	2.3%
10	アルツハイマー型認知症	神経系の疾患	2.2%

また、ひと月に同一の医療機関に15回以上受診している「頻回受診者」について示す。

【参考】頻回受診者数

	令和5年10月	令和5年11月	令和5年12月	令和6年1月	令和6年2月	令和6年3月
頻回受診者数(人) ※	83	67	54	54	52	77
6か月間の延べ人数						387
6か月間の実人数						168

データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年10月～令和6年3月診療分(6か月分)。

※頻回受診者数…1か月間に15回以上受診している患者を対象とする。透析患者は対象外とする。

※「除外疾病(精神疾患、癌、難病)」、宮崎県後期高齢者医療広域連合が指定する「新生物」、「血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害」、「神経系の疾患」等がレセプトに記載されており、且つ診療行為のある患者は除く。

### (3) 重複服薬者数

ひと月に同系の医薬品が複数の医療機関(2医療機関以上)で処方され、処方日数が60日以上の「重複服薬者」について示す。

#### 重複服薬者数

	令和6年1月	令和6年2月	令和6年3月	
重複服薬者数(人) ※	453	443	569	
3か月間の延べ人数				1,465
3か月間の実人数				1,082

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和6年1月～令和6年3月診療分(3か月分)。

※重複服薬者数…1か月間に、同系の医薬品が複数の医療機関(2医療機関以上)で処方され、同系医薬品の日数合計が60日以上の患者を対象とする。

また、ひと月に同系の医薬品が複数の医療機関(3医療機関以上)で処方され、処方日数が60日以上の「重複服薬者」について示す。

#### 【参考】重複服薬者数

	令和6年3月	
重複服薬者数(人) ※	7	
1か月間の延べ人数		7
1か月間の実人数		7

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和6年3月診療分(1か月分)。

※重複服薬者数…1か月間に、同系の医薬品が複数の医療機関(3医療機関以上)で処方され、同系医薬品の日数合計が60日以上の患者を対象とする。

## 2. 人工透析患者の実態

### (1) 人工透析患者数と起因

「透析」は傷病名ではないため、令和5年4月～令和6年3月診療分のレセプトで「透析」にあたる診療行為が行われている患者を特定し、集計した。透析患者は692人確認できた。このうち、血液透析は685人、腹膜透析は3人、血液透析及び腹膜透析は4人確認できた。

対象レセプト期間内で「透析」に関する診療行為が行われている患者数

透析療法の種類	透析患者数(人)		
	男女計	男性	女性
血液透析	685	462	223
腹膜透析	3	1	2
血液透析及び腹膜透析 ※	4	1	3
透析患者合計	692	464	228

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)期間内に「腹膜透析」もしくは「血液透析」の診療行為がある患者を対象に集計。

現時点で資格喪失している被保険者についても集計する。

緊急透析と思われる患者は除く。

※血液透析及び腹膜透析…血液透析の診療行為と腹膜透析の診療行為、両方が確認できる場合。

透析患者の起因別人数は下記の通りである。

透析患者の起因別人数

透析に至った起因		透析患者数(人)	割合 ※ (%)	生活習慣を起因とする疾病	食事療法等指導することで重症化を遅延できる可能性が高い疾病
①	糖尿病性腎症 I型糖尿病	0	0.0%	-	-
②	糖尿病性腎症 II型糖尿病	368	53.2%	●	●
③	糸球体腎炎 IgA腎症	4	0.6%	-	-
④	糸球体腎炎 その他	28	4.0%	-	●
⑤	腎硬化症 本態性高血圧	58	8.4%	●	●
⑥	腎硬化症 その他	0	0.0%	-	-
⑦	痛風腎	0	0.0%	●	●
⑧	不明 ※	234	33.8%	-	-
透析患者合計		692			

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)期間内に「腹膜透析」もしくは「血液透析」の診療行為がある患者を対象に集計。

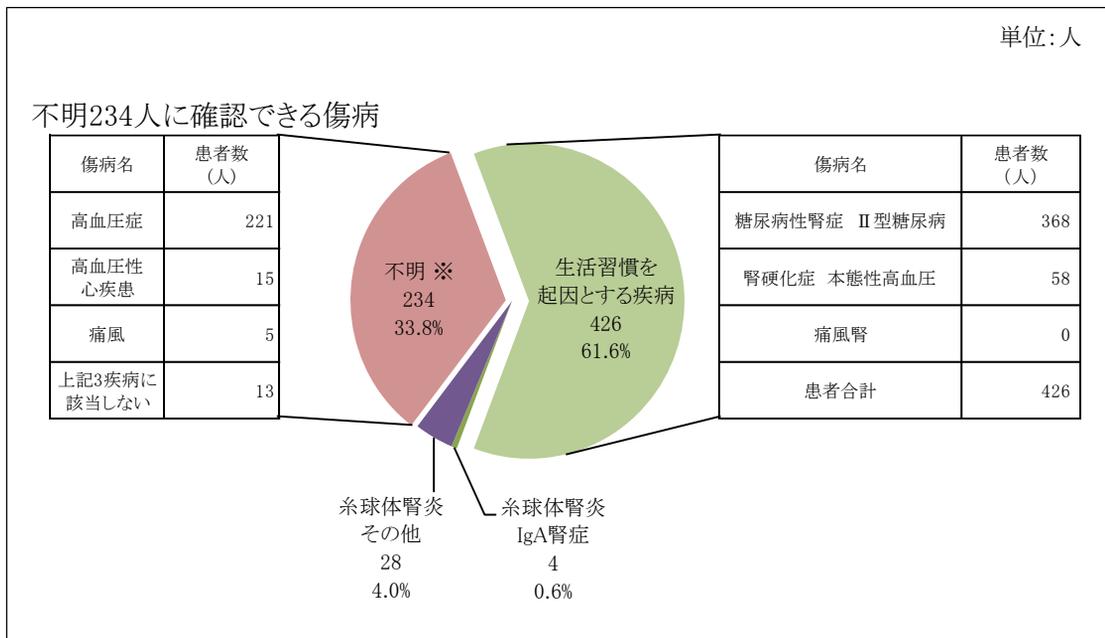
現時点で資格喪失している被保険者についても集計する。

緊急透析と思われる患者は除く。

※⑧不明…①～⑦の傷病名組み合わせに該当せず、起因が特定できない患者。

※割合…小数点第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

## 透析患者の起因別人数(グラフ)



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)期間内に「腹膜透析」もしくは「血液透析」の診療行為がある患者を対象に集計。

現時点で資格喪失している被保険者についても集計する。

緊急透析と思われる患者は除く。

※⑧不明…①～⑦の傷病名組み合わせに該当せず、起因が特定できない患者。

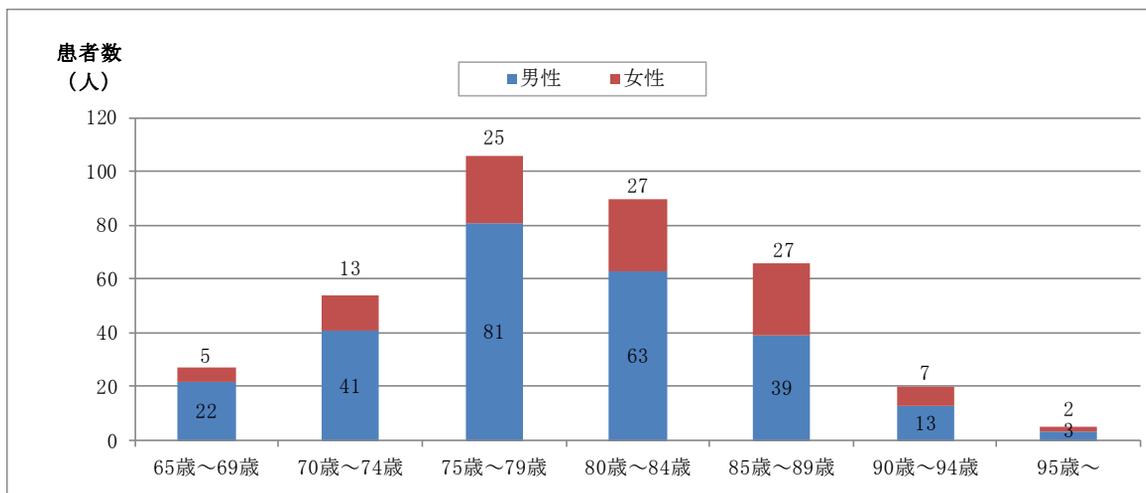
⑧不明234人のうち高血圧症が確認できる患者は221人、高血圧性心疾患が確認できる患者は15人、痛風が確認できる患者は5人。

高血圧症、高血圧性心疾患、痛風のいずれも確認できない患者は13人。複数の疾病を持つ患者がいるため、合計人数は一致しない。

※割合…小数点第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

生活習慣による糖尿病(糖尿病性腎症 II型糖尿病)起因の透析患者の男女の内訳、年齢階層別の人数は下記の通りである。

### 生活習慣による糖尿病(糖尿病性腎症 II型糖尿病)起因の透析患者の男女別年齢階層別人数



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)期間内に「腹膜透析」もしくは「血液透析」の診療行為がある患者を対象に集計。

現時点で資格喪失している被保険者についても集計する。

緊急透析と思われる患者は除く。

## (2)人工透析患者の起因別医療費

人工透析患者692人を対象に、以下の通り医療費を分析した。令和5年4月～令和6年3月診療分までの患者一人当たりひと月当たりの医療費平均は、「糖尿病性腎症 II型糖尿病」が最も高く48万円程度、次いで「腎硬化症 本態性高血圧」が44万円程度であった。

### 人工透析患者の起因別医療費 経年対比表

透析患者全体

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
透析患者数(人)		718	683	686	692
割合 ※					
医療費(円)	透析関連	3,688,076,370	3,382,505,130	3,332,806,370	3,571,920,510
	透析関連以外	193,392,000	204,658,350	181,354,060	205,645,600
	合計	3,881,468,370	3,587,163,480	3,514,160,430	3,777,566,110
医療費(円)【一人当たり】	透析関連	5,136,597	4,952,423	4,858,318	5,161,735
	透析関連以外	269,348	299,646	264,365	297,176
	合計	5,405,945	5,252,070	5,122,683	5,458,911
医療費(円)【一人当たりひと月当たり】	透析関連	428,050	412,702	404,860	430,145
	透析関連以外	22,446	24,971	22,030	24,765
	合計	450,495	437,672	426,890	454,909

#### ①糖尿病性腎症 I型糖尿病

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
透析患者数(人)		0	1	0	0
割合 ※		0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
医療費(円)	透析関連	-	6,003,250	-	-
	透析関連以外	-	53,710	-	-
	合計	-	6,056,960	-	-
医療費(円)【一人当たり】	透析関連	-	6,003,250	-	-
	透析関連以外	-	53,710	-	-
	合計	-	6,056,960	-	-
医療費(円)【一人当たりひと月当たり】	透析関連	-	500,271	-	-
	透析関連以外	-	4,476	-	-
	合計	-	504,747	-	-

#### ②糖尿病性腎症 II型糖尿病

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
透析患者数(人)		405	375	389	368
割合 ※		56.4%	54.9%	56.7%	53.2%
医療費(円)	透析関連	2,180,586,150	1,976,189,430	1,931,007,600	1,995,628,430
	透析関連以外	125,034,720	133,928,940	117,946,020	123,194,170
	合計	2,305,620,870	2,110,118,370	2,048,953,620	2,118,822,600
医療費(円)【一人当たり】	透析関連	5,384,163	5,269,838	4,964,030	5,422,903
	透析関連以外	308,728	357,144	303,203	334,767
	合計	5,692,891	5,626,982	5,267,233	5,757,670
医療費(円)【一人当たりひと月当たり】	透析関連	448,680	439,153	413,669	451,909
	透析関連以外	25,727	29,762	25,267	27,897
	合計	474,408	468,915	438,936	479,806

③糸球体腎炎 IgA腎症

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
透析患者数(人)		4	3	3	4
割合 ※		0.6%	0.4%	0.4%	0.6%
医療費(円)	透析関連	17,942,290	12,813,980	12,248,490	18,684,820
	透析関連以外	472,760	151,490	489,690	852,990
	合計	18,415,050	12,965,470	12,738,180	19,537,810
医療費(円)【一人当たり】	透析関連	4,485,573	4,271,327	4,082,830	4,671,205
	透析関連以外	118,190	50,497	163,230	213,248
	合計	4,603,763	4,321,823	4,246,060	4,884,453
医療費(円)【一人当たりひと月当たり】	透析関連	373,798	355,944	340,236	389,267
	透析関連以外	9,849	4,208	13,603	17,771
	合計	383,647	360,152	353,838	407,038

④糸球体腎炎 その他

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
透析患者数(人)		29	27	26	28
割合 ※		4.0%	4.0%	3.8%	4.0%
医療費(円)	透析関連	145,491,150	136,589,840	128,251,360	131,205,040
	透析関連以外	9,497,620	11,559,050	12,645,190	15,383,210
	合計	154,988,770	148,148,890	140,896,550	146,588,250
医療費(円)【一人当たり】	透析関連	5,016,936	5,058,883	4,932,745	4,685,894
	透析関連以外	327,504	428,113	486,353	549,400
	合計	5,344,440	5,486,996	5,419,098	5,235,295
医療費(円)【一人当たりひと月当たり】	透析関連	418,078	421,574	411,062	390,491
	透析関連以外	27,292	35,676	40,529	45,783
	合計	445,370	457,250	451,592	436,275

⑤腎硬化症 本態性高血圧

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
透析患者数(人)		58	60	55	58
割合 ※		8.1%	8.8%	8.0%	8.4%
医療費(円)	透析関連	308,984,790	262,654,010	273,520,970	282,941,200
	透析関連以外	14,360,060	18,603,140	14,768,810	25,661,670
	合計	323,344,850	281,257,150	288,289,780	308,602,870
医療費(円)【一人当たり】	透析関連	5,327,324	4,377,567	4,973,109	4,878,297
	透析関連以外	247,587	310,052	268,524	442,443
	合計	5,574,911	4,687,619	5,241,632	5,320,739
医療費(円)【一人当たりひと月当たり】	透析関連	443,944	364,797	414,426	406,525
	透析関連以外	20,632	25,838	22,377	36,870
	合計	464,576	390,635	436,803	443,395

⑥腎硬化症 その他

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
透析患者数(人)		0	0	1	0
割合 ※		0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
医療費(円)	透析関連	-	-	4,461,210	-
	透析関連以外	-	-	236,920	-
	合計	-	-	4,698,130	-
医療費(円)【一人当たり】	透析関連	-	-	4,461,210	-
	透析関連以外	-	-	236,920	-
	合計	-	-	4,698,130	-
医療費(円)【一人当たりひと月当たり】	透析関連	-	-	371,768	-
	透析関連以外	-	-	19,743	-
	合計	-	-	391,511	-

⑦痛風腎

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
透析患者数(人)		0	0	0	0
割合 ※		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
医療費(円)	透析関連	-	-	-	-
	透析関連以外	-	-	-	-
	合計	-	-	-	-
医療費(円)【一人当たり】	透析関連	-	-	-	-
	透析関連以外	-	-	-	-
	合計	-	-	-	-
医療費(円)【一人当たりひと月当たり】	透析関連	-	-	-	-
	透析関連以外	-	-	-	-
	合計	-	-	-	-

⑧不明 ※

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
透析患者数(人)		222	217	212	234
割合 ※		30.9%	31.8%	30.9%	33.8%
医療費(円)	透析関連	1,035,071,990	988,254,620	983,316,740	1,143,461,020
	透析関連以外	44,026,840	40,362,020	35,267,430	40,553,560
	合計	1,079,098,830	1,028,616,640	1,018,584,170	1,184,014,580
医療費(円)【一人当たり】	透析関連	4,662,486	4,554,169	4,638,287	4,886,586
	透析関連以外	198,319	186,000	166,356	173,306
	合計	4,860,806	4,740,169	4,804,642	5,059,891
医療費(円)【一人当たりひと月当たり】	透析関連	388,541	379,514	386,524	407,215
	透析関連以外	16,527	15,500	13,863	14,442
	合計	405,067	395,014	400,387	421,658

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和2年4月～令和3年3月診療分、令和3年4月～令和4年3月診療分、令和4年4月～令和5年3月診療分及び令和5年4月～令和6年3月診療分(48カ月分)。

データ化範囲(分析対象)期間内に「腹膜透析」もしくは「血液透析」の診療行為がある患者を対象に集計。

現時点で資格喪失している被保険者についても集計する。

緊急透析と思われる患者は除く。

※⑧不明…①～⑦の傷病名組み合わせに該当せず、起因が特定できない患者。

※割合…小数点第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

### 3.健康診査の受診状況

#### (1)年齢階層別健康診査受診人数

宮崎市における、男女別年齢階層別健診受診者数を以下に示す。

年齢階層 ※	A			B			B/A		
	被保険者数 (人) ※			健診受診者数 (人)			健診受診率 (%)		
	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性
65～69歳	292	175	117	37	25	12	12.7%	14.3%	10.3%
70～74歳	616	349	267	67	39	28	10.9%	11.2%	10.5%
75～79歳	22,988	10,258	12,730	5,564	2,475	3,089	24.2%	24.1%	24.3%
80～84歳	16,568	6,894	9,674	3,609	1,615	1,994	21.8%	23.4%	20.6%
85～89歳	11,311	4,113	7,198	1,533	662	871	13.6%	16.1%	12.1%
90～94歳	6,321	1,825	4,496	524	199	325	8.3%	10.9%	7.2%
95歳～	2,392	450	1,942	85	30	55	3.6%	6.7%	2.8%
合計	60,488	24,064	36,424	11,419	5,045	6,374	18.9%	21.0%	17.5%

データ化範囲(分析対象)…健診データは令和5年4月～令和6年3月健診分(12カ月分)。

※年齢階層…受領マスタの令和6年3月末日時点での年齢により集計。

※被保険者数…受領マスタの令和6年3月末日時点での人数を集計。

次に、宮崎市における75歳～79歳までの健診受診者数を、1歳刻みで以下に示す。

年齢階層 ※	A			B			B/A		
	被保険者数 (人) ※			健診受診者数 (人)			健診受診率 (%)		
	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性
75歳	6,157	2,769	3,388	963	412	551	15.6%	14.9%	16.3%
76歳	5,992	2,687	3,305	1,736	780	956	29.0%	29.0%	28.9%
77歳	4,444	1,943	2,501	1,184	527	657	26.6%	27.1%	26.3%
78歳	2,898	1,290	1,608	752	327	425	25.9%	25.3%	26.4%
79歳	3,497	1,569	1,928	929	429	500	26.6%	27.3%	25.9%
75～79歳合計	22,988	10,258	12,730	5,564	2,475	3,089	24.2%	24.1%	24.3%

データ化範囲(分析対象)…健診データは令和5年4月～令和6年3月健診分(12カ月分)。

※年齢階層…受領マスタの令和6年3月末日時点での年齢により集計。

※被保険者数…受領マスタの令和6年3月末日時点での人数を集計。

## (2)CKD重症度分類

健康診査項目の「尿蛋白」及び「クレアチニン」から算出したeGFR値を用いて、下記の通り「エビデンスに基づくCKD診療ガイドライン2023」の基準に基づき被保険者を分類した。末期腎不全・CVD死亡発症リスクの上昇に合わせてステージ分けを行い、該当するステージの健診受診者数を示す。

健康診査項目からステージに該当する人数(尿蛋白×クレアチニン)

単位:人

				尿蛋白区分					未測定	計
				A1	A2	A3				
				(-)	(±)	(1+)	(2+)	(3+)		
GFR区分 (mL/分/ 1.73㎡)	G1	正常または 高値	≥ 90	330	32	17	6	0	0	385
	G2	正常または 軽度低下	60 ~ 89	5,082	589	230	53	13	3	5,970
	G3a	軽度～ 中等度低下	45 ~ 59	3,083	427	227	79	15	0	3,831
	G3b	中等度～ 高度低下	30 ~ 44	755	119	108	59	25	2	1,068
	G4	高度低下	15 ~ 29	53	23	24	19	5	0	124
	G5	高度低下～ 末期腎不全	< 15	0	1	5	3	2	0	11
	未測定			0	0	0	0	0	0	0
計				9,303	1,191	611	219	60	5	11,389

IV		=767人	6.7%
III		=1,501人	13.2%
II		=3,704人	32.5%
I		=5,412人	47.5%
不明		=5人	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健診データは令和5年4月～令和6年3月健診分(12カ月分)。

※「エビデンスに基づくCKD診療ガイドライン2023」に基づき、eGFR区分・尿蛋白区分を合わせたステージにより評価する。

CKDの重症度は死亡・末期腎不全・CVD死亡発症のリスクを  を基準に    の順にステージが上昇するほどリスクは上昇する。

※健診受診者数は、受領マスタの令和6年3月末日時点の資格情報を用いて算出しているため、広域連合及び市町村が把握する健診受診者数とは異なる。

### (3) 糖尿病重症度分類

健康診査項目の「空腹時血糖」及び「HbA1c」、「尿蛋白」の値を用いて、下記の通りステージ分けを行い、該当するステージの健診受診者数を示す。

健康診査項目からステージに該当する人数(空腹時血糖×HbA1c)

単位:人

				HbA1c(NGSP) (ヘモグロビンA1c)						計	
				A	B	C	D	E	F		未測定
				正常領域	軽度異常	要再検査・ 生活改善	予備軍	要治療			
				～5.5%	5.6%～	6.0%～	6.5%～	7.0%～	8.0%～		
空腹時 血糖	A	正常領域	～99	2,513	2,979	1,050	98	14	1	0	6,655
	B	軽度異常	100～	408	898	741	144	23	4	0	2,218
	C	要再検査・ 生活改善	110～	101	259	525	271	98	6	0	1,260
	D	要治療	126～	6	45	114	209	236	29	0	639
	E		160～	0	0	3	7	33	47	0	90
	未測定				144	185	106	50	33	9	0
計				3,172	4,366	2,539	779	437	96	0	11,389

### 要治療患者における尿蛋白ステージ分類

		HbA1c(NGSP) (ヘモグロビンA1c)			計
		6.5%～	7.0%～	8.0%～	
尿蛋白 ステージ	(3+)	2	0	4	6
	(2+)	4	14	6	24
	(1+)	18	26	7	51
	(±)	24	30	9	63
	(-)	168	199	50	417
計		216	269	76	561

データ化範囲(分析対象)…健診データは令和5年4月～令和6年3月健診分(12カ月分)。

※健診受診者数は、受領マスタの令和6年3月末日時点の資格情報を用いて算出しているため、広域連合及び市町村が把握する健診受診者数とは異なる。

※尿蛋白の検査値において未測定者が存在するため、「糖尿病重症度分類」、「要治療患者における尿蛋白ステージ分類」の赤枠部分の合計は一致しない場合がある。

(4) 貧血及び低栄養分析

健康診査項目の「アルブミン」及び「血色素量」の値を用いて、下記の通りステージ分けを行い、該当するステージの健診受診者数を示す。

アルブミン・貧血(血色素量)(男女計)

単位:人

				血色素量(Hb)								
						D	C	A	B	D		
						要精密	要再検査・生活改善	異常なし	軽度異常	要精密		
		男性/女性	~12.0 /~11.0	12.1~13.0 /11.1~12.0	13.1~16.3 /12.1~14.5	16.4~18.0 /14.6~16.0	18.1~ /16.1~	未測定	計			
		アルブミン(Ab)	A	異常なし	3.9~	0	0			0	0	0
C	要再検査・生活改善		3.7~3.8	0	0	0	0	0	0			
D	要精密		~3.6	0	0	0	0	0	0			
			未測定	未測定	709	1,638	8,325	687	30	0	11,389	
計				709	1,638	8,325	687	30	0	11,389		

アルブミン・貧血(血色素量)(男性)

単位:人

				血色素量(Hb)								
						D	C	A	B	D		
						要精密	要再検査・生活改善	異常なし	軽度異常	要精密		
		男性	~12.0	12.1~13.0	13.1~16.3	16.4~18.0	18.1~	未測定	計			
		アルブミン(Ab)	A	異常なし	3.9~	0	0			0	0	0
C	要再検査・生活改善		3.7~3.8	0	0	0	0	0	0			
D	要精密		~3.6	0	0	0	0	0	0			
			未測定	未測定	400	684	3,708	228	14	0	5,034	
計				400	684	3,708	228	14	0	5,034		

アルブミン・貧血(血色素量)(女性)

単位:人

				血色素量(Hb)								
						D	C	A	B	D		
						要精密	要再検査・生活改善	異常なし	軽度異常	要精密		
		女性	~11.0	11.1~12.0	12.1~14.5	14.6~16.0	16.1~	未測定	計			
		アルブミン(Ab)	A	異常なし	3.9~	0	0			0	0	0
C	要再検査・生活改善		3.7~3.8	0	0	0	0	0	0			
D	要精密		~3.6	0	0	0	0	0	0			
			未測定	未測定	309	954	4,617	459	16	0	6,355	
計				309	954	4,617	459	16	0	6,355		

データ化範囲(分析対象)…健診データは令和5年4月~令和6年3月健診分(12カ月分)。

※「アルブミン」、「血色素量」の判定値は日本人間ドック・予防医学会の判定区分を用いている。

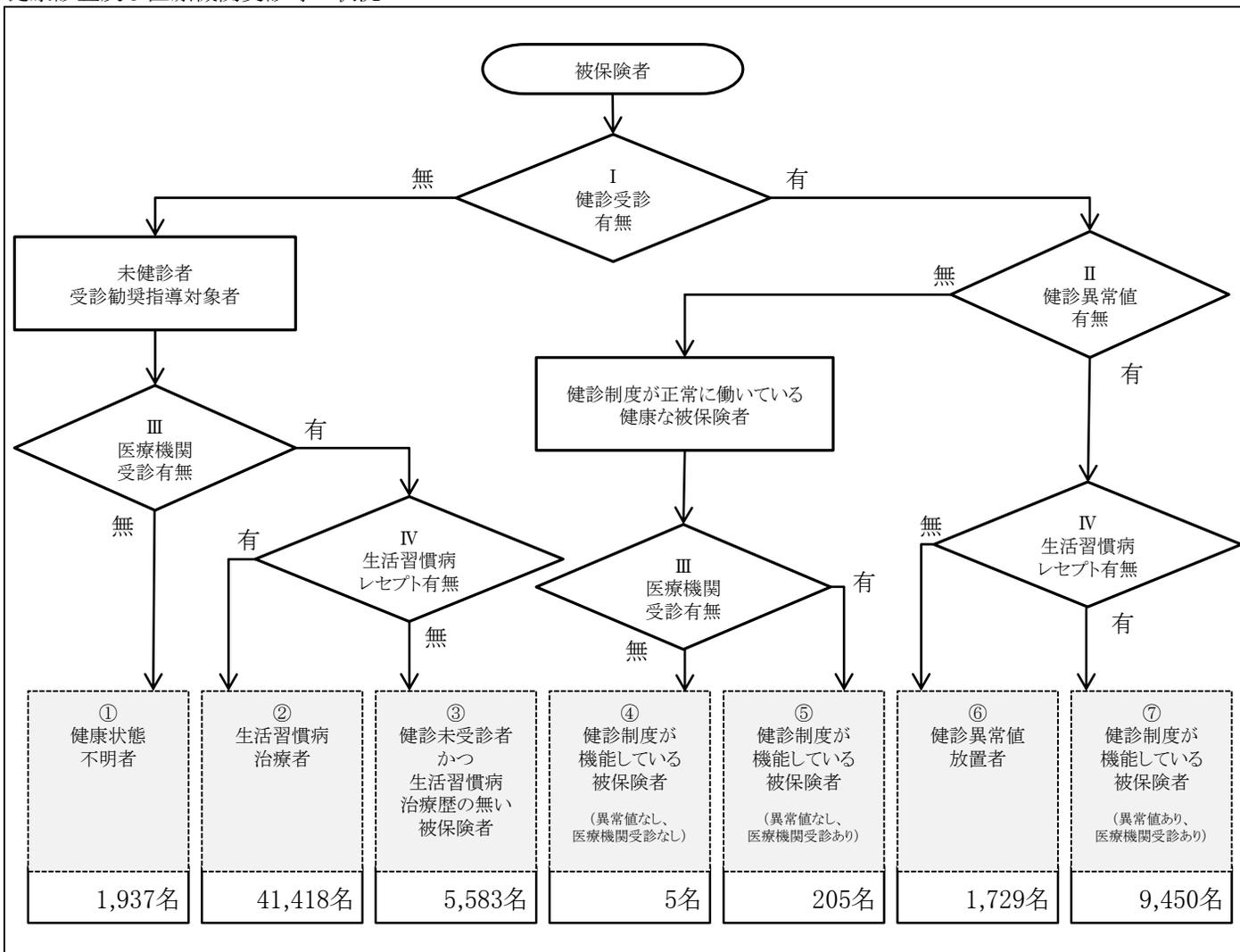
※健診受診者数は、受領マスタの令和6年3月末日時点の資格情報を用いて算出しているため、広域連合及び市町村が把握する健診受診者数とは異なる。

## 4.健康診査及び医療機関受診等の状況

### (1)健康診査及び医療機関受診状況グループ化

下記の通り、健康診査データとレセプトデータを組み合わせた分析により、被保険者を7グループに分類した。

健康診査及び医療機関受診等の状況



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健診データは令和5年4月～令和6年3月健診分(12カ月分)。

①～⑦の数値は、対象者に指導を実施することを目的としたリスト抽出を行った為、受領マスタの令和6年3月末日時点の資格情報を用いて算出した。そのため、広域連合及び市町村が把握する健診受診者数及び被保険者数とは異なる。

(2) 健康診査受診者・未受診者の医療費比較

下記の通り、健康診査及び医療機関受診の状況に応じて医療費の比較を行った。

健康診査及び医療機関受診の状況毎の医療費比較

グループ名	A	B	B/A	B/A/12	生活習慣病にかかる一人当たりの医療費(1カ月分)(円)	生活習慣病以外にかかる一人当たりの医療費(1カ月分)(円)
	健診対象者数(人)	医療費(12カ月分)(円)	一人当たりの医療費(12カ月分)(円)	一人当たりの医療費(1カ月分)(円)		
① 健康状態不明者	1,937	0	0	0	0	0
② 生活習慣病治療者	41,418	34,660,907,570	836,856	69,738	6,538	63,200
③ 健診未受診者かつ生活習慣病治療歴の無い被保険者	5,583	3,975,784,840	712,123	59,344	0	59,344
④ 健診制度が機能している被保険者(異常値なし、医療機関受診なし)	5	0	0	0	0	0
⑤ 健診制度が機能している被保険者(異常値なし、医療機関受診あり)	205	84,842,490	413,866	34,489	2,801	31,688
⑥ 健診異常値放置者	1,729	347,981,810	201,262	16,772	0	16,772
⑦ 健診制度が機能している被保険者(異常値あり、医療機関受診あり)	9,450	4,540,758,080	480,504	40,042	5,031	35,011
合計 又は 一人当たり平均	60,327	43,610,274,790	722,898	60,242		

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

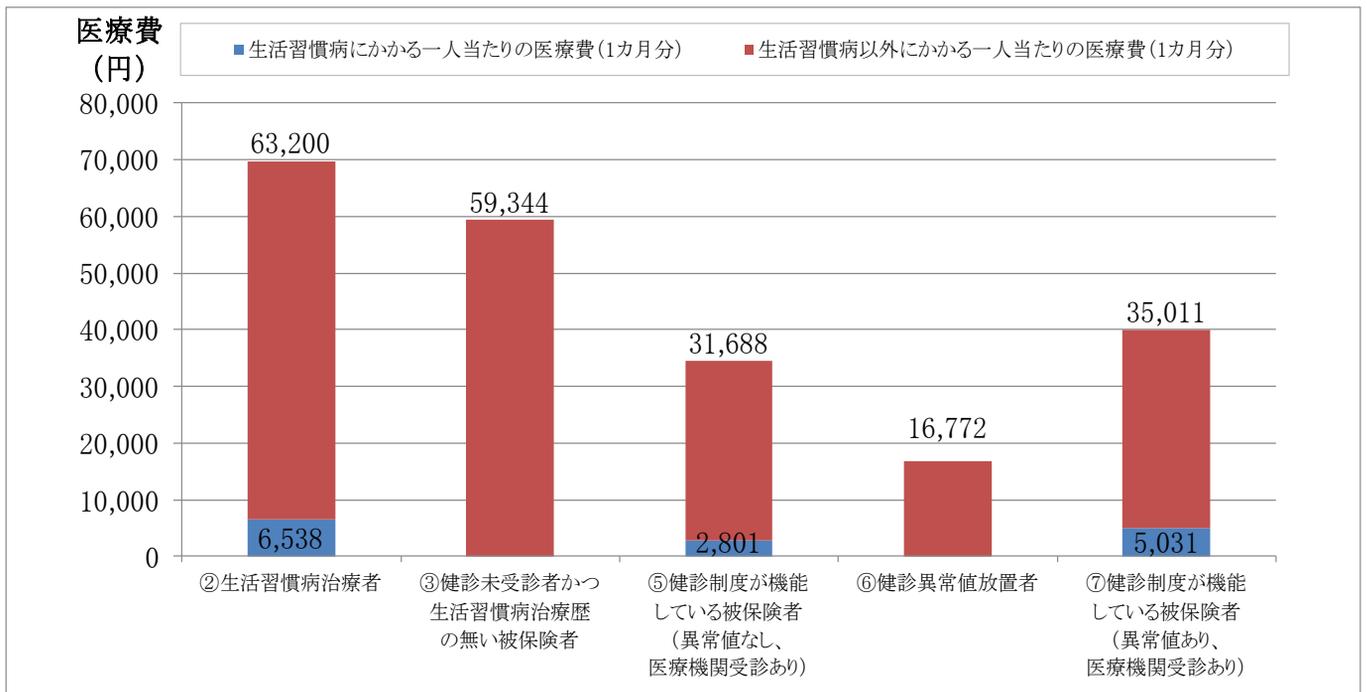
データ化範囲(分析対象)…健診データは令和5年4月～令和6年3月健診分(12カ月分)。

①～⑦の数値は、対象者に指導を実施することを目的としたリスト抽出を行ったため、受領マスタの令和6年3月末日時点の資格情報を用いて算出した。

そのため、広域連合及び市町村が把握する健診受診者数及び被保険者数とは異なる。

※ここでの生活習慣病とは、「糖尿病」、「高血圧症」、「脂質異常症」を指す。

健康診査及び医療機関受診の状況毎の医療費比較(グラフ)



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健診データは令和5年4月～令和6年3月健診分(12カ月分)。

①健康状態不明者、④健診制度が機能している被保険者(異常値なし、医療機関受診なし)は、医療費が発生していないため集計対象外とする。

※ここでの生活習慣病とは、「糖尿病」、「高血圧症」、「脂質異常症」を指す。

次に、健康診査受診者・未受診者で医療費の比較を行った。

### 健康診査受診者・未受診者の一人当たりの医療費比較

グループ名	A	B	B/A	B/A/12
	健診対象者数 (人)	医療費 (12カ月分) (円)	一人当たりの医療費 (12カ月分) (円)	一人当たりの医療費 (1カ月分) (円)
健診受診者 ※	11,384	4,973,582,380	436,892	36,408
健診未受診者 ※	47,001	38,636,692,410	822,040	68,503

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

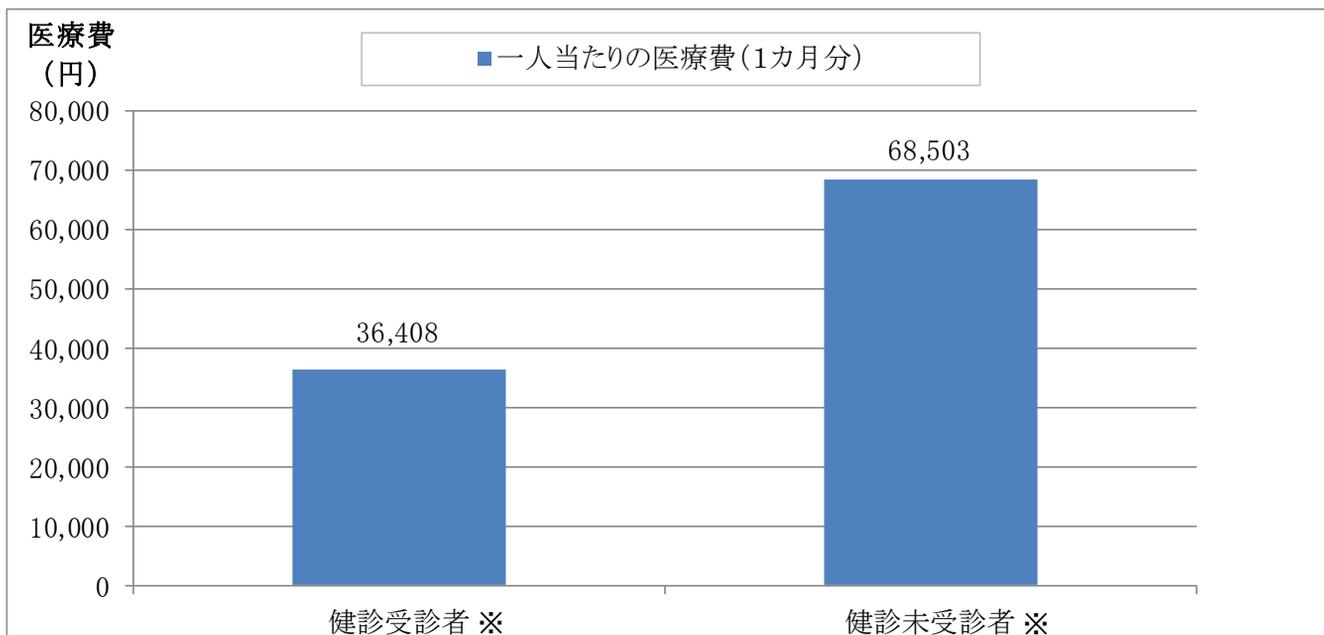
データ化範囲(分析対象)…健診データは令和5年4月～令和6年3月健診分(12カ月分)。

※健診受診者…⑤健診制度が機能している被保険者(異常値なし、医療機関受診あり)、⑥健診異常値放置者、⑦健診制度が機能している被保険者(異常値あり、医療機関受診あり)の3グループに該当する被保険者。

※健診未受診者…②生活習慣病治療者、③健診未受診者かつ生活習慣病治療歴の無い被保険者の2グループに該当する被保険者。

①健康状態不明者、④健診制度が機能している被保険者(異常値なし、医療機関受診なし)は、医療費が発生していないため集計対象外とする。

### 健康診査受診者・未受診者の一人当たりの医療費比較(グラフ)



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健診データは令和5年4月～令和6年3月健診分(12カ月分)。

※健診受診者…⑤健診制度が機能している被保険者(異常値なし、医療機関受診あり)、⑥健診異常値放置者、⑦健診制度が機能している被保険者(異常値あり、医療機関受診あり)の3グループに該当する被保険者。

※健診未受診者…②生活習慣病治療者、③健診未受診者かつ生活習慣病治療歴の無い被保険者の2グループに該当する被保険者。

①健康状態不明者、④健診制度が機能している被保険者(異常値なし、医療機関受診なし)は、医療費が発生していないため集計対象外とする。

## 5.介護認定区分別歯科分析

宮崎市における令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)の歯科の電子レセプトを対象とし分析する。

### (1)介護認定者数

宮崎市における介護認定の状況を示す。

#### 介護認定者数(全年齢)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	性別	
		男性	女性
支援無し	43,820	19,200	24,620
介護認定者	16,668	4,864	11,804
要支援1	2,117	642	1,475
要支援2	2,208	645	1,563
要介護1	4,662	1,369	3,293
要介護2	2,469	828	1,641
要介護3	1,888	576	1,312
要介護4	1,692	439	1,253
要介護5	1,632	365	1,267
合計	60,488	24,064	36,424

#### 歯科健診受診対象年齢(76歳)の介護認定者数

介護認定区分	被保険者数(人) ※	性別	
		男性	女性
支援無し	5,559	2,507	3,052
介護認定者	433	180	253
要支援1	58	26	32
要支援2	62	18	44
要介護1	132	47	85
要介護2	62	34	28
要介護3	42	18	24
要介護4	38	21	17
要介護5	39	16	23
合計	5,992	2,687	3,305

#### 歯科健診受診対象年齢(81歳)の介護認定者数

介護認定区分	被保険者数(人) ※	性別	
		男性	女性
支援無し	2,855	1,198	1,657
介護認定者	590	203	387
要支援1	99	28	71
要支援2	88	30	58
要介護1	161	55	106
要介護2	89	38	51
要介護3	52	16	36
要介護4	50	20	30
要介護5	51	16	35
合計	3,445	1,401	2,044

データ化範囲(分析対象)…介護データは令和5年度分。

※被保険者数…年齢は受領マスタの令和6年3月末日時点の年齢により集計。資格は令和6年3月末日時点で有効な被保険者を対象に集計。

(2) 歯科レセプト発生状況

歯科レセプト発生状況を示す。

歯科レセプト発生状況(全年齢×男女計)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科レセプト有り		歯科レセプト無し	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
支援無し	43,820	25,041	57.1%	18,779	42.9%
介護認定者	16,668	7,552	45.3%	9,116	54.7%
要支援1	2,117	1,188	56.1%	929	43.9%
要支援2	2,208	1,140	51.6%	1,068	48.4%
要介護1	4,662	1,997	42.8%	2,665	57.2%
要介護2	2,469	1,034	41.9%	1,435	58.1%
要介護3	1,888	760	40.3%	1,128	59.7%
要介護4	1,692	749	44.3%	943	55.7%
要介護5	1,632	684	41.9%	948	58.1%
合計	60,488	32,593	53.9%	27,895	46.1%

歯科レセプト発生状況(全年齢×男性)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科レセプト有り		歯科レセプト無し	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
支援無し	19,200	10,978	57.2%	8,222	42.8%
介護認定者	4,864	2,365	48.6%	2,499	51.4%
要支援1	642	353	55.0%	289	45.0%
要支援2	645	343	53.2%	302	46.8%
要介護1	1,369	670	48.9%	699	51.1%
要介護2	828	379	45.8%	449	54.2%
要介護3	576	238	41.3%	338	58.7%
要介護4	439	211	48.1%	228	51.9%
要介護5	365	171	46.8%	194	53.2%
合計	24,064	13,343	55.4%	10,721	44.6%

歯科レセプト発生状況(全年齢×女性)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科レセプト有り		歯科レセプト無し	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
支援無し	24,620	14,063	57.1%	10,557	42.9%
介護認定者	11,804	5,187	43.9%	6,617	56.1%
要支援1	1,475	835	56.6%	640	43.4%
要支援2	1,563	797	51.0%	766	49.0%
要介護1	3,293	1,327	40.3%	1,966	59.7%
要介護2	1,641	655	39.9%	986	60.1%
要介護3	1,312	522	39.8%	790	60.2%
要介護4	1,253	538	42.9%	715	57.1%
要介護5	1,267	513	40.5%	754	59.5%
合計	36,424	19,250	52.8%	17,174	47.2%

データ化範囲(分析対象)…歯科の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…介護データは令和5年度分。

※被保険者数…年齢は受領マスタの令和6年3月末日時点の年齢により集計。資格は令和6年3月末日時点で有効な被保険者を対象に集計。

歯科レセプト発生状況(76歳×男女計)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科レセプト有り		歯科レセプト無し	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
支援無し	5,559	3,568	64.2%	1,991	35.8%
介護認定者	433	222	51.3%	211	48.7%
要支援1	58	30	51.7%	28	48.3%
要支援2	62	36	58.1%	26	41.9%
要介護1	132	62	47.0%	70	53.0%
要介護2	62	32	51.6%	30	48.4%
要介護3	42	22	52.4%	20	47.6%
要介護4	38	22	57.9%	16	42.1%
要介護5	39	18	46.2%	21	53.8%
合計	5,992	3,790	63.3%	2,202	36.7%

歯科レセプト発生状況(76歳×男性)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科レセプト有り		歯科レセプト無し	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
支援無し	2,507	1,554	62.0%	953	38.0%
介護認定者	180	90	50.0%	90	50.0%
要支援1	26	10	38.5%	16	61.5%
要支援2	18	11	61.1%	7	38.9%
要介護1	47	23	48.9%	24	51.1%
要介護2	34	18	52.9%	16	47.1%
要介護3	18	8	44.4%	10	55.6%
要介護4	21	12	57.1%	9	42.9%
要介護5	16	8	50.0%	8	50.0%
合計	2,687	1,644	61.2%	1,043	38.8%

歯科レセプト発生状況(76歳×女性)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科レセプト有り		歯科レセプト無し	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
支援無し	3,052	2,014	66.0%	1,038	34.0%
介護認定者	253	132	52.2%	121	47.8%
要支援1	32	20	62.5%	12	37.5%
要支援2	44	25	56.8%	19	43.2%
要介護1	85	39	45.9%	46	54.1%
要介護2	28	14	50.0%	14	50.0%
要介護3	24	14	58.3%	10	41.7%
要介護4	17	10	58.8%	7	41.2%
要介護5	23	10	43.5%	13	56.5%
合計	3,305	2,146	64.9%	1,159	35.1%

データ化範囲(分析対象)…歯科の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…介護データは令和5年度分。

※被保険者数…年齢は受領マスタの令和6年3月末日時点の年齢により集計。資格は令和6年3月末日時点で有効な被保険者を対象に集計。

歯科レセプト発生状況(81歳×男女計)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科レセプト有り		歯科レセプト無し	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
支援無し	2,855	1,823	63.9%	1,032	36.1%
介護認定者	590	288	48.8%	302	51.2%
要支援1	99	57	57.6%	42	42.4%
要支援2	88	44	50.0%	44	50.0%
要介護1	161	81	50.3%	80	49.7%
要介護2	89	38	42.7%	51	57.3%
要介護3	52	20	38.5%	32	61.5%
要介護4	50	30	60.0%	20	40.0%
要介護5	51	18	35.3%	33	64.7%
合計	3,445	2,111	61.3%	1,334	38.7%

歯科レセプト発生状況(81歳×男性)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科レセプト有り		歯科レセプト無し	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
支援無し	1,198	755	63.0%	443	37.0%
介護認定者	203	99	48.8%	104	51.2%
要支援1	28	17	60.7%	11	39.3%
要支援2	30	13	43.3%	17	56.7%
要介護1	55	29	52.7%	26	47.3%
要介護2	38	18	47.4%	20	52.6%
要介護3	16	6	37.5%	10	62.5%
要介護4	20	11	55.0%	9	45.0%
要介護5	16	5	31.3%	11	68.8%
合計	1,401	854	61.0%	547	39.0%

歯科レセプト発生状況(81歳×女性)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科レセプト有り		歯科レセプト無し	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
支援無し	1,657	1,068	64.5%	589	35.5%
介護認定者	387	189	48.8%	198	51.2%
要支援1	71	40	56.3%	31	43.7%
要支援2	58	31	53.4%	27	46.6%
要介護1	106	52	49.1%	54	50.9%
要介護2	51	20	39.2%	31	60.8%
要介護3	36	14	38.9%	22	61.1%
要介護4	30	19	63.3%	11	36.7%
要介護5	35	13	37.1%	22	62.9%
合計	2,044	1,257	61.5%	787	38.5%

データ化範囲(分析対象)…歯科の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…介護データは令和5年度分。

※被保険者数…年齢は受領マスタの令和6年3月末日時点の年齢により集計。資格は令和6年3月末日時点で有効な被保険者を対象に集計。

(3) 歯科健診受診状況

歯科健診受診対象者の歯科健診受診状況を示す。

歯科健診受診状況(全年齢×男女計)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科健診受診 対象者数(人)	歯科健診 受診者数(人)	歯科健診		歯科健診 受診率(%)
				個別健診 受診者数(人)	訪問健診 受診者数(人)	
支援無し	43,820	8,392	1,084	1,082	2	12.9%
介護認定者	16,668	1,015	72	61	11	7.1%
要支援1	2,117	156	14	14	0	9.0%
要支援2	2,208	148	20	20	0	13.5%
要介護1	4,662	292	18	17	1	6.2%
要介護2	2,469	149	9	7	2	6.0%
要介護3	1,888	94	3	1	2	3.2%
要介護4	1,692	87	5	2	3	5.7%
要介護5	1,632	89	3	0	3	3.4%
合計	60,488	9,407	1,156	1,143	13	12.3%

歯科健診受診状況(全年齢×男性)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科健診受診 対象者数(人)	歯科健診 受診者数(人)	歯科健診		歯科健診 受診率(%)
				個別健診 受診者数(人)	訪問健診 受診者数(人)	
支援無し	19,200	3,693	430	430	0	11.6%
介護認定者	4,864	383	22	18	4	5.7%
要支援1	642	54	4	4	0	7.4%
要支援2	645	48	6	6	0	12.5%
要介護1	1,369	102	5	5	0	4.9%
要介護2	828	72	2	2	0	2.8%
要介護3	576	34	2	0	2	5.9%
要介護4	439	41	3	1	2	7.3%
要介護5	365	32	0	0	0	0.0%
合計	24,064	4,076	452	448	4	11.1%

歯科健診受診状況(全年齢×女性)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科健診受診 対象者数(人)	歯科健診 受診者数(人)	歯科健診		歯科健診 受診率(%)
				個別健診 受診者数(人)	訪問健診 受診者数(人)	
支援無し	24,620	4,699	654	652	2	13.9%
介護認定者	11,804	632	50	43	7	7.9%
要支援1	1,475	102	10	10	0	9.8%
要支援2	1,563	100	14	14	0	14.0%
要介護1	3,293	190	13	12	1	6.8%
要介護2	1,641	77	7	5	2	9.1%
要介護3	1,312	60	1	1	0	1.7%
要介護4	1,253	46	2	1	1	4.3%
要介護5	1,267	57	3	0	3	5.3%
合計	36,424	5,331	704	695	9	13.2%

データ化範囲(分析対象)…歯科の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…介護データは令和5年度分。

※被保険者数…年齢は受領マスタの令和6年3月末日時点の年齢により集計。資格は令和6年3月末日時点で有効な被保険者を対象に集計。

歯科健診受診状況(76歳×男女計)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科健診受診 対象者数(人)	歯科健診 受診者数(人)	個別健診 受診者数(人)		訪問健診 受診者数(人)	歯科健診 受診率(%)
				個別健診 受診者数(人)	訪問健診 受診者数(人)		
支援無し	5,559	5,543	729	729	0	13.2%	
介護認定者	433	430	34	28	6	7.9%	
要支援1	58	58	3	3	0	5.2%	
要支援2	62	62	11	11	0	17.7%	
要介護1	132	132	8	8	0	6.1%	
要介護2	62	61	5	4	1	8.2%	
要介護3	42	42	2	1	1	4.8%	
要介護4	38	37	3	1	2	8.1%	
要介護5	39	38	2	0	2	5.3%	
合計	5,992	5,973	763	757	6	12.8%	

歯科健診受診状況(76歳×男性)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科健診受診 対象者数(人)	歯科健診 受診者数(人)	個別健診 受診者数(人)		訪問健診 受診者数(人)	歯科健診 受診率(%)
				個別健診 受診者数(人)	訪問健診 受診者数(人)		
支援無し	2,507	2,497	302	302	0	12.1%	
介護認定者	180	180	11	8	3	6.1%	
要支援1	26	26	1	1	0	3.8%	
要支援2	18	18	4	4	0	22.2%	
要介護1	47	47	0	0	0	0.0%	
要介護2	34	34	2	2	0	5.9%	
要介護3	18	18	1	0	1	5.6%	
要介護4	21	21	3	1	2	14.3%	
要介護5	16	16	0	0	0	0.0%	
合計	2,687	2,677	313	310	3	11.7%	

歯科健診受診状況(76歳×女性)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科健診受診 対象者数(人)	歯科健診 受診者数(人)	個別健診 受診者数(人)		訪問健診 受診者数(人)	歯科健診 受診率(%)
				個別健診 受診者数(人)	訪問健診 受診者数(人)		
支援無し	3,052	3,046	427	427	0	14.0%	
介護認定者	253	250	23	20	3	9.2%	
要支援1	32	32	2	2	0	6.3%	
要支援2	44	44	7	7	0	15.9%	
要介護1	85	85	8	8	0	9.4%	
要介護2	28	27	3	2	1	11.1%	
要介護3	24	24	1	1	0	4.2%	
要介護4	17	16	0	0	0	0.0%	
要介護5	23	22	2	0	2	9.1%	
合計	3,305	3,296	450	447	3	13.7%	

データ化範囲(分析対象)…歯科の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…介護データは令和5年度分。

※被保険者数…年齢は受領マスタの令和6年3月末日時点の年齢により集計。資格は令和6年3月末日時点で有効な被保険者を対象に集計。

歯科健診受診状況(81歳×男女計)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科健診受診 対象者数(人)	歯科健診 受診者数(人)	個別健診 受診者数(人)		訪問健診 受診者数(人)	歯科健診 受診率(%)
				個別健診 受診者数(人)	訪問健診 受診者数(人)		
支援無し	2,855	2,849	355	353	2	12.5%	
介護認定者	590	585	38	33	5	6.5%	
要支援1	99	98	11	11	0	11.2%	
要支援2	88	86	9	9	0	10.5%	
要介護1	161	160	10	9	1	6.3%	
要介護2	89	88	4	3	1	4.5%	
要介護3	52	52	1	0	1	1.9%	
要介護4	50	50	2	1	1	4.0%	
要介護5	51	51	1	0	1	2.0%	
合計	3,445	3,434	393	386	7	11.4%	

歯科健診受診状況(81歳×男性)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科健診受診 対象者数(人)	歯科健診 受診者数(人)	個別健診 受診者数(人)		訪問健診 受診者数(人)	歯科健診 受診率(%)
				個別健診 受診者数(人)	訪問健診 受診者数(人)		
支援無し	1,198	1,196	128	128	0	10.7%	
介護認定者	203	203	11	10	1	5.4%	
要支援1	28	28	3	3	0	10.7%	
要支援2	30	30	2	2	0	6.7%	
要介護1	55	55	5	5	0	9.1%	
要介護2	38	38	0	0	0	0.0%	
要介護3	16	16	1	0	1	6.3%	
要介護4	20	20	0	0	0	0.0%	
要介護5	16	16	0	0	0	0.0%	
合計	1,401	1,399	139	138	1	9.9%	

歯科健診受診状況(81歳×女性)

介護認定区分	被保険者数(人) ※	歯科健診受診 対象者数(人)	歯科健診 受診者数(人)	個別健診 受診者数(人)		訪問健診 受診者数(人)	歯科健診 受診率(%)
				個別健診 受診者数(人)	訪問健診 受診者数(人)		
支援無し	1,657	1,653	227	225	2	13.7%	
介護認定者	387	382	27	23	4	7.1%	
要支援1	71	70	8	8	0	11.4%	
要支援2	58	56	7	7	0	12.5%	
要介護1	106	105	5	4	1	4.8%	
要介護2	51	50	4	3	1	8.0%	
要介護3	36	36	0	0	0	0.0%	
要介護4	30	30	2	1	1	6.7%	
要介護5	35	35	1	0	1	2.9%	
合計	2,044	2,035	254	248	6	12.5%	

データ化範囲(分析対象)…歯科の電子レセプト。対象診療年月は令和5年4月～令和6年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…介護データは令和5年度分。

※被保険者数…年齢は受領マスタの令和6年3月末日時点の年齢により集計。資格は令和6年3月末日時点で有効な被保険者を対象に集計。

# その他(参考資料)

## 1.地区分析について

地区毎の分析は、事前に市町村が郵便番号により指定した地区振り分け表に基づき、下記の地区一覧表の通り行う。分析内容は、「大分類による疾病別医療費統計」及び「中分類による疾病別医療費統計」とする。

地区一覧表(宮崎市)

地区コード※	地区名	地区振り分けフォルダ名 ※
1001	高岡	39452016_208_1001(高岡)
1002	佐土原	39452016_208_1002(佐土原)
1003	住吉	39452016_208_1003(住吉)
1004	小戸	39452016_208_1004(小戸)
1005	小松台	39452016_208_1005(小松台)
1006	清武町	39452016_208_1006(清武町)
1007	生目	39452016_208_1007(生目)
1008	生目台	39452016_208_1008(生目台)
1009	青島	39452016_208_1009(青島)
1010	赤江	39452016_208_1010(赤江)
1011	大宮	39452016_208_1011(大宮)
1012	大塚	39452016_208_1012(大塚)
1013	大塚台	39452016_208_1013(大塚台)
1014	大淀	39452016_208_1014(大淀)
1015	中央西	39452016_208_1015(中央西)
1016	中央東	39452016_208_1016(中央東)
1017	田野	39452016_208_1017(田野)
1018	東大宮	39452016_208_1018(東大宮)
1019	北	39452016_208_1019(北)
1020	木花	39452016_208_1020(木花)
1021	檜	39452016_208_1021(檜)
指定外	地区の指定がない郵便番号	39452016_208_指定外

※地区コード…地区分析実施のため、データホライゾンが地区毎に設定したコード。

※地区振り分けフォルダ名…地区分析実施のため、データホライゾンが地区毎に設定したフォルダ名。

## 2.分析方法について(データホライゾン特許技術)

### ●医療費分解技術(特許第4312757号)

レセプトに記載された全ての傷病名と診療行為(医薬品、検査、手術、処置、指導料等)を正しく結び付け、傷病名毎の医療費を算出する。

レセプトは傷病名毎に点数が振り分けられておらず、通常の統計資料は主傷病名で点数集計されており、また、治療中の傷病と治療済の傷病が併記されている。そのまま分析に使用すると「主傷病以外の傷病の医療費がゼロとなり、傷病名毎の医療費が正確には把握できない」「現在治療中の疾病が把握できない」等の問題がある。医療費分解技術を用いることで、これらの問題を解決し、疾病別に係る医療費を正確に把握できる。

### ●未コード化傷病名のコード化

レセプトに記載されている未コード化傷病名を、可能な限りコード化する。

レセプトは請求情報のため、傷病名が正確でない場合があり、現状10%程度の未コード化傷病名が含まれている。この問題を解決するため、株式会社データホライゾン独自の辞書情報と突合検索処理を行い、可能な限りコード化を行うことで、集計漏れを極力減らす。

### 医科レセプト

傷病名	(1) 本態性高血圧(主)		
	(2) 狭心症		
	(3) うつ病		
	(4) 高コレステロール血症		
	(5) 2型糖尿病		
	(6) 急性上気道炎		
	(7) アレルギー性鼻炎		
12	再診		
	時間外対応加算2		
	明細書発行体制等加算	73 × 1	
	外来管理加算	52 × 1	
13	特定疾患療養管理料(診療所)	225 × 1	

### 調剤レセプト

No.	医薬品名・規格・用量・剤形・用法	単位	薬料	
			薬料点	調剤数量
1	ブラビックス錠75mg カルネット錠2.5mg カデュエット配合錠4番 トラゼンタ錠5mg グリメシリド錠1mg「NP」 【内服】1日1回朝食後服用	1錠	66	28
2	ニコランマート錠5mg 【内服】1日3回食後服用	3錠	2	28
3	エチカーム錠0.5mg 【内服】1日1回就寝前服用	2錠	1	28
4	スルピリド錠50mg「アメル」 エパデルS900 900mg 安全性のため別包 【内服】1日2回朝夕食後服用	2錠 2包	27	28
決定点数			2,688	

### ①未コード化傷病名のコード化

未コード化傷病名を株式会社データホライゾン独自の辞書情報と突合検索処理しコード化する。

医科レセプトの記載		コード化
(1)	本態性高血圧(主)	未コード化傷病名 ⇒ 8840107 本態性高血圧症
(2)	狭心症	4139007 狭心症
(3)	うつ病	2961003 うつ病
(4)	高コレステロール血症	2720004 高コレステロール血症
(5)	2型糖尿病	2500015 2型糖尿病
(6)	急性上気道炎	4659007 急性上気道炎
(7)	アレルギー性鼻炎	4779004 アレルギー性鼻炎

### ②医療費分解後グルーピング

レセプトに記載された全傷病名に対し、適応のある医薬品や診療行為を関連付け、医療費を分解後、傷病ごとにグルーピングする。

医科レセプトの記載	薬品	検査	診療行為	合計点数
(1) 本態性高血圧症(主)	184.3	25.2	266.5	476.0
(2) 狭心症	963.6	4.7	61.0	1,029.3
(3) うつ病	63.7	0.3	11.0	75.0
(4) 高コレステロール血症	858.1	4.1	57.2	919.4
(5) 2型糖尿病	618.3	356.7	61.3	1,036.3
(6) 急性上気道炎	0.0	0.0	0.0	0.0
(7) アレルギー性鼻炎	0.0	0.0	0.0	0.0
合計				3,536.0

### ●傷病管理システム(特許第5203481号)

レセプトに記載されている傷病識別情報、医薬品識別情報及び診療行為識別情報に基づき、傷病の重症度を判定する。

例えば糖尿病の重症度を判定することで、将来の重症化予測や特定した対象患者の病期に合わせた的確な指導を行うことが可能となる。株式会社データホライズンにおいて開発した傷病管理システムを用いて、糖尿病患者を階層化し特定する。

### ●マスタの整備

マスタ(傷病名、医薬品、診療行為等レセプトに記載される全てを網羅したデータベース)を定期的にメンテナンスし最新状態に保つ。

### ●レセプト分析システムおよび分析方法(特許第5992234号)

中長期にわたるレセプトから特定の患者についてアクティブな傷病名とノンアクティブな傷病名を識別する。

レセプトに記載されている傷病名は、追記式のため、過去から現在までの傷病名が記載されており、そのうち、約4割が現在治療中でない傷病名といわれている。重症化予防や受診勧奨等、個別の保健事業の実施にあたっては、現在治療中の傷病名のみを取り出し、該当者を抽出する必要がある。前述の「医療費分解技術」では、当月の傷病名別にどのような医薬品や診療行為が使用されたのかは把握できた。しかし、傷病の種類によっては、中長期にわたる投薬や診療がなされるため、必ずしもその傷病名がアクティブかノンアクティブかを識別することが困難だったが、当特許技術で解決した。

### 3. $\chi^2$ 検定について

本分析で使用した  $\chi^2$ 検定について説明する。

#### (1) $\chi^2$ 値算出方法

以下のクロス集計表のような値が計測されたとする。

A疾病 の罹患	B疾病の罹患				合計 (患者数: 人※)
	有り (患者数: 人※)	割合 (%)	無し (患者数: 人※)	割合 (%)	
有り(患者数: 人※)	① 40	66.7%	③ 20	33.3%	60
無し(患者数: 人※)	10	25.0%	30	75.0%	40
合計	50	② 50.0%	50	④ 50.0%	100

もし両疾病に関連性が無い場合、①の患者数は②の割合、③の患者数は④の割合で発生する(下記参照)。

A疾病 の罹患	B疾病の罹患				合計 (患者数: 人※)
	有り (患者数: 人※)	割合 (%)	無し (患者数: 人※)	割合 (%)	
有り(患者数: 人※)	30	50.0%	30	50.0%	60
無し(患者数: 人※)	20	50.0%	20	50.0%	40
合計	50	50.0%	50	50.0%	100

$\chi^2$ 値は、「上下の表の患者数の差を出し、それを二乗した値を下の表の患者数で割る」という計算を両疾病への罹患の有無別に行い、合計して算出する。計算式は下記の通りとなる。

$$\chi^2 = \frac{(40-30)^2}{30} + \frac{(10-20)^2}{20} + \frac{(20-30)^2}{30} + \frac{(30-20)^2}{20} \doteq 16.67$$

#### (2) 自由度、有意水準について

上記クロス集計表において、各疾病の合計患者数が決まっている状態で①・③のうちどこか1箇所の患者数が決まると、自動的に残りの3箇所の患者数も決まる。自由に値をとれるのは1箇所のみであるため、本分析における自由度は1となる。

また  $\chi^2$ 検定では、まず「両疾病に関連性は無い」という仮定を立て、それを否定することによって関連性があることを示すという論法を取る。有意水準は「両疾病に関連性は無い」という仮定を否定するかどうか判定するための基準であり、検定の前に設定する。通常は5%を使用する為、本分析でも5%と設定する。

#### (3) 関連性の判断

算出された  $\chi^2$ 値を、下記「 $\chi^2$ 分布表」の値と比較する。表中の数字は、自由度に対応する各有意水準について、 $\chi^2$ 値がこの数値以上であれば関連性があるとする最低の値を示している。

自由度1の行と有意水準5%(0.05)の列が交わる箇所を確認すると、「3.84」となる。算出された  $\chi^2$ 値16.67  $\geq$  3.84 のため、両疾病に関連性があると言える。

自由度	0.995	0.99	0.975	0.95	0.9	0.5	0.1	0.05	0.025	0.01	0.005	自由度
1	0.00004	0.00016	0.00098	0.0039	0.0158	0.455	2.710	3.84	5.02	6.63	7.88	1
2	0.01003	0.02010	0.0506	0.1026	0.211	1.386	4.61	5.99	7.38	9.21	10.6	2
3	0.07172	0.1148	0.2158	0.352	0.584	2.37	6.25	7.81	9.35	11.3	12.8	3
4	0.2070	0.2971	0.484	0.711	1.06	3.36	7.78	9.49	11.1	13.3	14.9	4
5	0.4117	0.554	0.831	1.15	1.61	4.35	9.24	11.07	12.8	15.1	16.8	5

#### 4.健康診査項目正常値の基準

健康診査項目名	性別	正常値の目安	備考
収縮期血圧	男性	129mmHg以下	
収縮期血圧	女性	129mmHg以下	
拡張期血圧	男性	84mmHg以下	
拡張期血圧	女性	84mmHg以下	
空腹時中性脂肪(中性脂肪)	男性	30～149mg/dl	
空腹時中性脂肪(中性脂肪)	女性	30～149mg/dl	
HDLコレステロール	男性	40mg/dl以上	
HDLコレステロール	女性	40mg/dl以上	
LDLコレステロール	男性	60～119mg/dl	
LDLコレステロール	女性	60～119mg/dl	
Non-HDLコレステロール	男性	90～149mg/dl	
Non-HDLコレステロール	女性	90～149mg/dl	
空腹時血糖	男性	99mg/dl以下	
空腹時血糖	女性	99mg/dl以下	
HbA1c(NGSP) ※	男性	5.5%以下	
HbA1c(NGSP) ※	女性	5.5%以下	
AST(GOT)	男性	30U/l以下	
AST(GOT)	女性	30U/l以下	
ALT(GPT)	男性	30U/l以下	
ALT(GPT)	女性	30U/l以下	
γ-GTP	男性	50U/l以下	
γ-GTP	女性	50U/l以下	
血清クレアチニン	男性	1.00mg/dl以下	
血清クレアチニン	女性	0.70mg/dl以下	
尿蛋白	男性	(-)	
尿蛋白	女性	(-)	
アルブミン	男性	3.9g/dl以上	
アルブミン	女性	3.9g/dl以上	
血色素量	男性	13.1～16.3g/dl	
血色素量	女性	12.1～14.5g/dl	

※HbA1c…NGSP基準による。

## 5.疾病分類表(2013年版)

コード	疾病分類	主な疾病		
I. 感染症及び寄生虫症				
0101	腸管感染症	下痢症	急性胃腸炎	感染性胃腸炎
0102	結核	肺結核	結核性胸膜炎	潜在性結核感染症
0103	主として性的伝播様式をとる感染症	梅毒	クラミジア頸管炎	淋病
0104	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	尋常性疣贅	帯状疱疹	単純ヘルペス
0105	ウイルス性肝炎	B型肝炎	C型肝炎	C型慢性肝炎
0106	その他のウイルス性疾患	アデノウイルス感染症	流行性角結膜炎	RSウイルス感染症
0107	真菌症	足白癬	皮膚カンジダ症	爪白癬
0108	感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	陳旧性肺結核	肺結核後遺症	小児麻疹後遺症
0109	その他の感染症及び寄生虫症	ヘリコバクター・ピロリ感染症	溶連菌感染症	敗血症
II. 新生物<腫瘍>				
0201	胃の悪性新生物<腫瘍>	胃癌	早期胃癌	胃体部癌
0202	結腸の悪性新生物<腫瘍>	大腸癌	S状結腸癌	上行結腸癌
0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	直腸癌	直腸S状部結腸癌	直腸癌術後再発
0204	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	肝癌	肝細胞癌	原発性肝癌
0205	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	肺癌	上葉肺癌	下葉肺癌
0206	乳房の悪性新生物<腫瘍>	乳癌	乳房上外側部乳癌	乳癌再発
0207	子宮の悪性新生物<腫瘍>	子宮体癌	子宮頸癌	子宮癌
0208	悪性リンパ腫	悪性リンパ腫	非ホジキンリンパ腫	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫
0209	白血病	成人T細胞白血病リンパ腫	白血病	慢性骨髄性白血病
0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌	膵癌	膀胱癌
0211	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	子宮筋腫	脳腫瘍	肺腫瘍
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害				
0301	貧血	鉄欠乏性貧血	貧血	巨赤芽球性貧血
0302	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	播種性血管内凝固	血液凝固異常	血小板減少症
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患				
0401	甲状腺障害	甲状腺機能低下症	甲状腺機能亢進症	甲状腺腫
0402	糖尿病	糖尿病	2型糖尿病	糖尿病網膜症
0403	脂質異常症	高脂血症	高コレステロール血症	脂質異常症
0404	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	脱水症	高尿酸血症	卵巣機能不全
V. 精神及び行動の障害				
0501	血管性及び詳細不明の認知症	認知症	血管性認知症	老年精神病
0502	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	ニコチン依存症	アルコール依存症	急性アルコール中毒
0503	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	統合失調症	統合失調症様状態	幻覚妄想状態
0504	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	うつ病	うつ状態	躁うつ病
0505	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	不安神経症	神経症	心身症
0506	知的障害<精神遅滞>	知的障害	軽度知的障害	重度知的障害
0507	その他の精神及び行動の障害	摂食障害	器質性精神障害	せん妄

コード	疾病分類	主な疾病		
VI. 神経系の疾患				
0601	パーキンソン病	パーキンソン症候群	パーキンソン病	パーキンソン病Yahr 3
0602	アルツハイマー病	アルツハイマー型認知症	アルツハイマー病	アルツハイマー型老年認知症
0603	てんかん	てんかん	症候性てんかん	精神運動発作
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	片麻痺	脳性麻痺	不全麻痺
0605	自律神経系の障害	自律神経失調症	神経調節性失神	自律神経障害
0606	その他の神経系の疾患	不眠症	片頭痛	睡眠時無呼吸症候群
VII. 眼及び付属器の疾患				
0701	結膜炎	アレルギー性結膜炎	結膜炎	慢性結膜炎
0702	白内障	白内障	加齢性白内障	後発白内障
0703	屈折及び調節の障害	近視性乱視	遠視性乱視	老視
0704	その他の眼及び付属器の疾患	ドライアイ	緑内障	眼精疲労
VIII. 耳及び乳様突起の疾患				
0801	外耳炎	外耳炎	外耳湿疹	急性外耳炎
0802	その他の外耳疾患	耳垢栓塞	耳介軟骨膜炎	耳瘻孔
0803	中耳炎	滲出性中耳炎	急性中耳炎	中耳炎
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	耳管狭窄症	耳管機能低下	真珠腫性中耳炎
0805	メニエール病	メニエール病	メニエール症候群	内耳性めまい
0806	その他の内耳疾患	良性発作性頭位めまい症	末梢性めまい症	耳性めまい
0807	その他の耳疾患	感音難聴	難聴	耳鳴症
IX. 循環器系の疾患				
0901	高血圧性疾患	高血圧症	本態性高血圧症	高血圧性心疾患
0902	虚血性心疾患	狭心症	急性心筋梗塞	心筋梗塞
0903	その他の心疾患	心不全	不整脈	慢性心不全
0904	くも膜下出血	くも膜下出血	くも膜下出血後遺症	脳動脈瘤破裂
0905	脳内出血	脳出血	脳出血後遺症	視床出血
0906	脳梗塞	脳梗塞	脳梗塞後遺症	多発性脳梗塞
0907	脳動脈硬化（症）	脳動脈硬化症	動脈硬化性脳症	
0908	その他の脳血管疾患	内頸動脈狭窄症	頸動脈硬化症	脳血管障害
0909	動脈硬化（症）	閉塞性動脈硬化症	動脈硬化症	動脈硬化性網膜症
0911	低血圧（症）	起立性低血圧症	低血圧症	起立性調節障害
0912	その他の循環器系の疾患	深部静脈血栓症	末梢循環障害	慢性動脈閉塞症
X. 呼吸器系の疾患				
1001	急性鼻咽頭炎 [かぜ] <感冒>	感冒	急性鼻炎	急性鼻咽頭炎
1002	急性咽頭炎及び急性扁桃炎	咽頭炎	急性咽頭炎	扁桃炎
1003	その他の急性上気道感染症	急性上気道炎	急性咽頭喉頭炎	急性副鼻腔炎
1004	肺炎	肺炎	急性肺炎	マイコプラズマ肺炎
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	急性気管支炎	マイコプラズマ気管支炎	クループ性気管支炎

コード	疾病分類	主な疾病		
1006	アレルギー性鼻炎	アレルギー性鼻炎	花粉症	季節性アレルギー性鼻炎
1007	慢性副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎	副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎急性増悪
1008	急性又は慢性と明示されない気管支炎	気管支炎	気管気管支炎	びまん性気管支炎
1009	慢性閉塞性肺疾患	慢性気管支炎	肺気腫	慢性閉塞性肺疾患
1010	喘息	気管支喘息	喘息性気管支炎	気管支喘息発作
1011	その他の呼吸器系の疾患	インフルエンザ	呼吸不全	誤嚥性肺炎
X I . 消化器系の疾患				
1101	う蝕	う蝕	二次う蝕	う蝕第2度
1102	歯肉炎及び歯周疾患	歯周炎	歯肉炎	歯冠周囲炎
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	顎関節症	歯痛	顎関節炎
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	胃潰瘍	十二指腸潰瘍	出血性胃潰瘍
1105	胃炎及び十二指腸炎	慢性胃炎	胃炎	急性胃炎
1106	痔核	内痔核	痔核	外痔核
1107	アルコール性肝疾患	アルコール性肝障害	アルコール性肝炎	アルコール性肝硬変
1108	慢性肝炎（アルコール性のものを除く）	慢性肝炎	活動性慢性肝炎	慢性肝炎増悪
1109	肝硬変（アルコール性のものを除く）	肝硬変症	原発性胆汁性肝硬変	非代償性肝硬変
1110	その他の肝疾患	肝機能障害	脂肪肝	肝障害
1111	胆石症及び胆のう炎	胆のう結石症	胆のう炎	総胆管結石
1112	膵疾患	膵炎	急性膵炎	慢性膵炎
1113	その他の消化器系の疾患	便秘症	逆流性食道炎	口内炎
X II . 皮膚及び皮下組織の疾患				
1201	皮膚及び皮下組織の感染症	皮膚感染症	蜂窩織炎	膿疱疹性湿疹
1202	皮膚炎及び湿疹	湿疹	皮膚炎	アトピー性皮膚炎
1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	皮脂欠乏症	皮脂欠乏性湿疹	じんま疹
X III . 筋骨格系及び結合組織の疾患				
1301	炎症性多発性関節障害	関節リウマチ	痛風	関節炎
1302	関節症	変形性膝関節症	変形性関節症	変形性股関節症
1303	脊椎障害（脊椎症を含む）	腰部脊柱管狭窄症	変形性腰椎症	頸椎症
1304	椎間板障害	腰椎椎間板症	腰椎椎間板ヘルニア	頸椎椎間板ヘルニア
1305	頸腕症候群	頸肩腕症候群	頸肩腕障害	
1306	腰痛症及び坐骨神経痛	腰痛症	坐骨神経痛	筋筋膜性腰痛症
1307	その他の脊柱障害	腰椎すべり症	背部痛	頸部痛
1308	肩の傷害<損傷>	肩関節周囲炎	肩関節腱板炎	肩石灰性腱炎
1309	骨の密度及び構造の障害	骨粗鬆症	閉経後骨粗鬆症	脊椎骨粗鬆症
1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	筋肉痛	神経痛	関節痛
X IV . 腎尿路生殖器系の疾患				
1401	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	腎炎	腎盂腎炎	水腎症
1402	腎不全	慢性腎不全	腎性貧血	腎不全

コード	疾病分類	主な疾病		
1403	尿路結石症	腎結石症	尿管結石症	尿路結石症
1404	その他の腎尿路系の疾患	膀胱炎	腎機能低下	尿路感染症
1405	前立腺肥大（症）	前立腺肥大症	前立腺症	
1406	その他の男性生殖器の疾患	慢性前立腺炎	前立腺炎	亀頭包皮炎
1407	月経障害及び閉経周辺期障害	更年期症候群	月経困難症	萎縮性膣炎
1408	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	子宮腔部びらん	細菌性膣炎	膣炎
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく				
1501	流産	稽留流産	異所性妊娠	絨毛性疾患
1502	妊娠高血圧症候群	妊娠高血圧症候群	重症妊娠高血圧症候群	子癇
1503	単胎自然分娩	自然頭位分娩	自然分娩	単胎自然分娩
1504	その他の妊娠, 分娩及び産じょく	切迫流産	子宮内感染症	血液型不適合
X VI. 周産期に発生した病態				
1601	妊娠及び胎児発育に関連する障害	子宮内胎児発育遅延	低出生体重児	早産児
1602	その他の周産期に発生した病態	新生児黄疸	胎児ジストレス	A B O 因子不適合
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常				
1701	心臓の先天奇形	心房中隔欠損症	心室中隔欠損症	先天性心疾患
1702	その他の先天奇形, 変形及び染色体異常	足底角化症	角皮症	毛孔性苔癬
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの				
1800	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	頭痛	嘔吐症	めまい症
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響				
1901	骨折	腰椎圧迫骨折	肋骨骨折	大腿骨頸部骨折
1902	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	脳挫傷	外傷性脳出血	硬膜下血腫
1903	熱傷及び腐食	熱傷	第2度熱傷	手熱傷
1904	中毒	刺虫症	蜂刺症	食中毒
1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	打撲傷	結膜異物	捻挫
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用				
2101	検査及び診査のための保健サービスの利用者	検診	健康診断	胃癌検診
2102	予防接種	予防接種		
2103	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	妊娠	正常妊娠	多産婦
2104	歯の補てつ			
2105	特定の処置（歯の補てつを除く）及び保健ケアのための保健サービスの利用者	抜釘	気管切開口に対する手当て	骨髄移植ドナー
2106	その他の理由による保健サービスの利用者	白内障術後	ペースメーカー植え込み後	人工股関節置換術後
X X II. 特殊目的用コード				
2210	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	重症急性呼吸器症候群		
2220	その他の特殊目的用コード			
分類外				
9999	分類外	ICD-10及び疾病分類に該当のない疾病		